



Title	スウェーデン語基本不変化詞動詞リスト : スウェーデン語を学ぶ教材1
Author(s)	
Citation	
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/79450
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

IDUN

—北 欧 研 究—
別冊 4 号

スウェーデン語基本不変化詞動詞リスト

—スウェーデン語を学ぶ教材 1—

當野 能之・梅谷 綾・南澤 佑樹・
芝田 思郎・Márton András Tóth 編

大 阪 大 学

言語文化研究科 言語社会専攻
デンマーク語・スウェーデン語研究室

2021 年

IDUN

—北 欧 研 究—
別冊 4 号

スウェーデン語基本不変化詞動詞リスト —スウェーデン語を学ぶ教材 1—

當野 能之・梅谷 綾・南澤 佑樹・
芝田 思郎・Márton András Tóth 編

大 阪 大 学
言語文化研究科 言語社会専攻
デンマーク語・スウェーデン語研究室

2021 年

I D U N

— Journal of Nordic Studies —
Supplement No. 4

**Lista över viktiga partikelverb
i svenskan**

Ett kompendium för svenskstuderande

redigerad av

**Takayuki Tohno, Aya Umetani, Yuki Minamisawa,
Shiro Shibata & Márton András Tóth**

Osaka University

Graduate School of Language and Culture

Studies in Language and Society

The Division of Danish and Swedish

Osaka 2021

***IDUN* ー北欧研究ー『別冊』4号の刊行にあたって**

デンマーク・スウェーデン語研究室の *IDUN* 本誌とは別に、別冊として、スウェーデン語を学ぶための教材の第1弾、『スウェーデン語基本不変化詞動詞リスト ースウェーデン語を学ぶ教材1ー』を刊行いたします。

『別冊』の刊行により、日本におけるデンマーク・スウェーデン語学習環境のより一層の充実を目指しました。今後もさらに別冊の刊行に向けて鋭意努力を重ねていく所存です。

2021年3月5日

大阪大学 言語文化研究科 言語社会専攻
デンマーク・スウェーデン語研究室

目 次

はじめに.....	i
第 1 章 不変化詞動詞概説	1
第 2 章 不変化詞の意味と用法	21
第 3 章 基本不変化詞動詞リスト	53
参考文献.....	117

はじめに

本書はスウェーデン語の *partikelverb*（不変化詞動詞・小辞動詞）に関する学習書です。不変化詞動詞は英語の句動詞やドイツ語の分離動詞に相当し、ゲルマン系の言語の習得においてとても重要なものです。スウェーデン本国では不変化詞動詞に関する学習書がいくつか刊行されていますが、日本ではおそらく本書が初となります。本書はスウェーデン語の文法を一通り終えた人を対象に執筆しました。構成と担当は以下の通りです。

第 1 章 不変化詞動詞概説（担当：當野）

第 2 章 不変化詞の意味と用法（担当：南澤，不変化詞の選定：芝田）

第 3 章 基本不変化詞動詞リスト

（担当：梅谷，例文作成：Tóth，構文表記：芝田）

参考文献

第 1 章では、不変化詞動詞の特徴について詳しく解説しました。特に語順については、従来の入門書よりも詳しい説明になっています。第 2 章は 50 の不変化詞の意味と用法について、基本的な意味から派生的な意味へと展開して解説しています。例文はコーパスや辞書等から採用しました。第 3 章は 245 の重要な不変化詞動詞について、意味と例文そしてその訳を挙げています。例文は、ネィティブスピーカーである Tóth が作成しました。特に、会話文が多くあることが特徴的で、口語的な表現も学べるように配慮してあります。また、構文表記も掲載し、作文の際に役立てられるようにしてあります。第 2・3 章はアルファベット配列されており、辞書的に使うことも想定されています。ちなみに、第 2 章の不変化詞、および第 3 章の不変化詞動詞の選定基準については、當野・梅谷・南澤・芝田（2020）をご覧ください。

本書を通して、少しでも多くの方がスウェーデン語の不変化詞動詞を習得されることを期待いたします。また、さらに関心を持たれましたら、本書の執筆に際して参考にした文献を巻末に載せてありますので、そちらも参照してください。

2021 年 3 月
當野能之

本研究は JSPS 科研費 JP18K00830 の助成を受けたものです。

第 1 章

不変化詞動詞概説

1. はじめに

2020 年、新型コロナウイルスの感染拡大に苦しむ中、スウェーデンのメディアでは次のようなスローガンをよく目にしました。

(1) Håll i, håll ut och håll avstånd!

踏ん張って、耐えて、距離を保とう！

このスローガンは、動詞 *hålla* 「保つ」の命令形 *håll* と *i* (前置詞, 英語 *in* に相当), *ut* (副詞, 英語 *out* に相当), *avstånd* (名詞, 「距離」) という語の組み合わせで出来ています。 *hålla i* は「がんばる, たゆまずに行う」, *hålla ut* は「耐える」, *hålla avstånd* は「距離を保つ」という意味で、特に前二者については、動詞 *hålla* と *i* / *ut* が組み合わせられて、特殊な意味を持ちます。さらに、これらの動詞句は通常とは異なり、動詞の強勢が落ちて、その次の要素に強勢が置かれます。(ボールド体が強勢を持つ語。)

(2) Håll i, håll ut och håll avstånd!

以上のような、特定の組み合わせで強勢を担う前置詞あるいは副詞を **partikel** (不変化詞, 小辞), そして、動詞と不変化詞の組み合わせを **partikelverb** (不変化詞動詞, 小辞動詞) と呼びます¹。本書では不変化詞および不変化詞動詞という用語を使うことにします。また、不変化詞動詞が例文中に出てきた場合には、イタリック体で示すようにし、不変化詞を適宜ボールド体で示します。

不変化詞動詞は英語の句動詞 (*phrasal verb*), ドイツ語の分離動詞 ([独] *trennbar Verb*, [英] *separable prefix verb*) などに相当し、ゲルマン系言語に広く見られるもので、スウェーデン語を習得する際にも重要になってきます。

主な不変化詞には、まず前置詞由来のものがあります。本書で扱うものには以下があります。

(3) 不変化詞として機能する前置詞 (個々の意味については第 2 章参照)

av, bakom, efter, emellan, emot, för, förbi, före, i, igenom, med, om, omkring, på, runt, till, under, ur, utanför, åt, över

また、副詞で不変化詞として機能するものも多くあります。(4b)のように、

¹ *hålla avstånd* のような「動詞＋裸名詞 (無冠詞の名詞)」も動詞の強勢が落ち、裸名詞が強勢を持つことから、不変化詞動詞の一種であるとする研究書 (Toivonen 2003) や学習書 (Vivers 2019) もあるが、本書ではこれらは不変化詞動詞としては扱わない。

[i+名詞] や [om+名詞] のような前置詞句が語彙化して、ひとつの副詞のようになっているものも多くあります。

(4) 不変化詞として機能する副詞（個々の意味については第2章参照）

- a. bort, dit, fast², fram, hem, hit, in, kvar, loss, ner, samman, sönder, tillbaka, undan, upp, ut, åter
- b. ifatt, i gång, ikapp, iväg, ifrån, igen, ihjäl, ihop, isär, itu, ombord, omkull³

本章では、スウェーデン語の不変化詞動詞の特徴を見ていきます。

2. 音韻的特徴

不変化詞動詞の特徴としてはまず、音韻的特徴が挙げられます。動詞が強勢を失い、不変化詞が強勢を持ち、全体として**ユニット強勢 (ordgruppsbetoning)** と呼ばれるまとまりを成します。一般的に、前置詞は強勢を担わないので、強勢の有無により、不変化詞動詞なのか、動詞＋前置詞句なのかが決まり、それに伴い意味も変わります。以下の(5)(6)では、**a** が動詞と不変化詞、**b** が動詞と前置詞句の組み合わせです。

- (5) a. Han **hälsade på** Sven. 彼はスヴェンのもとを訪れた。
- b. Han **hälsade på** Sven. 彼はスヴェンに挨拶した。
- (6) a. **Tycker du om** boken? その本が好きですか？
- b. **Vad tycker du om** boken? その本についてどう思いますか？

上記の(5a)(6a)では、hälsa「挨拶する」、tycka「思う」という元の動詞の意味が失われ、不変化詞動詞全体として **hälsade på** 「～を訪れる」、**tycka om** 「～が好きだ」という別の意味になっています。

一方、以下の例では動詞の意味は同じですが、強勢の位置により意味が変わっています。

- (7) a. Bilen **körde på** väggen. その車はその壁に追突した。
- b. Bilen **körde på** vägen. その車はその道を走っていた。
- (8) a. Hon **hoppade i** (vattnet). 彼女は（水に）飛び込んだ。
- b. Hon **hoppade i** vattnet. 彼女は水の中で飛び跳ねていた。

² fast には形容詞としての用法もある。

³ ifatt, i gång, ikapp, iväg, isär は2語で綴られる場合（例えば i gång）と1語で綴られる場合（例えば igång）がある。(4b)ではSOの見出し語で先にあげられている方の綴りを採用した。

(7b)(8b)の動詞＋前置詞句では「運転していた」「飛び跳ねていた」という活動を表しているのに対して、*körde på*「～に追突した」、*hoppade i*「(～に)飛び込んだ」のように不変化詞動詞になると、ある種の結果を表している点に注意が必要です。

3. 統語的特徴

3.1 動詞と不変化詞の語順

2 つ目の特徴としては、語順が挙げられます。不変化詞動詞は基本的に、「動詞＋不変化詞」のように動詞と不変化詞が隣接して現れますが、いくつかの場合で、動詞と不変化詞が離れる場合があります。*slå in*「包装する、包む」を例に見ていきましょう。

(9) *Anna slog in presenten.*

アンナはそのプレゼントを包装した。

主節では、動詞が非定形（不定詞・完了形）の場合は常に、動詞と不変化詞は隣接します。

(10) *Anna ville gärna slå in presenten.* (slå＝不定詞)

アンナはそのプレゼントをぜひ包装したかった。

(11) *Anna har redan slagit in presenten.* (slagit＝完了形)

アンナはすでにそのプレゼントを包装した。

一方、動詞が定形（現在形・過去形・命令形）の場合は、動詞と不変化詞が離れる場合があります。例えば、否定辞 *inte* や文修飾副詞がある場合は、それらが動詞と不変化詞の間に置かれます。

(12) *Anna slår gärna in presenten.* (slår＝現在形)

アンナはぜひそのプレゼントを包装したい。

(13) *Anna slog inte in presenten.* (slog＝過去形)

アンナはそのプレゼントを包装しなかった。

(14) *Slå inte in presenten!* (slå＝命令形)

プレゼントを包装しないで！

また、動詞が定形の場合は、疑問文や倒置文でも動詞と不変化詞は離れて現れます。

(15) *Slog Anna in presenten igår?* (疑問文)

アンナは昨日プレゼントを包装しましたか？

(16) Igår *slog* Anna *in* presenten. (倒置文)

昨日アンナはプレゼントを包装した。

ここまでは主節における語順についてみてきましたが、従属節では常に動詞と不変化詞は隣接します。

(17) Jag vet att Anna inte *slog* *in* presenten.

私はアンナがそのプレゼントを包装しなかったことを知っています。

さて、ここまで説明してきた動詞と不変化詞が隣接するかどうかという点に関しては、いくつか例外があります。特に頻度の高い不変化詞動詞である *se ut* 「～のように見える」は重要です。この不変化詞動詞は [se + 形容詞 + ut] という語順を取り、動詞と不変化詞が離れて現れます⁴。

(18) Anna *såg* trött *ut* idag.

アンナは今日疲れているように見える。

3.2 不変化詞と目的語名詞句の語順

①目的語が再帰代名詞の場合

目的語名詞句がある場合、[不変化詞 + 目的語名詞句] という語順になるのが原則です。これは目的語が強勢のない代名詞であっても変わりません。

(19) a. Anna *slog* *in* {presenten/den}.

アンナは {そのプレゼント/それ} を包装した。

b. ×Anna *slog* {presenten/den} *in*.

この原則は、目的語が再帰代名詞 *sig* であったとしても変わりません。

(20) a. Sven *gick* *upp* och *klädde* *på* sig.

スヴェンは起きて服を着た。

b. ×Sven *gick* *upp* och *klädde* sig *på*.

ただし、再帰代名詞 *sig* を伴う一部の不変化詞動詞で、[動詞 + *sig* + 不変化詞] という語順をとることがあります。以下の例の前半部分では、*resa sig upp* 「起きる」のように不変化詞が再帰代名詞の後ろに現れています。

(21) Sven *reste* sig *upp* och *klädde* *på* sig.

スヴェンは起きて服を着た。

[動詞 + *sig* + 不変化詞] の語順を取る不変化詞動詞の多くは、上記のよう

⁴ *se ut* がこの語順をとる場合、形容詞が最も強い強勢を担い、小辞の強勢は弱くなる。(SAG III 427f.)

な姿勢の変化を表したり、一種の移動を表したりするものです。

(22) Vi måste *ge oss iväg* nu.

私たちはもう出発しなくてはなりません。

本書に出てくる不変化詞動詞では以下のようなものが挙げられます。

(23) *bryta sig in* 「押し入る, 侵入する」, *dra sig undan* 「避ける, 逃れる」,
ge sig iväg 「出発する」, *ge sig ut* 「出かける」, *slå sig ner* 「座る, 腰を
 下ろす」, *ta sig fram* 「前進する」

また、イディオムのな不変化詞動詞の中にも、[動詞+sig+不変化詞]の語順をとるものがあります。

(24) Han *bryr sig inte om* vad hon säger.

彼は彼女の言うことなんて気にもしていない。

本書で取り上げている不変化詞動詞には以下があります。

(25) *bry sig om* 「～を気にする, 気にかける」, *bära sig åt* 「ふるまう」, *ta sig an* 「～を引き受ける, 面倒を見る」, *sätta sig in* 「～を理解する, 学ぶ」
 それぞれの例については、第3章を参照してください。

②不変化詞が前置詞句を修飾する場合

[不変化詞+目的語名詞句] という語順の原則に反する例として、さらに以下のようなものがあります。

(26) a. Han *sparkade upp* bollen i luften.

彼はボールを宙へと蹴り上げた。

b. Han *sparkade bollen upp* i luften.

(26a)は原則通りの語順ですが、(26b)では不変化詞 *upp* が目的語名詞句の後ろに來ています。このように、*upp* のような方向を表す不変化詞が修飾を受ける場合（ここでは *i luften* 「宙へ」）、このような語順となります。

3.3 形式主語構文における語順

次に虚辞 *det* を伴う形式主語構文に現れる不変化詞動詞の語順について見ていきましょう。

形式主語構文⁵では *det* が仮の主語として現れます。その際に問題となるのは、真の主語である名詞句と不変化詞の語順です。*dyka upp* 「現れる」を

⁵ より正確には、提示構文（*presenteringskonstruktion*）と呼ばれる。

例にしてみました。この不変化詞動詞は通常の構文と形式主語構文の両方をとることができます。

- (27) *Många studenter har dykt upp på kursen.*

多くの学生がそのコースに現れた。

- (28) a. *Det har dykt upp många studenter på kursen.* (形式主語構文)

b. ×*Det har dykt många studenter upp på kursen.*

注意をしたいのは形式主語構文で真の主語が現れる位置です。(28a)にあるように、真の主語名詞句は不変化詞 *upp* の後に現れます。以下にコーパスからの実例を挙げます。

- (29) *Det kör upp en polisbil och stannar bredvid oss.* (GP 2010)

パトカーが近づいてきて、私たちの横で止まる。

- (30) *Det ges ut en kokbok om dagen i det här landet...* (GP 2010)

この国では1日に1冊料理本が出版される…

3.4 文頭位置における不変化詞

スウェーデン語では、文頭の位置に主語名詞句、副詞句、目的語名詞句などが現れますが、原則として、不変化詞が文頭位置に現れることはありません。

- (31) a. *Anna slog in presenten.*

アンナはそのプレゼントを包装した。

b. ×*In slog Anna presenten.*

- (32) a. *Bilen körde på väggen.*

その車はその壁に追突した。

b. ×*På körde bilen väggen.*

ただし、動詞が移動を表す自動詞で、不変化詞が方向を表す場合に、不変化詞が文頭位置に現れることがあります。特に、意味的に対義となるペアを持つ不変化詞 (*in*, *ut*, *upp*, *ner* など) でこのようなふりまが見られます。コーパスからの実例を見てみましょう。

- (33) *Fotsteg utanför dörren. In kommer han. En döende man.* (Bonniers romaner I)

ドアの外に足音が。彼が入ってくる。瀕死の男性が。

- (34) *Då öppnas passagerardörren. Ut springer en liten tant.* (GP 2009)

その時乗車口が開く。一人の小さなおばさんが走って出てくる。

以上、ここまでスウェーデン語の不変化詞動詞に関わる語順に関して、

原則とその例外についてみてきました。一見複雑に見えますが、いわゆる「節スキーマ」を用いて説明すると、比較的単純であることが分かります。8 節、補遺に説明がありますので、確認してください。

4. 意味的特徴

ここでは、不変化詞の意味について簡単に見たうえで、次に、不変化詞動詞における、動詞と不変化詞の意味的な関係を中心に、その特徴を見ていきます。

4.1 不変化詞の意味

多くの場合、不変化詞は複数の意味を持つ多義語です。例えば、upp ‘up’ は「上へ」という意味以外に、「開いて」という意味があります。従って、動詞 sparka 「蹴る」と upp が不変化詞動詞を形成したとしても、文脈により意味が異なります。

(35) Sven sparkade upp bollen.

スヴェンはボールを蹴り上げた。

(36) Sven sparkade upp dörren.

スヴェンはドアを蹴り開けた。

まずは、個々の不変化詞の意味を理解することが重要です。第 2 章では、多義的な不変化詞に関して、その基本的な意味から派生的な意味へと自然な形で理解できるように説明をしてありますので参照してください。

4.2 イディオムの不変化詞動詞

不変化詞動詞の中には、動詞と不変化詞の意味を足しても、不変化詞動詞全体の意味にならないようなものがあります。このような不変化詞をイディオムの不変化詞と呼ぶことにします。例えば、hålla av という不変化詞動詞は、動詞 hålla 「保持する」と不変化詞 av ‘off’ から成りますが、全体として、「～が好きである」という意味になります。ここまでに出てきた、hälsa på 「～を訪れる」や tycka om 「～が好きである」などもイディオムの不変化詞と呼んでよいでしょう。これらの不変化詞動詞は、一つずつ個別に覚えていくしかありません。イディオムの不変化詞動詞については、第 3 章に重要なものを挙げてあります。

4.3 合成的不変化詞動詞

イディオムの不変化詞動詞に対して、動詞も不変化詞も意味を保持している不変化詞動詞を**合成的不変化詞動詞**と呼ぶことにしましょう。例えば、以下の不変化詞動詞は、動詞も不変化詞も共に意味を保持していると思われます。

- (37) *Han frös ihjäl på väg hem.*

彼は帰り道に凍え死んだ。

- (38) *Hon sköt ihjäl honom med två skott.*

彼女は彼を二発で撃ち殺した。

どちらの例でも、*frysa*「凍える」、*skjuta*「(銃などで) 撃つ」という動詞の意味、そして *ihjäl*「死んで」という不変化詞の意味が保持されています。このような場合、動詞と不変化詞は(37)のように「凍えた結果死んだ」という原因・結果の関係か、(38)のように「銃を撃つことで殺した」という手段・結果の関係にあります。つまり、何らかの因果関係で結ばれていることになります。このような因果関係を表す不変化詞動詞は、通常、動詞が取らないような目的語名詞句をとる場合があります。以下の例を見てみましょう（例は Bodegård (1993:46) から。訳は筆者による。）

- (39) *Hon dansade bort sina sorger.*

彼女は踊って悲しみを忘れ去った。

- (40) *Hon dansade in en förmögenhet.*

彼女は踊ることで富を手に入れた。

- (41) *Hon dansade sönder sina nya skor.*

彼女は踊っていて新しい靴を壊してしまった。

- (42) *De dansade omkull alla möblerna.*

彼らが踊ったことですべての家具が倒れた。

- (43) *Hon dansade ihjäl sig.*

彼女は死ぬほど踊った（踊っていて死んだ）。

上記の例では、*dansa*「踊る」という自動詞が、不変化詞動詞を形成することで、動詞単独では取ることができない目的語名詞句をとっていることが分かります。例えば(39)の例から不変化詞 *bort* を除いた文は非文になることから、*sina sorger*「自分の悲しみ」という名詞句が、動詞単独では取ることができない目的語であることが分かるでしょう。

(44) ×Hon *dansade* sina sorger.

さて、不変化詞が結果を表す場合の意味的な関係にはいくつかのタイプがあります。まずは、動詞の意味にすでに含まれている結果状態を不変化詞で繰り返すタイプです。

(45) Kvinnan *föll* ner från fönstret.

その女性は窓から落ちた。

(46) Kvinnan *stängde igen* dörren.

その女性はドアを閉めた。

(45)の動詞 *falla* 「落ちる」にはすでに「下へ」という意味が含まれていますが、さらに不変化詞 *ner* で結果状態を繰り返しています。(46)も同様に、動詞 *stänga* は「閉じる」という意味ですが、「閉じて」を意味する *igen* とともに不変化詞動詞を形成しています。

他にも以下のようなタイプがあります。

(47) Jag *klippte* itu pappret.

私は紙を二つに切った。

(48) Jag *klättrade* ner från trädet.

私は木から降りた。

(47)では *klippa* 「切る」という動詞の結果状態を、不変化詞 *itu* が「二つに」と限定しています。また、変わったタイプとしては、(48)にあるように、動詞が表す方向を、不変化詞が逆の方向に変えてしまうものもあります。動詞 *klättra* は「登る」という上方向への移動を表しますが、下方向を表す不変化詞 *ner* とともに不変化詞動詞を作って、「降りる」という逆方向の移動を表します。

最後に、不変化詞がアスペクトを表すタイプの不変化詞動詞を見ていきましょう。ある出来事や動作を考える際、それがどのような段階（動作をしている最中か、終了したかなど）にあるかを表現する文法形式をアスペクトと呼びます。不変化詞の中には、アスペクトを表していると考えられるものがあります。

(49) Har du *ätit upp*?

食べ終わりましたか？

(50) Jag har precis *läst ut* boken.

ちょうどその本を読み切ったところです。

上記の例では、不変化詞 *upp* と *ut* が「食べる」という動作、「本を読む」と

いう動作が完了したことを表現しています。

一方、不変化詞 *på* は動作が継続しつづけることを表します。

(51) *Hon pratade på utan att fråga något.*

彼女は何も質問することなく話し続けた。

4.3 中間的な不変化詞動詞

ここまで、イディオムの不変化詞と合成的不変化詞動詞を見てきましたが、最後にその中間的なタイプを見ていきましょう。以下の例は、第 3 章にある動詞 *slå* を含む不変化詞動詞の一部です。

- (52) a. *slå av* 「～を消す，断つ」
- b. *slå igen* 「(～を) 閉じる，閉まる」
- c. *slå in* 「～を包む，包装する」
- d. *slå sig ner* 「座る，腰を下ろす」
- e. *slå ut* 「咲く，開花する」

上記の例では、動詞 *slå* の意味である「殴る」という意味は見て取れません。しかし、不変化詞の意味は認めることができます。第 2 章では、それぞれの不変化詞の意味のひとつとして、以下のような意味が定義されています。

- (53) a. *av* 「(電気など) を消して」
- b. *igen* 「塞いで，閉じて」
- c. *in* 「中へ」
- d. *ner* 「下へ」
- e. *ut* 「外へ」

動詞の意味は保持されていないものの、不変化詞の意味は残っているような、イディオムタイプと合成タイプの間にある不変化詞動詞も数多くあります。これらの中間的なタイプの不変化詞動詞を覚えることも重要です。このタイプも第 3 章のリストに含まれていますが、不変化詞が意味を残していることから、まず、第 2 章で個々の不変化詞の意味をしっかりと学ぶことで、理解が深まるものと思われます。

5. 不変化詞動詞と語形成

5.1 過去分詞・現在分詞

不変化詞動詞において、動詞が過去分詞である場合、不変化詞は動詞に前接します。

(54) a. Anna slog in preseten.

アンナはそのプレゼントを包装した.

b. Presenten är {inslagen /×slagen in}. (過去分詞, 叙述用法)

そのプレゼントは包装されている.

c. en {inslagen /×slagen in} present (過去分詞, 限定用法)

包装されたプレゼント

その他の例を見てみましょう.

(55) a. inbjudna gäster 招待された客 (bjuda in 「招待する」)

b. en ommålad vägg 塗り直された壁 (måla om 「塗り直す」)

c. ett sönderslaget fönster 割られた窓 (slå sönder 「壊す」)

動詞が現在分詞である場合も, 不変化詞は動詞に前接します.

(56) a. Hostan håller i sig i tre veckor.

咳が 3 週間続いている.

b. {ihållande /×hållande i} hosta⁶

長く続く咳

(57) Sven kom framspringande ur mörkret.⁷

スヴェンは暗闇から走って出てきた.

現在分詞の名詞的用法でも同様に, 不変化詞が前接する.

(58) utseende 「外見」 (se ut 「～のように見える」の名詞化)

5.2 名詞化

不変化詞動詞を名詞化する際も, 不変化詞は名詞化された動詞に前接します.

(59) a. avdrag 「控除」 (dra av 「控除する」)

b. uppsägning 「解雇」 (säga upp 「解雇する」)

c. överenskommelse 「合意」 (komma överens 「合意する」)

d. utställning 「展覧会」 (ställa ut 「展覧する, 展示する」)

不変化詞の中で, emot, ifrån, igenom, isär, ihop, ikapp は前節する際に, 最初

⁶ 再帰動詞が現在分詞になる際には, 再帰代名詞が現れないことに注意が必要である. hålla i sig は不変化詞動詞であるが, 再帰動詞でもあるため, 現在分詞になった際に sig が現れない.

⁷ 3.2 の②で見たように, 不変化詞が修飾を受ける場合には, 不変化詞は前接しない. Sven kom springande fram längs vägen. スヴェンは道に沿って走ってきた.

の強勢のない母音 (e-, i-) が落ちる点に注意が必要です。名詞化する際も、分詞になる場合も同様です。例を見てみましょう。

- (60) a. *mottagning* 「面会」 (*ta emot* 「向かえる」)
 b. *särskrivning* 「分かち書き」 (*skriva isär* 「分かち書きする」)
 c. *fråntagen* 「奪われた」 (*ta ifrån* 「奪う」)
 d. *hopsjunken* 「うずくまった」 (*sjunka ihop* 「うずくまる」)

6. 不変化詞動詞と複合動詞

不変化詞動詞には、対応する複合動詞がある場合があります。

- (61) a. Jag vill *föra över* pengar till utlandet. (*föra över* : 不変化詞動詞)

私は海外に送金したい。

- b. Jag vill *överföra* pengar till utlandet. (*överföra* : 複合動詞)

私は海外に送金したい。

上記のようなペアは常にある訳ではなく、また、あったとしても両者には様々な違いがあります。どのような違いがあるか、以下でその代表例を見ていきましょう。

6.1 文体上の違い

不変化詞動詞に対応する複合動詞があり、両者がほぼ同じ意味の場合、不変化詞動詞が通常の文体であり、複合動詞が硬い文体である場合があります。以下はその一例です。

- (62) a. *stå emot*, *motstå* 「抵抗する、抗う」
 b. *ställa in*, *inställa* 「取りやめる、中止する」
 c. *skjuta upp*, *uppskjuta* 「先延ばしする、延期する」
 d. *ta med*, *medta* 「持ってくる、持参する」

- (63) Jag kunde inte {*stå emot*/*motstå*} *frestelsen*.

私はその誘惑に抗えなかった。

- (64) Mat och dryck får inte {*tas med*/*medtas*} till museet.

飲食物を博物館に持ち込むことはできません。

6.2 具体と抽象

次にみられる違いは、不変化詞動詞が具体的な内容を表すのに対して、複合動詞が抽象的・比喩的な内容を表現する場合です。

- (65) a. *Anna bröt av grenen.* (bryta av : 不変化詞動詞)
 アンナは枝を折った。
 b. *Anna avbröt henne.* (avbryta : 複合動詞)
 アンナは彼女の話を選った。
 (66) a. *Sven vecklade ut kartan.* (veckla ut : 不変化詞動詞)
 スヴェンは地図を広げた。
 b. *Sven utvecklade sitt företag.* (utveckla : 複合動詞)
 スヴェンは会社を発展させた。
 (67) a. *Jag strök under meningen.* (stryka under : 不変化詞動詞)
 私はその文に下線を引いた。
 b. *Jag underströk hur viktigt detta var.* (understryka : 複合動詞)
 私はそれがどれだけ重要か強調した。

上記の例では、(65a)「折る」→(65b)「遮る」、(66a)「広げる」→(66b)「発展させる」、(67a)「下線を引く」→(67b)「強調する」というように、不変化詞動詞に比べて、複合動詞の方が抽象的・比喩的な意味になっているのが分かるかと思います。

6.3 別の意味

最後は、不変化詞動詞と複合動詞がまったく違う意味になる場合です。

- (68) a. *göra av (med)* 「置く ; 使い果たす」、*avgöra* 「決定する」
 b. *leva upp* 「息を吹き返す」、*uppleva* 「経験する」
 c. *ta av* 「取る、脱がせる」、*avta* 「(力などが) 弱まる」
 d. *hålla av* 「～が好きである」、*avhålla* 「～を妨げる ; (会議などを) 開催する」

不変化詞動詞と複合動詞で対応するものがある場合には、以上のような 3 つのパターンがあることに注意をしましょう。

7. 不変化詞が含まれる特殊な構文

7.1 [不変化詞+med+名詞句]

動詞を伴わず、不変化詞を用いた命令文に、[不変化詞+med+名詞句] という構文があります。不変化詞は主に方向を表すものが使われ、前置詞句 [med+名詞句] を伴って現れます。このタイプの命令文は、通常の命令文よりも無礼 (oartig) な印象を与えます。

(69) *Upp* med händerna!

手を上げろ！

(70) *Fram* med pengarna!

金を出せ！

(71) *Ut* med dig!

出ていけ！

(72) *Av* med mössan inomhus!

室内では帽子を取りなさい！

また、ブラカードやスローガンなどで使われたりもします。

(73) *Ner* med kapitalismen!

打倒資本主義！

(74) *Bort* med moms på maten!

食品の付加価値税の廃止を！

7.2 [法助動詞＋不変化詞]

助動詞 *vilja* (～したい), *måste* (～しなければならない), *skola* (～することになっている) は、動詞なしで方向を表す不変化詞のみを従えて、文を作ることができます。

(75) Vi vill *dit* igen.

私達はまたそこに行きたいと思っています。

(76) Jag måste *hem* nu.

もう家に帰らなければならない。

(77) Mamma, när ska vi *ut* och leka?

お母さん、いつ外に遊びに行くの？

ただし、この構文は不変化詞だけでなく、方向や着点を表す前置詞句などでも作ることができます。

(78) När ska du till Tyskland?

いつドイツに行くの？

8. 補遺：節スキーマにおける不変化詞の位置

5 節で不変化詞動詞の語順について見てきましたが、ここからは節スキーマ (satsschema) を使って、理解を深めていきます⁸。節スキーマは語順スキーマ (ordföljdsschema) と呼ばれ、主節や従属節の語順を説明する枠組みを指します。まずはスウェーデン語の主節の語順が節スキーマでどのように説明できるか見ていきます。主節は、前域・中域・後域の 3 つに分けることができ、さらにその中でどの位置に何が来るかが決まっています。まずは、Du kan inte köpa biljett på tåget. (電車の中でチケットは買えません) を例に、平叙文から見ていきます。

前域	中域			後域		
	定形動詞	名詞句 1	副詞的語句 1	非定形動詞	名詞句 2	副詞的語句 2
1. Du	kan	--	inte	köpa	biljett	på tåget.
2. Biljetten	kan	du	inte	köpa	--	på tåget.
3. På tåget	kan	du	inte	köpa	biljett	--.

前域：平叙文では必ず前域が埋まっていなくてはなりません。主語がよく現れますが、副詞的語句 (på tåget) や目的語 (biljetten) もこの位置に来ます。

中域：まず定形動詞（動詞と助動詞の現在形・過去形・命令形）が来ます。その次に名詞句が来て、主に主語名詞句がこの位置を占めます。最後に、文修飾副詞を中心とする副詞的語句が現れます。この位置に現れる副詞（句）を中域副詞と呼びます。

後域：非定形動詞（動詞と助動詞の不定詞・完了形・過去分詞）が来ます。次に目的語名詞句が、そして様態・場所・時・原因などを表す副詞的語句が続きます。動詞が vara, bli などの時には、以下からも分かるように、名詞句 2 の位置に、補語（名詞句・形容詞句）が現れます。（ここでは便宜的に名詞句 2 のままとします。）

⁸ 本稿では SAG などを用いられている節スキーマを基にして、適宜変更して用いている。

	定形動詞	名詞句 1	副詞的語句 1	非定形動詞	名詞句 2	副詞的語句 2
4. Han	kan	--	inte	vara	läkare/höjd	--.

4. 彼は {医師で／満足して} ないのかもしれない。

次に疑問文について見ていきましょう。疑問詞疑問文 (= 5) では、前域に疑問詞が現れますが、ja/nej 疑問文 (= 6) では前域は空になります。前域が空になる主節語順には他に命令文 (= 7) があります。

	定形動詞	名詞句 1	副詞句 1	非定形動詞	名詞句 2	副詞句 2
5. Var	kan	man	--	köpa	biljett	--?
6. --	Kan	man	inte	köpa	--	på tåget?
7. --	Köp	--	inte	--	biljett	på tåget!

5. どこでチケットは買えますか？

6. 電車の中でチケットは買えないんですか？

7. 電車の中でチケットを買わないで！

以上が節スキーマを用いた、主節の語順に関する説明でした。さて、ここからは不変化詞動詞の語順について見ていきましょう。不変化詞は後域の非定形動詞と名詞句の間を占めます。3.1 の(11)から(16)の例文を、節スキーマに当てはめると以下ようになります。

前域	中域			後域			
	定形動詞	名詞句 1	副詞的語句 1	非定形動詞	不変化詞	名詞句 2	副詞的語句 2
8. Anna	slog	--	--	--	in	presenten	--.
9. Anna	slår	--	gärna	--	in	presenten	--.
10. Anna	slog	--	inte	--	in	presenten	--.
11. --	Slå	--	inte	--	in	presenten	--!
12. --	Slog	Anna	--	--	in	presenten	igår?
13. Igår	slog	Anna	--	--	in	presenten	--.
14. Anna	ville	--	gärna	slå	in	presenten.	--.
15. Anna	har	--	redan	slagit	in	presenten	--.

8. アンナはそのプレゼントを包装した。

9. アンナはぜひそのプレゼントを包装したい

10. アンナはそのプレゼントを包装しなかった。
11. そのプレゼントを包装しないで！
12. 昨日アンナはそのプレゼントを包装しましたか？
13. 昨日アンナはそのプレゼントを包装した。
14. アンナはプレゼントを包装したかった。
15. アンナはすでにプレゼントを包装した。

8にあるように、不変化詞動詞において、動詞が定形である場合、動詞と不変化詞は一見隣接しているように見えますが、節スキーマ上では、中域と後域に分かれています。そこで、9-2にあるように、中域に副詞がある場合には動詞と不変化詞は離れてしまいます。また、12-13からも分かるように、中域に主語名詞句が来る場合にも、動詞と不変化詞は隣接しません。一方、動詞が非定形である場合は、14-15からも分かるように、動詞と不変化詞は常に、隣接することになります。

さて、3.3 で見た形式主語構文に現れる不変化詞動詞について見てみましょう。下の節スキーマからも分かるように、真の主語が後域の名詞句 2 の位置に現れていると考えると、この語順についても説明することができます。

前域	中域			後域			
	定形動詞	名詞句 1	副詞的語句 1	非定形動詞	不変化詞	名詞句 2	副詞的語句 2
16. Det	har	--	--	dykt	upp	många studenter	på kursen.

16. そのコースには多くの学生が現れた。

最後に、従属節の語順について見ておきましょう。従属節と主節の語順の違いは次の 2 点です。①前域には接続詞・疑問詞・関係代名詞が現れる。②中域が「名詞句 1 + 副詞的語句 1 + 定形動詞」という語順になる。

主節	従属節					
	前域	中域			後域	
	接続詞	名詞句 1	副詞的語句 1	定形動詞	非定形動詞 名詞句 2	副詞的語句 2
17. Han säger	att	han	aldrig	har	träffat	sin far.
18. Han frågar	om	hon	ofta	träffar	sina föräldrar.	
19. Han frågar	var	hon	--	träffade	sina föräldrar.	
20. Han frågar	vem	som	--	vill	träffa	henne.
21. Han har en vän	som	jag	inte	vill	träffa.	

17. 彼は一度も父に会ったことがないと言う。

18. 彼は彼女がしばしば両親と会うか尋ねる。

19. 彼は彼女がどこで両親と会ったのか尋ねる。

20. 彼は誰が彼女に会いたいのか尋ねる。

21. 彼には私が会いたくない友人がいる。

前域：接続詞 (att, om など)、疑問詞 (var, vem など)、関係代名詞 (som など) などが占めます。前域が埋まっているため、他の要素が入ることができず、そのため従属節では倒置などは通常起きません。

中域：まず名詞句 1 が位置し、主語名詞句がこの位置を占めます。4 にあるように、疑問詞が主語の場合に現れる som もこの位置に出ます。次の副詞的語句 1 の位置には中域副詞が現れます。最後に定形動詞が位置します。主節と従属節の語順の違いは、中域の語順の違いによるものだということが分かります。

さて、従属節でも後域の語順は主節と同じです。つまり、「非定形動詞 + 不変化詞 + 名詞句 2 + 副詞的語句 2」という語順になります。下の節スキーマを見ても分かるように、従属節では動詞が定形であろうと非定形であろうと、間に副詞的語句が入ることはありません。したがって、従属節では不変化詞動詞は常に隣接して現れることになります。

主節	従属節				
	前域	中域			後域
	接続詞	名詞句 1	副詞的語句 1	定動詞	非定形動詞 不変化詞 名詞句 2 副詞的語句 2
18. Jag vet	att	Anna	inte	slog	in presenten.

18. アンナがそのプレゼントを包装しなかったことを知っています。

以上，節スキーマを使って不変化詞動詞の語順を見てきました．これ以外にも，再帰代名詞が関わる語順をどのように説明するかなどの問題もありますが，別稿に譲りたいと思います．

第 2 章

不変化詞の意味と用法

av 「～を離して、切り離して、(ある場所・道などから) 出発して、それで」

Jag kan inte *få av* locket. (TE)

蓋がとれない。

Knivbladet *gick av*. (GP1994)

ナイフの刃が折れた。

Han *ger sig snabbt av* från platsen. (GP2002)

彼はその場から急いで出発する。

När ni har åkt åtta kilometer ska ni *svänga av* mot centrum. (SSB)

8 キロメートル進んだらそこで曲がって中心街の方に向かいなさい。

他: *hugga av* 「切り落とす」, *bli av med* 「失くす」, *böja av* 「(道が) カーブする」

別義 1: 「取り除いて、(取り除いた結果) 減って、小さくなって、弱まって」

Hon *tvättade av sig* sminket innan hon gick och lade sig. (SSB)

彼女は寝る前に化粧を洗って落とした。

Jag var hos frisören och han *klippte av* alldeles för mycket. (TE)

美容室に行っていたのだが、(担当の) 彼は完全に髪を切りすぎた。

Det brukar ta sex till åtta veckor innan ett utbrott av vinterkräksjuka *klingar av*. (GP2006)

ノロウイルスが発生してから弱まるまでにいつも 6～8 週間かかる。

H & M har inga planer på att *slå av* på expansionstakten. (GP2002)

H&M に事業拡大のペースを緩める計画はない。

他: *torka av* 「拭いてきれいにする」, *dra av* 「差し引く、割引く」

別義 2: 「(電車・バスなどから) 降りて」

Hon hade just *stigit av* bussen på väg hem från skolan. (GP1994)

彼女は学校から家に帰る途中でちょうどバスを降りたところだった。

Jag kom en kvart för sent till arbetsintervjun eftersom jag *gick av* vid fel busshållplats. (PV)

私は、間違ったバス停で降りてしまったために仕事の面接に 15 分遅れた。

Nästa gång tåget stannar ska vi *hoppa av*. (SSB)

次電車がとまったら降りましょう。

別義 3: 「(服などを体から離すことから) 脱いで」

Han öppnade dörren, sjönk ned på en stol och *tog av sig* hatten. (PAROLE)

彼はドアを開け、椅子に腰を下ろし帽子を取った。

När hon *fått av sig* ytterkläderna satte hon sig ner och såg på klockan. (PAROLE)

彼女はコートを脱いでから、腰を下ろして時計を見た。

Alla *hängde av sig* mössorna utanför skolsalen! (GP2012)

みんな教室の外にニット帽を(脱いで) かけた。

別義 4: 「(電気など) を消して」

Stäng av mobilen på natten. (GP2012)

夜は携帯電話の電源を切りなさい。

Han *knäppte av* rakapparaten och baddade ansiktet med rakvatten. (PAROLE)

彼は電気シェーバーの電源を切り、顔にアフターシェービングローションをつけた。

Kan du *slå av* strömmen medan jag byter säkring? (SU)

私がヒューズを取り替えている間は電気を消してくれますか？

別義 5：「～をやめて」

Jag försöker *lägga av* med att röka. (SU)

私はタバコを止めようとしています。

Mannen fick tjänsten men valde att strax därefter *hoppa av* från jobbet. (GP2004)

その男は職務を得たが、その後すぐにその仕事から降りることを選んだ。

別義 6：「(物事から離れた状態を表すことから) リラックスして、くつろいで」

När vi ska *koppla av* åker vi in till Madrid. (GP1994)

のんびりするときにはマドリードに行く。

Motion kan kräva för mycket om vi inte *slappnar av* ordentligt efteråt. (GP2001)

運動は、もしその後にしっかりと休まなければ、あまりにも労力を要するものとなるかもしれない。

別義 7：「～を写して、模写して」

På många museer får man inte *fotografera av* konstverken. (SSB)

多くの美術館では、芸術作品の撮影をしてはいけない。

Han ville *måla av* henne. (TE)

彼は彼女の肖像画を書きたかった。

Skriv själv! *Skriv inte av!* (TE)

自分で書きなさい！書き写さないで！

その他の表現：

komma av sig 「(話の筋などを) 見失う」、*bli av* 「起こる」、*hålla av* 「～を好む」

bakom 「～の後ろに、背後に」

Nu *lägger* vi de här erfarenheterna *bakom oss* och går vidare mot nästa mål. (SSB)

(私たちは) もうこれらの経験にしがみつくのはやめて (後ろに置いて)、次のゴールに向けて進んでいくんだ。

Hon *lämnade* allt *bakom sig* för att börja om på nytt. (GP2011)

彼女は新たにやり直すためにあらゆるものを置いてきた。

別義：「(後ろについていることから) ～の動機となって、～の裏で、責任を負って」

Det är oklart vad som *ligger bakom* stölderna. (GP2012)

この窃盗の背後に何があるのかははっきりしていない。
Vem stod bakom mordet på president Kennedy 1963? (SU)
1963 年のケネディ大統領の殺害の黒幕は誰なのですか？

bort 「(ある地点から) 離れて」

Många reser bort på semestern. (GP2010)

多くの人が休暇で旅行に出かける。

När det är mycket trafik så *skräms* många djur *bort* av buller och lukten av avgaser, säger han. (GP2004)

交通が多いと、多くの動物が騒音や排気ガスの匂いに怖がって逃げ出してしまふんだ、と彼は言う。

Han lämnade sin mobiltelefon på bordet och *gick bort* till baren. (GP2003)

彼は自分の携帯電話を机の上に置いたままでバーに行ってしまった。

別義 1 : 「見えなくなって、なくなって、取り除いて」

Ta bort dina saker från bordet! (TE)

あなたのものを机からどけて！

Det går inte att *få bort* solkrämer och smuts med bara tvål. (GP1994)

日焼け止めクリームや汚れを石鹸だけで取り除くことはできない。

I själva verket *slösas* miljontals kronor *bort* varje år, hävdar han. (GP2002)

実際のところ何百万クロナものお金が毎年浪費されている、と彼は主張する。

Hon stickade en tröja och *gav bort* den till sin dotter. (TE)

彼女はセーターを編んで、それを自分の娘にあげた。

別義 2 : 「(この世から) 離れることから」 亡くなって」

Hans mamma *gick bort* för fem år sedan. (GP2001)

彼の母親は 5 年前に亡くなった。

別義 3 : 「(通常状態から逸脱して) しくじって恥をかく」

De flesta är mest rädda för att *göra bort sig*, menar han. (GP2001)

ほとんどの人はしくじって恥をかくことを最も恐れている、と彼は考えている。

dit 「あそこへ」

Gå inte dit! (TE)

そっちへ行くな！

Afrikanska unionen (AU) ska *skicka dit* sex observatörer redan nästa vecka. (GP2004)

アフリカ連合 (AU) は、早くも来週には 6 人の監視員をそこに送り込むだろう。

Det är inte heller säkert att hemlig avlyssning gör det lättare att *sätta dit* brottslingar. (GP2004)

盗聴によって、犯罪者を刑務所に送るのが簡単になるとも限らない。

別義：「関連して、属して」

Men italienarna tyckte inte att de *hörde dit*. (GP2011)

しかしイタリア人達は自分たちがよそ者のように感じていた（そこに属しているとは思っていなかった）。

efter 「～の後を追って」

Han brukade *följa efter* henne överallt som en hund. (PAROLE)

彼はまるで犬のようにどこへでも彼女の後をついてまわった。

En person försöker att *springa efter* dem, men de försvinner. (GP2012)

一人が彼らを追いかけようとするが、彼らは消えてしまう。

Knut såg tjuven komma ut ur huset och *satte efter* honom. (SU)

クヌートは泥棒が家から出てきたのを見て、後をつけた。

別義 1：「(後を追うことから) ～を見張って」

Håll efter era barn så att de inte ger sig ut i trafiken. (SU)

子供が車通りのあるところに行かないように見ておきなさい。

Kan du *se efter* barnen medan jag går och handlar? (SU)

私が買い物に行っている間子供を見ていてくれる？

別義 2：「(目的物の後を追うことから) ～を求めて、求めて取ってくる」

Jag ska *gå efter* bröd. (PAROLE)

パンを取ってくるよ。

David *kände efter* i fickorna för att se om han hade några pengar där. (SU)

ダーヴィッドはポケットを探ってお金があるかどうか確かめた。

Vi hoppas att fler forskare *tittar efter* liknande beteende hos andra djur. (GP2004)

私たちは、より多くの研究者が他の動物に見られる類似の行動について調べてくれることを望んでいる。

Jag vet inte hur dags tåget går, men vi kan ju *höra efter*. (SU)

私はいつ電車が発車するのか知らないが、それは尋ねたらいいでしょう。

別義 3：「(後ろにいることから) 遅れて」

Jag kom för sent till mötet, eftersom min klocka *går efter*. (SU)

私の時計の時間が遅れていたのも、私は会議に遅刻した。

Jag kunde inte gå till skolan och *låg efter* i studierna. (GP2012)

私は学校に行けず、学業が遅れていた。

別義 4：「(後を追っていくことから) 真似る、手本にする」

Om du *säger efter* läraren lär du dig snart att uttala orden rätt. (SU)

先生の後に続いて言うと、すぐに単語を正しく発音できるようになるよ。

Ett sådant system borde vi *ta efter* med det snaraste. (GP2001)

そのようなシステムは、私たちが今すぐにでも手本にしていくべきである。

別義 5：「後に残して、（また、考え方や要求などを）捨てて、あきらめて」

När min mormor dog *lämnade* hon *efter sig* några fotoalbum. (GP1994)

私の祖母が亡くなったとき、彼女は何冊かの写真アルバムを残していた。

Först ville de inte åka, men sedan *gav de efter*. (SU)

最初彼らは行きたいと思っていたが、後にあきらめた。

emellan 「間に入る、割って入る、（間に入って）仲裁する」

Jag har lärt mig att man ska *gå emellan* om två personer slåss. (PAROLE)

もし 2 人が喧嘩をしたら、仲裁に入らなければならないということを私は学んだ。

Om du börjar bråka med Anna en gång till tänker jag inte *träda emellan*. (SU)

もし君がアンナともう一度喧嘩するなら、私はそこに割って入るつもりはありませんよ。

Får jag *sticka emellan med* en fråga? (SU)

話の途中でですが質問してもいいですか（口を挟んでもいいですか）？

別義 1：「（間で）～が起こる、～が起こって邪魔をされる、板挟みに合う」

Men stormen Gudrun *kom emellan* och försenade arbetet ett halvår. (GP2006)

だが、ハリケーンのグドルンがきて、仕事が半年遅れてしまった。

Barnen får ofta *sitta emellan* när föräldrarna bråkar. (SU)

子供たちは親が喧嘩をするときよく板挟みにあってしまう。

emot 「～に向かって、～に逆らって」

Hon *kom emot* honom med utsträckta händer. (PAROLE)

彼女は手を伸ばして彼の方に向かって来た。

Hon *springer emot* honom. (PAROLE)

彼女は彼に向かって走ってやって来る。

Vi *gick emot* strömmen av människor. (NKSO)

私たちは人の流れに逆らって歩いた。

別義 1：「（向かってくるものを）受け入れる、迎える、受け取る」

Så mycket som tusen kronor kan jag absolut inte *ta emot*. (SU)

1000 クロナのお金なんて私は絶対に受け取れない。

Han åker till flygplatsen och *tar emot* nya gäster. (GP2006)

彼は空港へ行って新しい客を出迎える。

別義 2：「（～に向かって進んだ結果）接触する、ぶつかる、（その衝撃を）和らげる」

Sju bilar skadades också i explosionen som skedde när en borr *stötte emot* bomben. (GP2006)

ドリルが爆弾に接触した際に起こった爆発で 7 台の車も被害を受けた。

Den blinde mannen *gick emot* en lyktstolpe och gjorde sig illa. (SU)

盲目の男は、街灯の柱にぶつかって怪我をした。

En hjälm *tar emot* den värsta stöten om du krockar. (SU)

もし何かとぶつかった時には、ヘルメットが最悪の衝撃を和らげてくれる。

別義 3：「(逆らって進むことから) ～に反対して」

Alla *gick emot* mitt förslag. (SU)

全ての人が私の提案に反対した。

Jag har slutat tala med honom för han ska alltid *säga emot*. (SU)

私は彼と話をするのをやめた。だって彼はいつも私に反対ばかりするから。

fast 「固定して、しっかりと」

Skon måste *sitta fast* på foten, men får inte vara för trång. (PAROLE)

靴はしっかりと足に固定されていなければならないが、きつすぎてもいけない。

Han *skruvade fast* handtaget på dörren. (TE)

彼は(ネジを締めて)ドアに取っ手を取り付けた。

Sätt fast säkerhetsbältet! (TE)

シートベルトを締めて！

別義：「(固定することから) 動けなくして、拘束して、動けなくなつて」

Bind aldrig *fast* hunden vid bilen. (GP2012)

絶対に犬を車に繋がらないで。

Ta fast tjuven! (GP2005)

泥棒を捕まえて！

I september *åkte* han *fast* på nytt för ett likadant brott. (PAROLE)

彼は9月に似たような犯罪でまた捕まった。

fram 「前方へ、(前に出ることから) 見えるところへ、到着して」

Efter sex timmars bilresa *kom* vi *fram* till Stockholm. (NKSO)

車に乗って6時間後に、私たちは(目的地の)ストックホルムに着いた。

Sedan *parkerade* han bilen och *gick fram* till henne. (GP2011)

それから彼は車を止め、彼女の元に歩み寄った。

別義 1：「(前に出た結果) 見えるようになる、(前に出すことから) 示す」

Svetten *bryter fram*. (GP2003)

汗が噴き出してくる。

Solen *tittar fram* genom trädens lövverk. (GP2010)

木々の間から太陽が顔をのぞかせる。

Han *räckte fram* glaset. (GP2010)

彼はグラスを手渡した。

Eva *lade fram* ett nytt förslag. (SU)

エーヴァは新しい提案を出した。

別義 2: 「(ある状態を前に出して示すことから) ある結果などを得る」

Vi har *fått fram* intressanta resultat. (TE)

私たちは興味深い結果を得た。

Saab har *tagit fram* en ny bilmodell. (SU)

サーブは新たなモデルの車を開発した。

Man kan inte *tinga fram* demokrati med vapen. (GP2003)

武器によって民主主義を無理矢理実現することはできない。

Jag lyckades *pressa fram* ett leende och svarade. (PAROLE)

私は何とかうまく笑顔を作って返答した。

その他の表現:

se fram emot 「楽しみにする」

för 「前を覆って、(前を覆った結果) 見えなくなって、邪魔をして」

Eva *satte för* hålet i väggen så att det inte skulle blåsa in. (SU)

エーヴァは風が入らないように壁の穴を塞いだ。

Lägg för något för dörren så att den inte går att öppna. (SU)

ドアが開いてしまわないようにドアの前に何かを置いておいて。

Jag *drar för* gardinen och suckar. (GP2013)

私はカーテンを閉めてため息をつく。

Medan du *håller för* ögonen och räknar springer hon kvickt iväg och gömmer sig. (GP2013)

あなたが目を塞いで数を数えている間に、彼女は素早く走り去って隠れてしまう。

別義 1: 「([動詞+*för sig* (av ngt)] の形で) 目の前の食事を取って食べる、([動詞+*för*] の形で) 目の前に食事を出す」

Hugg för dig av maten nu! (NKSO)

今すぐご飯を食べなさい!

Cirka 150 gäster *tog för sig* av buffén. (GP1994)

約 150 名の客がビュッフェを食べた。

Tore *lade för sig* en stor portion mat. (SU)

トーレは目の前に大盛りの食事を置いた。

Pappa *skar för* steken åt gästerna. (SSB)

父は客達に肉を切り分けた。

別義 2: 「(しばしば [動詞+*för sig*] の形で) (目の前に捉えていることから) 思う、信じる、思い込む」

Hur kan du *få för dig* en sådan sak? (SU)

どうやったらそんなふうに考えられるの?

Jag *har för mig* att han bor i Skåne, men jag är inte säker. (SU)

彼はスコーネに住んでいると思うが、確かではない。

Det *kom för mig* att vi hade setts förut. (NKSO)

私たちは前に会ったことがあった気がした。

別義 3：「賛成して，認めて」

Jag brukar *vara för* dina förslag. (TE)

私はいつもあなたの提案に賛成している。

Går det för sig att jag lånar bilen i dag igen? (SU)

今日もう一度車を借りることはできますか？

別義 4：「(しばしば否定の形で) ～する気がある」

Det var kallt men hon *kom inte sig för* att elda. (SSB)

寒かったが彼女は火を起こす気にはならなかった。

Det *ligger inte för mig* att säga att du ska ha det så här eller så här. (GP2004)

これをこうしなさいあれをあしなさいと言うタチではない。

その他の表現：

ta sig för 「行う」, *stryka för* 「線を引いて印をつける」

förbi 「～を通り過ぎて」

Tusentals människor *passerar förbi* här varje dag. (GP2001)

何千人もの人々が毎日ここを通り過ぎる。

Men det är inte lätt att få syn på någon man känner bland alla som *springer förbi*. (GP2010)

しかし走りすぎて行く人全員の中から知っている人を見つけるのは簡単ではない。

Jag tittade bakåt och såg bilen *köra förbi*. (GP2003)

後ろの方を見ると，車が通り過ぎるのが見えた。

別義：「ある時間を過ぎて，終わって」

Den tiden är *förbi* när utbildning bara hörde till en viss ålder. (GP1994)

教育が特定の年代にのみ与えられるものである時代は終わった。

före 「(空間・時間・順序的に) ～の前に」

Min klocka *går före*, så jag kom för tidigt till mötet. (SU)

私の時計は進んでいて，だから少し会議に早く来すぎた。

Du *kommer alltid före* alla andra. (SU)

君はいつも他の人たちよりも先に来るね。

Jonas *gick före* och Stefan *efter*. (SU)

ヨナスが先に行って，ステファンが後に続いた。

Hur reagerar du när någon *tränger sig före* i en bilkö? (GP2007)

車の列に誰かが割り込んできたらどう反応しますか？

別義：「(順序が前であることから) 優先して」

Hälsan *går före* skolplikt precis som för oss vuxna när det gäller arbete. (GP2005)

まさしく大人にとっての仕事と同じように、健康は就学義務よりも優先される。

hem 「(自分の) 家へ」

Enligt polisen upptäcktes stölden först när personalen skulle *gå hem*. (GP2001)

警察によれば、職員が帰宅する頃によく盗難が見つかった。

Hennes föräldrar flög dit för att *hämta hem* den stackars lilla flickan. (PAROLE)

その可哀想な少女を連れ帰るために彼女の両親が飛行機でやって来た。

hit 「こちらへ」

Kom hit till mig. (TE)

こちら（私のところ）へきてください。

Arbetstagaren har också rätt att *ta hit* hela sin familj. (GP2003)

従業員には自分の家族全員を連れてくる権利もある。

別義 1：「関連して，属して」

Om du missade bussen eller inte *hör inte hit!* (SU)

君がバスを逃したかどうかなんて関係ない。

i 「(モノと容器など，中に入った結果密着する場合に) 中へ」

Det var så kallt i sjön att jag inte ville *gå i*. (SU)

湖はとても冷たかったので、私は中に入りたくなかった。

Hoppa i nu, det är inte alls kallt i vattnet. (SU)

ほら飛び込んで、水は全然冷たくないから。

Håll i 3l vatten och låt det sjuda i 20 min. (GP2001)

3 リットルの水を注いで 20 分沸騰させてください。

Vill du *slå i* lite mer grädde i kaffet, tack. (SU)

コーヒーにもう少しクリームを入れてください。

別義 1：「力を入れて，頑張って，踏ん張って」

Håll i koppen ordentligt så att du inte tappar den. (SU)

落とさないようにコップをしっかりとっていなさい。

Ta i ordentligt, annars går det inte att lyfta lådan. (SU)

しっかりと、でないとこの箱は持ち上がらないよ。

Ove måste *ligga i* för att klara både studier och arbete. (SU)

オーヴェは学業と仕事を両立させるために頑張らないといけない。

他：*riva i* 「きつく言う」

別義 2：「しつこく居座って，長く続いて」

Värken kan *sitta i* länge om man ramlar och slår sig. (SU)

どこから落ちて体を打ってしまったら、その痛みは長く続くかもしれない。

Trenden *håller i sig*, med en svag minskning från år till år. (GP2003)

その流行は、年ごとに少しずつ落ち着きながら、長く続いている。

別義 3：「(しばしば [動詞+ i sig] の形で) 素早く食べる・飲む，口にかきこむ」

Han kan *stoppa i sig* nästan hur mycket mat som helst utan att bli tjock. (SSB)
彼はどれだけ食べてもほとんど太らない（太らずにほほいくらでも食事を食べることができる）。

De fick i värsta fall *slänga i sig* maten på tio minuter. (GP2009)
彼らは最悪の場合，食事を 10 分でかき込まなければならなかった。

Han *hållde i sig* tio öl den kvällen. (SSB)
彼はその晩ビールを 10 杯飲んだ。

Han ler och *glufsar i sig* pizza och tittar runtomkring. (PAROLE)
彼は微笑んでピザをかき込み，周りを見回す。

他：*vräka i sig* 「がつつ食べる」

別義 4：「信じ込ませて，騙して」

Ingrid försökte *lura i* sin pappa att hon hade gått hela vägen hem. (SU)
イングリッドは彼女が家までずっと歩いて帰って来たと父に信じ込ませようとした。

Försök inte *slå i* mig att du redan har läst hela boken. (SU)
あなたがもう本を全部読んだなんて嘘で私をまどわさないで。

ifatt 「(物理的に・能力的に) ～に追いついて」

Mannen lyckas *sprunga ifatt* tjuven och tar tillbaka sina saker. (GP2001)
男は運良く泥棒に追いついて自分のものを取り返す。

Du har varit borta så länge från kursen att det blir svårt för dig att *komma ifatt* de andra. (TE)
君はこのコースにずっといなかったから，他の人に追いつくのが難しくなるよ。

Det var först i andra perioden som laget *var i fatt*. (SSB)
そのチームが追いついたのはようやく第二ピリオドに入ってからだった。

Jag är säker på att Sverige inom fem år *är i fatt* Norge igen. (PAROLE)
私はきっとスウェーデンが 5 年以内にノルウェーに追いつくと思っている。

i gång 「始動して，動いて」

Det är svårt att *få igång* bilen när det är kallt. (TE)
寒くなると車のエンジンをかけるのが難しい。

Efter morgonmötet *sätter arbetet igång* för dagen. (GP2001)
朝の会合の後，その日の仕事が始まる。

Jag kommer för sent om inte bilen *går igång* nu. (SU)
もし今車のエンジンがかからなかったら遅刻してしまう。

i kapp 「(物理的に・能力的に) ～に追いついて」

En väktare upptäcker tjuven och *springer i kapp* honom. (GP2013)

警備員は泥棒を発見し、彼に走って追いつく。
Männen börjar *komma ikapp* kvinnornas livslängd. (GP1994)
女性の寿命に男性が追いつき始めている。
Kvinnan sprang efter mannen och *hann ikapp* honom. (GP2011)
女性は男性を走って追いかけ、彼に追いついた。

別義：「競争して」

Enligt polisen kan det vara så att förarna *kört ikapp*. (GP2013)
警察によると、運転手は競争をしていた可能性がある。

i väg 「(ある地点) ～を出発して、～から離れて、離して」

Vi *kom inte iväg* förrän vid elvatiden. (SU)
私たちは 11 時ごろにやっと出発した。
Jag såg två personer i den Saab som *drog i väg* med en väldig fart. (GP2002)
私はとても速いスピードで出ていったサーブの車に乗った 2 人組を見た。
Min hund lyckades dock, som tur var, att *skrämma iväg* honom. (GP2004)
しかし、幸運なことに、私の飼っていた犬が彼をうまく脅かして追い払った。
Kör *iväg* den där katten, han skrämmer våra fåglar! (SU)
あの猫どっかにやってよ。私たちの鳥をこわがらせるのよ！
他：*rinna iväg* 「流れ出る」、*skicka iväg* 「送り出す、発送する」、*ge sig iväg*
「出発する」

ifrån 「～から離れて、離して」

Hon *gick ifrån* sin man. (TE)
彼女は自分の夫のもとを去った。
De beskriver hur kriget *tagit ifrån* dem skolor och hus och tvingar dem att arbeta. (GP2001)
戦争がいかにして彼らから学校や家を奪い、そして彼らを仕事へと追いやったかについて彼らは描いている。
Under pistolhot tvingades de *lämna ifrån sig* bilnycklar och kontanter. (GP2003)
拳銃で脅されて、彼らは車の鍵と現金を置いていくことを余儀なくされた。
Du måste *säga ifrån* om de gör något som du inte gillar. (SU)
彼らが嫌なことを何か言ってきたら、ちゃんとと言わないといけないよ。
他：*ge ifrån sig* 「(音などを) 発する」

別義：「(競争などで) ～を引き離して」

Han har *ryckt ifrån* konkurrenterna, något som väckt ilska hos den franska publiken. (GP2002)
彼は競争相手を引き離したが、それがフランス人の観客達に怒りの火をつけた。

igen 「再び、元のところに戻して、取り戻して、やり返して」

Han *lämnar aldrig igen* pengar som han lånar. (TE)

彼は借りたお金を絶対に返さない。

Hon lovade att *betala igen* summan nästa vecka. (SSB)

彼女は来週合計額を支払う（返済する）ことを約束した。

Vi kommer aldrig att kunna *ta igen* tiden som vi har förlorat. (GP2007)

私たちは失ってしまった時間を取り戻すことは決してできないだろう。

Nu är det min tur att *ge igen*. (GP2004)

さあ今度は私が仕返しをする番だ。

他：*gå igen* 「(幽霊などが) 出没する」

別義：「塞いで、閉じて」

Låset *går inte igen*. (TE)

鍵が閉まらない。

Hon *drog igen* dörren med en smäll. (GP2001)

彼女はボタンとドアを閉めた。

Vad är det som är så roligt, ryter pappa och *slår igen* bildörren. (PAROLE)

父は、何がそんなに面白いんだ、と叫んで車のドアを閉める。

igenom 「(ある場所を) 通り抜けて」

Vi *går igenom* tunneln. (NKSO)

私たちはトンネルを通り抜ける。

Kom du igenom tullen utan problem? (TE)

問題なく税関を通り抜けたのですか？

Fisklukten *trängde igenom* allting, men det var nog bara jag som kände det. (GP2002)

魚の匂いがあらゆるものを通り抜けて入ってきたが、それを感じたのは私だけだった。

別義 1：「(ある場所を通り抜けることから) はじめから最後まで通して」

Läs igenom texten! (TE)

テキストに目を通しなさい！

Låt oss *gå igenom* texten först så att vi vet vad den handlar om. (SU)

何について扱っているのかが分かるように、まずテキストに目を通しましょう。

Micke hade *tänkt igenom* saken ordentligt. (SU)

ミッケはそのことについてちゃんと考え抜いていた。

別義 2：「(困難や障害等を) 通り抜けて、切り抜けて」

Hon har fått *gå igenom* fruktansvärda svårigheter. (TE)

彼女は恐ろしい困難を切り抜けてきた。

Chefen *fick igenom* sitt förslag utan motstånd. (SU)

社長は反対にあうことなく自分の提案を通した。

Vi måste ha stabil kraft för att *driva igenom* reformerna. (GP2003)

私たちは改革をやり通すための安定した力を持たなければならない。

Beatles *slog igenom* 1963. (SU)

ビートルズは 1963 年に有名になった.

ihjäl 「死ぬまで、殺して」

De slog ihjäl honom. (TE)

彼らは彼を (殴り) 殺した.

Det var ett under att ingen frös ihjäl. (GP2003)

誰も凍死しなかったのは奇跡である.

Många dödades, andra svält eller tvingades arbeta ihjäl sig. (GP2010)

多くの人が殺され, その他も餓死するか, あるいは死ぬまで働かされた.

Många ormar dödar inte med gift, utan kramar ihjäl sina offer. (SSB)

多くの蛇は, 犠牲となる動物を毒で殺すのではなく, しめ殺すのである.

別義 1 : 「(強調として) 死ぬほど」

Hon höll på att skratta ihjäl sig. (GP2008)

彼は笑い死にしそうになっていた.

Det här samtalet håller på att tråka ihjäl honom. (PAROLE)

彼はこの会話に退屈し過ぎて死にそうになっている.

その他の表現 :

tiga ihjäl 「(比喩的に) 黙殺する」

ihop 「一緒に, (一つのところに) まとめて, 集めて, つないで」

De har flyttat ihop nu. (TE)

彼らはもう同棲をしている.

Första steget blir att *koppla ihop* alla datorer som finns på skolorna i ett lokalt nätverk. (GP1994)

第一段階は, 学校の全てのパソコンをローカルネットワークにつなぐことです.

Hittills har de samlat ihop cirka 5000 kronor. (SSB)

これまで彼らは約 5000 クローナを集めた.

Kanske blandade han ihop mig med någon annan? (GP2010)

ひょっとすると彼は私を誰かと混同したのだろうか?

他 : *vika ihop* 「折りたたむ」, *stöta ihop* 「出くわす」

別義 1 : 「(一つのところに集まることから) 団結して, まとまって」

Vi svenskar får nu hålla ihop och hjälpa varandra. (GP2005)

我々スウェーデン人は今まさに団結してお互い助け合わなければならない.

Du och jag hör ihop. (TE)

あなたと私は仲間です.

Katter och hundar går inte alltid ihop. (SU)

猫と犬はいつも仲が良いわけではない.

別義 2：「(一つのところにまとまった結果) 小さくなって」

I framtiden kommer datorn och tv:n att *smälta ihop*. (GP2005)

将来パソコンとテレビは一つにまとまるだろう。

Ballongen hade *sjunkit ihop*. (NKSO)

風船はしぼんでしまっていた。

Hunden *rullade ihop sig* i korgen och somnade. (NKSO)

犬がカゴの中で丸まって眠ってしまった。

別義 3：「衝突して、ぶつかって」

En säkerhetsvakt såg de två *ryka ihop* och tillkallade polis. (GP2004)

警備員は二人組が喧嘩をしているのを見かけて、警察を呼んだ。

Två av spelarna *kom ihop sig* under matchen. (GP2001)

選手のうちの二人が試合の途中で仲違いしてしまった。

in 「中へ」

Kom in! (TE)

入って！

Eleven blev rädd och *sprang in* i skolan igen. (GP2002)

生徒達は怖くなり、また学校の中に（走って）逃げ込んだ。

Jag har stått i hallen hela natten och *gnidit in* skorna med skokräm. (GP2004)

私は一晩中玄関で靴に靴クリームを塗り込んだ。

Ska du inte *slå in* presenten? (PAROLE)

プレゼントを包装しないの？

他：*packa in*「(箱などに) 詰める」, *sätta in*「中に入れる」, *linda in*「包む」

別義 1：「(情報などを) 学んで、中に取り込んで」

Skälet var att han inte hade gått på sfi, utan i stället *läst in* svenskan på universitetet. (GP2007)

理由は、彼が移民のためのスウェーデン語で通っていたのではなく、代わりに大学でスウェーデン語をしっかりと学習していたからだった。

Det kan vara svårt tt *lära in* vissa ljud i svenskan. (SU)

スウェーデン語の特定のいくつかの音を学ぶのは難しいかもしれない。

Många kända filmer har *spelats in* i London. (PAROLE)

多くの有名な映画はロンドンで撮影されている。

別義 2：「(中に入れることから) 閉じ込める、外に出られなくなる」

Hon *stängde in* barnen i deras rum när de var bråkiga. (SU)

彼女は子供達が荒れて手に負えない時には彼らを自分達の部屋に閉じ込めた。

Han *åkte in* i fängelse och plötsligt hade jag ingen att luta mig mot. (GP2002)

彼が刑務所に入ると、突然私には誰も頼れる人がいなくなった。

Diktatorn *spärrade in* tusentals oppositionella i fängelse. (SU)

その独裁者は何千人もの敵対者を刑務所に入れた。

別義 3 : 「中止する, 取り消す」

Man hade *ställt in* mötet på grund av sjukdom. (SU)

病気のためにその会合は中止された。

En förare körde så fort att körkortet *drogs in*. (GP1994)

運転手がスピードを出し過ぎたので、運転免許が停止された。

別義 4 : 「～に介入する, 影響を与える」

Han har *blandat in* sitt privatliv i politiken alldeles för mycket, tror jag. (PAROLE)

彼はあまりに政治に自分のプライベートを持ち込み過ぎた、と私は思う。

Det är alldeles för få som vågar *gripa in* när folk slåss. (SU)

喧嘩をしている時にそれに割って入る勇気のある人は極めて少ない。

その他の表現 :

slå in 「現実となる」, *rycka in* 「(一時的に) 代わりを務める」, *växla in* 「両替する」

isär 「離れて, 離して, 分かれて, 疎遠になって」

När de *flyttat isär* fortsatte han att följa efter henne. (GP2008)

彼らが離れて暮らすようになってからも、彼は彼女につきまとった。

Det är viktigt att *hålla isär* fakta och åsikter. (SSB)

事実と意見を分けることが大切だ。

Längre bort i skogen går stigen *isär*. (SSB)

森のもっと奥へ行くと道が分かれている。

Det gör mig rädd att vi håller på att *glida isär*. (GP2011)

私たちはすれ違い始めていることが私は怖い。

itu 「二つに割いて, 割って」

Min fina kinesiska vas *gick itu* när jag välte den i går. (SU)

私の高級な中国の花瓶が、昨日ひっくり返してしまった時に真っ二つに割れてしまった。

Jag känner mig som en dam som man *sågar itu* på cirkus. (PAROLE)

(私は) まるでサーカスで真っ二つに切られる女性のような気持ちだ。

Vi måste på allvar *ta itu med* problemet. (GP2004)

私たちは真剣にその問題に取り組まなければ(時間を割かなければ)ならない。

kvar 「同じところにとどまって, 後に残って, 後に残して」

Många *bor kvar* hos sina föräldrar trots att de är över 20 år och gärna vill flytta hemifrån. (GP2003)

多くの人が 20 歳をこえて実家から引っ越したいと思っているのにもかかわらず親元に住み続けている。

Döda människor *levde kvar* i eftervärldens minne genom runinristningar. (GP2007)

亡くなった人々は、ルーン石碑を通して後世の記憶の中で生き続けている。

Han *ligger kvar* i sängen fast klockan är tolv. (TE)

12時を指しているのにもかかわらず彼はまだベッドに入ったままでいる。

Delar av bilen *finns kvar* på platsen. (GP2012)

車の破片が現場に残っている。

他：*sitta kvar* 「居残る」

loss 「(固定されている状態から) 自由になって、解放されて、外して」

Kvinnan lyckades riva mannen och *slita sig loss*. (GP2003)

その女性はなんとか男性を引っ掻いて、逃げる事ができた。

Jag kan inte *komma loss* idag, men i morgon är jag helt ledig. (SU)

今日は時間ができないけど、明日は完全にフリーです。

En av männen gick ut och *kopplade loss* släpet. (GP2009)

男の一人が外に出てきて、トレーラーを取り外した。

Skruva loss antennen först, har du en skiftnyckel? (GP2001)

アンテナをまず外しなさい。モンキーレンチはありますか？

med 「一緒に行って、ついていって」

Han vill inte *gå med* oss på Skansen. (TE)

彼は私たちと一緒にスカンセンに行きたいとは思っていない。

Det ska bli roligt att *följa med* dig till Danmark! (GP2003)

君について行ってデンマークまで行くなんて面白くなるね！

Hänger ni med ut i kväll? (SU)

今夜君たちも一緒にくる？

別義 1：「(一緒に行くことから) 賛成して」

Eva var inte *med på* förslaget, men de andra brydde sig inte om det. (SU)

エーヴァはその提案に賛成ではなかったが、他の人達はそれを気にしていなかった。

Jag *håller med* om att det är ett problem. (PAROLE)

私はそれが問題だということに同意する。

Hon har en tendens att bara *jamsa med* utan att tänka själv. (SO)

彼女は自分で考えることをせずにとただ賛成をする傾向がある。

Går du med på mitt förslag? (SU)

私の提案に賛成ですか？

その他の表現：

veta med sig 「気づいている」

ner 「下へ」

När jag skulle flytta mig från rullstolen till soffan *ramlade* jag *ner* på golvet. (GP2005)

車椅子からソファーに移動しようとした時に転んで床に倒れてしまった。

Men att *klättra ner* för en steg klarade hon inte. (GP2010)

しかし、梯子を下ることが彼女にはできなかった。

Solen har *gått ner*. (TE)

太陽が沈んでしまった。

Vi *slog oss ner* i soffan för att dricka kaffe. (SO)

私たちはコーヒーを飲むためソファに腰を下ろした。

別義 1: 「(地図上で下が通常南を指すことから) 南へ」

Men det skulle vara roligt att *åka ner* till Grekland med barnen. (GP2007)

でも子供達と(南下して)ギリシャに行くのは面白いでしょう。

別義 2: 「(ボリューム・温度・値段などの) 程度を下げて」

Kan du *skruva ner* volymen på radion? (SU)

ラジオのボリュームを下げてくれますか。

Världsekonomin *pressar ner* de svenska mjölkpriserna. (GP2009)

世界経済がスウェーデンのミルクの価格を押下げている。

Han sätter på radion och *saktar ner* farten. (PAROLE)

彼はラジオをつけて、スピードを落とす。

Lugna ner dig, det är ingen fara! (SU)

落ち着いて、大丈夫だから！

別義 3: 「(程度を下げて) より悪くなって、汚れて、汚して、濡らして」

Äntligen slipper man *smutsa ner sig* genom att lyfta på motorhuven. (GP2004)

ボンネットを持ち上げて汚れてしまう、ということをやっとしなくて済む。

Han *smittade ner* alla barnen på dagis. (TE)

彼は保育園の全ての子供に病気をうつした。

Hon *blodade ner* hela sängen. (SO)

彼女はベッド全体を血で汚した。

Hon *ser ner* på alla andra. (TE)

彼女は他の人全員を見下している。

別義 4: 「(比喩的に下げることから) 批判して、虐げて」

Romanen *gjordes ner* av kritikerna. (SO)

その小説は批評家達によって酷評された。

Recensenterna *skrev ner* Pers nya roman. (SU)

批評家達はパールの新しい小説について批判的に書いた。

Min nya chef är hemsk och *trycker ner* oss hela tiden. (SU)

私の新しい上司は恐ろしく、私たちを常に虐げてくる。

別義 5: 「(下に置く、あるいは倒すことで) 消えて・消して、機能しなくなくなって」

Min brors hus har *brunnit ner*. (SU)

私の兄の家が焼け落ちてしまった。

Fienden *brände ner* alla hus i hela byn. (SU)

敵によって村の全ての家が焼け落ちてしまった。

De har *lagt ner* vapnen. (TE)

彼らは武器を置いた（戦いをやめた）。

I december 1994 gick ryska förband in för att *slå ner* upproret. (GP2002)

反乱を鎮圧するため 1994 年 12 月にロシアの部隊が入ってきた。

他：*bryta ner*「壊す」、*montera ner*「分解する」

その他の表現：

ladda ner「ダウンロードする」

om 「(半) 回転させて」

Hon *vred om* startnyckeln. (GP2001)

彼女は車のエンジンキーを回した。

Han *vänder sig om* och sträcker ut en hand. (GP2011)

彼は振り返って、手を伸ばす。

Hon tittar mot den lilla pojken som *ser sig om* bland vakter och taggtråd. (GP2012)

彼女は警備員と有刺鉄線を見回している少年の方を見る。

別義 1：「～について」

Vet du om att Linda har gift sig? (SO)

リンダが結婚したって知ってる？

Hon ville inte *tala om* när hon skulle resa. (SO)

いつ出発するのか彼女は言いたくなかった。

別義 2：「もう一度行う，繰り返す，やり直す」

Kan du *säga om* den sista meningen? (SU)

最後の文をもう一度言ってくれますか？

Vi får *börja om* från början. (TE)

私たちは初めからやり直さないとはいけません。

Det här var dåligt. Det får du *göra om*. (TE)

これは悪かった。やり直さないとはいけません。

Lisa fick så få poäng på provet att hon måste *skriva om* det. (SU)

リーサは試験で低い点数を取ってしまったので、試験を受け直さなければいけなかった。

他：*möblera om*「模様替えする」、*tänka om*「考え直す」、*sy om*「縫い直す」

別義 3：「(ぐるりと回して) 包み込んで，巻いて」

Han *håller om* henne. (TE)

彼は彼女に腕を回す。

Det betyder mycket att bara kunna *krama om* varandra. (GP2011)

ただお互いが抱きしめあえるのには大きな意味がある。

Han sys, *plåstras om* och skickas hem. (GP2001)

彼は（傷口を）縫って、包帯を巻いて、家に帰される。

別義 4：「世話をする、好きである」

Hon bryr sig inte om pengarna. (GP2004)

彼女はお金のことを気にしない。

En sådan här gammal båt måste man *sköta om* som en baby. (GP1994)

このような古いボートは赤子を扱うように世話をしないとイケないのです。

Tycker du om potatis? (SU)

ジャガイモは好きですか？

Hans intressen är idrott, att *pyssla om* huset och promenader med hunden. (GP2005)

彼の関心は、スポーツ、家の修繕をすること、そして犬と散歩することです。

別義 5：「追い越して」

Hon försökte förgäves *köra om* långtradaren. (SO)

彼女は長距離トラックを追い越そうとしたが無駄に終わった。

Jag *gick om* dig på gatan i går men du såg mig inte. (SU)

私は昨日君を通り越したが、君は私に気づいていなかった。

ombord 「(乗り物に) 乗って」

Helikoptern gjorde flera försök att *ta ombord* de båda fångarna. (GP2001)

ヘリコプターは捕虜を二人とも乗せられるよう何度も試みた。

De *gick ombord* på planet. (SO)

彼らは飛行機に乗り込んだ。

omkring 「A のまわり (周辺) を」

Mannen *sprang omkring* och hotade folk med ett järnrör. (GP2008)

男は鉄パイプを持って辺りを走り回り人々を脅していた。

Till och med kvinnor *går omkring* med vapen i sina handväskor. (GP1994)

女性までもがハンドバッグの中に武器を携帯して出歩いている。

omkull 「(上下が逆さになって) 転倒して、転覆して」

Det var första gången han stod på ett par skridskor, så han *åkte omkull* direkt. (TE)

彼はスケート靴を履くのが初めてだったので、そのまま転んでしまった。

Kvinnan *föll omkull* och skadade sig. (GP1994)

その女性は転んで怪我をした。

別義：「破綻して、破産して」

Firman *gick omkull* efter en tid. (GP2001)

しばらくして会社が破産した。

på 「接触して」

När jag *knackar på* dörren öppnar hon med ett förvånat uttryck. (GP2003)

私がドアを叩くと、彼女は驚いた表情でドアを開ける。

Lägg på locket igen och koka i ytterligare en minut. (GP2006)

もう一度蓋を閉めて、もう一分茹でてください。

Bilen körde på cyklisten. (SU)

車が自転車に乗っている人にぶつかった。

別義 1 : 「(電車・バスなどに) 乗りこんで」

Han stiger på bussen. (TE)

彼はバスに乗る。

Hon försökte hoppa på tåget. (TE)

彼女はその電車に乗ろうとした。

Vi klev på bussen. (PAROLE)

私たちはバスに乗り込んだ。

別義 2 : 「着て、身につけて、(さらに脂肪を身につけることから) 太って」

Ta på dig varma kläder! (TE)

暖かい服を着なさい！

Man hjälper gamla att duscha, klä på sig och gå på toaletten. (GP2005)

老人がシャワーを浴びて、服を着て、トイレに行くのを手伝う。

Han har lagt på sig en del sedan han slutade motionera. (SO)

彼は運動をやめてからいくらか太ってしまった。

別義 3 : 「～を増して、を加えて」

När vi kommer ut på motorvägen kan du dra på igen. (SU)

高速道路に入ったら、またスピードをあげていいですよ。

Affärsägaren lade på tio kronor på varje bok han sålde. (SU)

その店の経営者は、販売している本にそれぞれ 10 クローナを上乗せした。

Vi måste skynda på om vi ska hinna i tid. (SO)

時間通りに間に合わせるなら(私たちは)急がないといけない。

別義 4 : 「(電気など) をつけて、ついている状態で」

Hon satte på bilradion och log ömt mot honom. (PAROLE)

彼女は車のラジオをつけて、優しく彼に微笑んだ。

Knäpp på radion! (TE)

ラジオつけて！

Är teven på, eller har du stängt av den? (SU)

テレビついてる？それとも消した？

TV:n står på och man tittar när det kommer något intressant. (GP1994)

テレビはつけたままで、何か面白いものが流れてくるときだけ見るのです。

別義 5 : 「～を始めて」

Hon längtar efter att ge sig på nya projekt. (SO)

彼女は新しいプロジェクトに取りかかるのを心待ちにしている。

Pia slog sig på affärer och blev med tiden rik. (SU)

ピーアは商売を始め、やがて裕福になった。
De hällde bensin över skräpet och *tände på*. (SO)
彼らはごみにガソリンをかけて火をつけた。

別義 6 : 「～し続けて」

Hon *pratade på* utan att märka vad som hände. (TE)
彼女は起こったことに気づかず話し続けた。
Arbeta på du bara! (TE)
ほら、手を止めないで（働き続けて）！
Alla hade slutat prata men Eva *gick på* som om ingenting hade hänt. (SU)
皆話すのをやめたが、エーヴァはまるで何事もなかったかのように話し続けた。

別義 7 : 「(ぶつかっていくイメージから) 攻撃, 批判して」

Eva blev arg och *flög på* honom utan förvarning. (SU)
エーヴァは怒って予告もなしに彼に飛びかかった。
En berusad man *rök plötsligt på* henne. (SO)
一人の酒に酔った男が突然に彼女に襲いかかった。
Plötsligt hoppade hon *på* mig och anklagade mig för allt möjligt. (SU)
突然彼女は私に飛びかかり、ありとあらゆる非難を浴びせてきた。
Man ska inte *ge sig på* en som är så liten. (SO)
そんな小さな子に暴力を振るってはいけません。
他 : *fara på* 「飛びかかる」

別義 8 : 「(何かが衝突するところから) (しばしば偶然) 出会って, 見つけて」

Vi *stötte på* varandra på posten. (TE)
私たちは郵便局でばったり会った。
Vi *träffade på* en konstig svamp i skogen. (TE)
私たちは森で変なキノコを見つけた。
Vi *råkade på* varandra av en slump i förra veckan. (SU)
私たちは先週偶然会った。
De *hälsade på* henne när hon låg på sjukhuset. (SU)
彼らは彼女が入院していた時に彼女の元を訪れた。

その他の表現 :

Häng på den där bilen! (SU)
あの車を追ってください！
breda på 「大袈裟に言う」, *höra på* 「(注意して) 聞く」, *rå på* 「～より強い」

runt 「回って」

Han *sprang runt* huset. (TE)
彼は家の周りを走り回った。
Egentligen skulle jag *resa runt* i Asien, men min reskompis blev sjuk. (GP2007)

実際のところ私はアジアを周遊しようとしていたのだが、私の旅仲間が病気になってしまったのだった。

Hon *ringde runt* till alla sina vänner. (SO)

彼女はあらゆる友人に電話して回った。

Det går inte att *skicka runt* sjuka barn mellan olika enheter. (GP2002)

病気の子供を様々な科の間でたらい回しにはしてはいけない。

samman 「一緒に、そろって、一つにまとまって」

Här *strålar* alla vägar *samman*. (GP2004)

あらゆる道がこの場所に通じている。

Blanda samman alla ingredienser till dressing. (GP2011)

全ての材料を混ぜてドレッシングにしてください。

De båda företagen kommer att *gå samman*. (SO)

この二つの会社は統合されることになっている。

Han flyttar från det hus som *fallit samman* och får bo hos några vänner. (PAROLE)

彼は崩れ落ちた家から引っ越し、何人かの友人の元に住むことを余儀なくされる。

sönder 「壊れた、故障した」

Någon *slog sönder* en ruta och stal en laptop. (GP2005)

誰かが窓を壊してノートパソコンを盗んでいった。

Kan du *riva sönder* en telefonkatalog med dina bara händer? (GP2007)

手だけを使って電話帳を引きちぎることができますか？

Vattenledningar fryser, *går sönder* och läcker. (GP2004)

水道管が凍って壊れてしまい、水漏れしている。

I går halkade jag på golvet på hotellet och råkade *ha sönder* en fåtölj. (GP2002)

昨日私はホテルの床で滑ってしまい、うっかり肘掛け椅子を壊してしまった。

till 「追加して」

Har du någonting att *lägga till*? (TE)

何か付け加えることはありますか？

Jag vill *skriva till* någonting på vykortet. (TE)

絵葉書に何か書き足したい。

När vi får barn måste vi *bygga till* huset. (SU)

子供ができたら、家を増築しないといけないね。

Sätt till buljong, saffran och lagerblad. (PAROLE)

ブイヨン、サフラン、そしてローリエを加えてください。

別義 1: 「存在して、現れて」

Kyrkan ska *finnas till* för alla människor. (SO)

教会は皆のためにあらねばならない。

Jag tänker, alltså *är jag till*. (SSB)

我思う、ゆえに我あり。

Mamma! Hur *kom* jag *till* egentligen? (TE)

ママ！僕はどうやって生まれたの？

Skolbarnen fick se en film om hur barn *blir till*. (SU)

児童たちは子供がどうやってできるのかについての動画を見た。

別義 2：「瞬時的な激しい動きで」(多くの場合、擬声語・擬態語で訳すことが可能)

Henrik *slog till* Kalle så att han började blöda. (SU)

ヘンリークはカッレをバシッと叩いたので、彼は血を出し始めた。

Han *sparkar till* en av lådorna. (GP2004)

彼は箱の一つをバンと蹴る。

Hon *hickade till* av skrämsel. (SO)

彼女は恐怖からヒヤッという声をあげた。

Han *ryckte till* när telefonen ringde. (SO)

彼は電話が鳴った時ビクッとした。

その他の表現：

känna till 「知っている」、*se till* 「面倒をみる、責任を持つ、引き受ける」

tillbaka 「元へ戻って、後ろへ」

Kom tillbaka så fort du kan! (TE)

できるだけ早く戻ってきなさい！

När jag *tänker tillbaka* vet jag inte varför jag tvekade. (GP2010)

振り返ってみると、なぜためらったのかが私には分からない。

Har du *lämnat tillbaka* böckerna på biblioteket? (TE)

図書館に本を返してきましたか？

Familjen har dock inga planer på att *flytta tillbaka* till Sverige. (GP2005)

しかし家族にはスウェーデンに戻ってくる計画はない。

undan 「(見えないところに) 片付ける、隠す、取っておく」

Ta undan dina böcker från matbordet så att jag kan duka. (SU)

ご飯の準備ができるように食卓から(あなたの)本をどけてください。

Ta undan det som du själv vill ha, så kan vi andra dela på resten. (SU)

君自身が欲しいものを取っておいて、そしたら残りを私たちが分けられるから。

Hon *lägger undan* 500 kronor varje månad till resan. (SO)

彼女は旅行のために毎月 500 クローナを貯めている。

Alla möbler i rummet hade *flyttats undan*, utom pianot. (GP2013)

ピアノ以外、部屋中の家具は全てどかしていた。

別義 1：「逃げて、免れて」

Varje gång vi diskar försöker han att *hålla sig undan*. (SU)

私たちが食器洗いをする時には毎回彼がそれから逃げようとする。

Rymlingen *kom undan*. (SU)

逃亡者が行方をくらました。

De försökte *dra sig undan* sitt ansvar. (SU)

彼らは自分たちの責任を免れようとした。

別義 2：「(追手をかわして逃げることから) リードを守る」

Löparen *höll undan* hela tiden och vann till sist loppet. (SU)

走者はずっとリードを守り続け、最後にはレースに勝利した。

その他の表現：

arbeta undan 「(仕事を) 終わらせる」

under 「下へ」

Stryk under de viktiga orden. (SU)

重要語に下線を引いて。

Kan du *skriva under* hyreskontraktet nu? (SU)

今すぐに賃貸の契約にサインしてくれますか？

Napoleon *lade under sig* stora delar av Europa. (SU)

ナポレオンはヨーロッパの大部分を支配下に置いた。

別義 1：「劣って」

Hemmalaget *låg under* med 0-2 efter första halvlek. (SU)

ホームチームは前半終了の時点で 0 対 2 で負けていた。

別義 2：「沈没する，破滅する，死ぬ」

Många skepp har *gått under* i svåra stormar. (SU)

多くの船が，ひどい嵐で沈没してしまった。

Han *gick under* i spritmissbruk. (SO)

彼はアルコール中毒で亡くなった。

Många har *dukat under* i krig. (SU)

多くの人が戦争で亡くなった。

upp 「上へ」

Solen *går upp*, solen går ned. (GP2002)

太陽は昇り，沈む。

Han *klättrade upp* i trädet och satt ofta där i timtal och drömde. (GP2002)

彼は木によじ登り，よくそこに何時間も座って夢を見ていた。

Han *sprang upp* för trapporna. (TE)

彼は階段をかけ上がった。

別義 1：「(地図の上が通常北を指すことから) 北へ」

De ska *åka upp* till Norrland. (TE)

彼らは(北上して) ノルランドに行く。

別義 2 : 「(ボリューム・温度・値段などの) 程度を上げて」

Kan du *skruva upp* volymen på radion? (SU)

ラジオのボリュームを上げてくれますか。

Värm upp mjölken, mosa potatisen och laga till potatismoset. (GP2001)

ミルクを温めて、じゃがいもをマッシュして、マッシュポテトを作ってください。

Aktier kan *gå upp*, men de kan också *gå ner*. (GP2002)

株は上がるかもしれないが、下がるかもしれない。

別義 3 : 「(程度を上げて) より良くして, より良くなって」

Företaget hade *byggt upp* en stor marknad för sina produkter. (SU)

その会社は自社の製品のために、巨大な市場を作り上げていた。

Hon älskar att *klä upp sig*, gå på fest, dansa, ha kul och kanske träffa någon. (GP2013)

彼女は、おめかししてパーティに行き、ダンスをして楽しんで、もしかすると誰かと会おう、というのが大好きなのだ。

Hon *gifte upp sig*. (TE)

彼女は玉の輿に乗った。

Jag såg *upp* till honom på något sätt. (PAROLE)

私はある意味彼を尊敬している。

別義 4 : 「気分を上げて」

Men vad ska då kvinnor *pigga upp sig* med om det inte hjälper med kaffe? (GP1994)

でももしコーヒーが効かなかったら、女性はどうやって元気を出せばいいの？

Då ska jag *muntra upp* dig. (PAROLE)

では私があなたを励ましてあげよう。

Hon *lyste upp* när hon såg den fina presenten. (SU)

その素晴らしいプレゼントを見ると彼女は目を輝かせた。

Hon försökte *lätta upp* stämningen med en rolig historia. (SU)

彼女は面白い話で場の雰囲気を和ませようとした。

別義 5 : 「～が見えるようになって, 聞こえるようになって」

Vi skulle träffas här nu, men jag *tvivlar på att de dyker upp*. (SU)

私たちはこの時間にここで会うことになっているのだが、彼らが現れるかどうかは（私は）怪しいと思う。

Frågan *kommer upp* varje år och det måste göras en avvägning. (GP2006)

毎年その問題が出てきて、調整をしなければならなくなる。

Margareta *läste upp* meddelandet för publiken. (SU)

マルグレータは聴衆に向かってメッセージを読んだ。

別義 6：「支えて」

Det är klart att firman *backar upp* dina förslag. (SU)

会社があなたの提案を支持するのは明白だ。

Hon *ställde* alltid *upp* för sina vänner när de behövde henne. (SO)

彼女は、友達が必要としている時には常に寄り添ってきた。

Därför kunde inte Sverige *sluta upp* bakom kommissionens förslag. (PAROLE)

そういうわけでスウェーデンはその委員会の提案を支持できなかった。

別義 7：「開いて」

Hon *knäpper upp* blusen. (TE)

彼女はブラウスのボタンを外す。

Per måste *bryta upp* låset eftersom han hade tappat nyckeln. (SU)

パールは鍵を落としてしまっていたので、錠をこじ開けなければならなかった。

Han satte sig på ett trappsteg och *knöt upp* skon. (PAROLE)

彼は階段に座って靴の紐をほどいた。

Hon vill att människor ska *få upp ögonen* för vad Schengenavtalet innebär. (GP2001)

人々がシェンゲン協定が何を意味しているのかについて理解する（目を開いておく）ことを彼女は望んでいる。

他： *låsa upp* 「鍵を開ける」、 *slå upp* 「(本などを) 開く」

別義 8：「(上限に達することから転じて) ～し終える、最後まで～する」

Han *äter upp* bananen och slänger ut skalet genom fönstret. (PAROLE)

彼はバナナを食べてしまったから、皮を窓から投げ捨てる。

Hela lagret *brann upp*. (PAROLE)

倉庫が全部燃えてしまった。

De fick börja med att *städa upp* i lägenheten. (GP2004)

彼らはアパートを掃除することから始めなければならなかった。

Mamman *delade upp* tårtan i nio bitar. (SU)

その男はタルトを9つに分けた。

他： *dricka upp* 「飲み干す」、 *vila upp sig* 「休息して英気を養う」、 *säga upp* 「解雇する、解約する」

その他の表現：

se upp 「気をつける」

ur 「中から外へ」

Det är svårt att *få ur* all tandkräm ur tuben. (SU)

チューブから歯磨き粉を全部出し切るのは難しい。

Många får kläder av släkt och vänner som aldrig hinner användas, eftersom babyn ju oftast snabbt växer *ur* sina kläder och hinner inte slita på dem. (GP2004)

多くは親族や友人から服をもらうが結局一度も使うことはない。それは赤ち

ゃんはほとんどの場合すぐ大きくなって服が小さくなってしまい、着古すことがないからだ。

Har du *fått ur* honom sanningen än? (SU)

もう彼から真実を引き出しましたか？

Ett tåg *spårade ur* här förra året och många dog. (SU)

去年この場所で電車が脱線し、多くの人が亡くなった。

別義 1：「(言葉などを) 発して」

Jag ville höra mer om gårdagen, men det var inte mycket jag *fick ur* honom. (PAROLE)

私は昨日のことについてもっと聞きたかったが、彼から引き出せたことは多くなかった。

Han har själv tagit kontakt med folk som *hävt ur sig* otillbörligheter efter matcher. (GP2005)

彼は試合後に不適切な発言をした人達に自分で連絡を取った。

De *vråkte ur sig* en massa dumheter, som de ångrade dagen efter. (SU)

彼らは罵詈雑言を吐きまくったが、その翌日にそれを後悔した。

別義 2：「(何らかの状態から) 脱して、外に出て、(規定から) 外れて」

Hon *krånglade sig ur* den svåra situationen. (SO)

彼女はなんとか困難な状況から抜け出した。

Lisa tror att hon ska få följa med till London, men det ska jag *ta ur* henne. (SU)

リーサはロンドンまでついて行くんだと信じているが、その考えを私がやめさせます。

Debatten har *spårat ur*, tyckte han. (GP1994)

議論が脱線してしまっている、と彼は思った。

Fotbollslaget *åkte ur* division 2 och hamnade i division 3. (SU)

そのサッカーチームは二部リーグから降格し、三部リーグに入ることになってしまった。

他：*backa ur* 「手を引く」

別義 3：「(中から外に出して) 空にする」

Drick ur ditt glas! (TE) グラスを空けて！

その他の表現：

koppla ur 「(電源を) 切る」

ut 「外へ」

Byggnaden hade då ännu inte fallit ihop men rök *kom ut* genom fönstren. (GP2001)

建物はまだ崩れ落ちてはいなかったが、煙が窓から外に出ていた。

Kan du *ta ut* brödet ur ugnen? (SU)

オーブンからパンを出してくれる？

Jag *sprang ut* och hittade en hink med vatten. (GP2008)

私は走って出ていって、水の入ったバケツを見つけた。

Andas ut! (TE)

息を吐いて！

他：*titta ut*「外を見る」，*ta ut*「(お金などを) 引き出す」，*stå ut*「突き出る」

別義 1：「(外に出して) 容器を空にして」

Mannen *tömde ut* bensin på sin arbetsplats och tände på. (GP2005)

その男は仕事場にガソリンをまき (ガソリン容器を空にし)，火をつけた。

Hon *hållde ut* den sura mjölken i diskhon. (NKSO)

彼女は酸っぱくなった牛乳をシンクに流した。

Kan du *slå ut* vattnet i diskhon? (SU)

水をシンクに流してくれますか？

別義 2：「外に出して，出版・公開して，(考えなどを) 外に出して」

Boken *kom ut* för ett år sedan. (SU)

その本は一年前に世に出た。

Det är femton år sedan han senast *gav ut* en bok. (GP2011)

彼が最後に本を出したのは 15 年前である。

Jag känner en konstnär som ska *ställa ut* sina tavlor i vår. (SU)

私は，春に自身の絵画を発表する画家を知っています。

Lasse *tänkte ut* en lösning på problemet. (SU)

ラッセはその問題の解決法を考え出した。

他：*lämna ut*「(世に) 出す」，*lära ut*「教える」，*plocka ut*「選び出す」，*skälla ut*「どなる，しかる」，*skriva ut*「印刷する」

別義 3：「～を (一時的に) 手放して，貸し出して」

Agneta *lånade ut* sin bok till Pernilla. (SU)

アグネータはパニッラに本を貸した。

Vi är ett företag som *hyr ut* möblerade lägenheter till olika företag. (GP2002)

私たちは，様々な会社家具付きのアパートを貸し出す会社です。

別義 4：「外側に拡大して，広げて」

Mamma har *brett ut* duken på bordet. (SU)

母は，机にクロスを広げた。

Röda mattan har *rullats ut* och gästerna släpps in. (GP2004)

赤絨毯が広げられてゲスト達が入られる。

Nu när vi har fått ett barn till måste vi *bygga ut*, annars får vi inte plats allihop. (SU)

もう一人子供が産まれたから増築しないといけないね，じゃないと全員分の場所がなくなってしまうから。

Hon *sträcker ut* sig på madrassen. (PAROLE)

彼女はマットレスの上で伸びをする。

別義 5：「～を完了して，最後までやり通して」

Först nästa dag när han *sovit ut* började han längta efter henne. (PAROLE)

十分に眠り翌日になってようやく彼は彼女に思い焦がれ始めた.

Nya mediciner *prövas ut* ordentligt innan de får börja säljas. (SU)

新薬は、販売され始める前にしっかりと検証がなされる.

På sju år har han *slitit ut* 24 cykeldäck och två sadlar. (PAROLE)

7年で彼は自転車のタイヤ 24 本とサドル 2 つを消耗した (使い古した).

Till följd av miljöförstöringen har en del växter *dött ut*. (SU)

環境破壊に伴って一部の植物が絶滅した.

他: *brinna ut* 「燃え尽きる」, *stå ut* 「耐える」

utanför 「外で, (グループなどの) 外にいて」

Skillnaden mellan att *stå utanför* EU och att vara medlem är relativt liten. (GP1994)

ヨーロッパ連合に入らないでいることと入ることの違いは比較的小さい.

Flickan *kände sig utanför* i den nya klassen. (SSB)

その少女は新しいクラスで疎外感を感じた.

åt 「～の方へ」

Tränarna har *sagt åt mig* att ta mer ansvar. (GP2013)

コーチ達は私に、もっと責任を持つように諭した.

Mamman *stack åt* sonen en kaka. (SU)

母が息子にクッキーを一つそっと渡した.

Det är inte så mycket att *göra åt* nu. (GP2012)

今それに対してできることはそんなに多くない.

他: *komma åt* 「触れる」, *bära sig åt* 「振る舞う」

別義 1: 「(外からの力が一点に向かうことから) かたく締まって, 密着して」

Kan du kontrollera om spännet *sitter åt* ordentligt? (SU)

留め具がしっかりと締まっているか確認してくれる?

Dra åt den där skruven! (SU)

そのネジしっかりと締めておいて!

Skjortan *smiter åt*. (NKSO)

シャツがピチピチだ.

Tyget vid axeln *stramar åt* när man sträcker sig framåt. (SSB)

腕を前に伸ばすと, 肩のところ (の布) がきつい.

別義 2: 「～を取り締まって, 捕まえて」

Nu skulle piraterna *sättas åt* en gång för alla. (PAROLE)

今度こそ海賊達をお縄にしてやるのだ.

Polisen har svårt att *komma åt* de stora knarkhandlarna. (NKSO)

警察は大きな麻薬の売人達の一団を取り締まるのに難航している.

別義 3: 「([相互の意味を表す s-動詞とともに用いられて] 力が双方向に向かうことから) ～しあって, お互い～して」

Om alla *hjälps åt* blir det bättre. (GP2011)

もしみんなが助け合えばより良くなる。

Sedan har vi *följts åt* och jobbat ihop jättemycket. (GP2009)

それから私たちは手を組んで、とてもたくさん一緒に仕事をしてきた。

De *skildes åt* i vägkröken. (SO)

彼らは道のカーブのところで別れた。

その他の表現：

gå åt 「なくなる」

åter 「(再び) 戻って」

Motto: Leendet du sänder ut *vänder åter* till dig. (GP2003)

モットー：あなたが（誰かに）送る笑顔はあなたに返ってくる。

Han *kom aldrig åter*. (PAROLE)

彼が再び戻ってくることはなかった。

över 「越えて」

Han *hoppade över* staketet. (TE)

彼は柵を飛び越えた。

Bilen *körde över* en gammal dam som höll på att korsa gatan. (SU)

その車は、通りを渡ろうとしていた老婦人をはねてしまった。

別義 1：「(ある地点を越えて) 向こうへ、～の元に渡って」

Kan du *komma över* vid niotiden? (SU)

9 時ごろに寄ってくれますか？

Från kontot kan innehavaren *föra över* pengar till kortet. (PAROLE)

口座から、所有者はお金をカードに移すことができます。

De här smyckena har jag *kommit över* billigt på auktion. (SU)

これらのジュエリーを私はオークションで安く手に入れました。

Ska du *ta över* firman när din pappa pensioneras? (SU)

父親が退職したら、あなたはその会社を継ぐつもりですか？

別義 2：「基準を越えて、(基準を越えて行うことから) 誇張して」

Hemmalaget *låg över* med 5-0 och skulle säkert vinna. (SU)

ホームチームが 5 対 0 で優勢だったので、きっと勝つだろう。

Alla *bjöd ivrigt över* varandra på auktionen. (SU)

オークションでは、皆がこぞってより高値で入札を行なっていた。

Tycker du inte att den där unge skådespelaren *spelar över* lite? (SU)

あの若い俳優は少し大袈裟だと思いませんか？

別義 3：「(液体などが一定の基準を越えて) こぼれて、溢れて」

Floder har *svämmat över* och byar står under vatten. (GP2008)

河が氾濫してしまい、村々が水に沈んでしまっている。

Soppan *kokar över*. (TE)

スープがふきこぼれている。

別義 4 : 「(時間が) 基準を越えて」

Om en lektion *drar över* med ett par minuter är det genast folk som reagerar. (GP2002)

授業が数分伸びると、すぐさま反応する人たちがいる。

Jag måste *arbeta över* i kväll. (TE)

今夜は残業しないといけない。

Den 8 februari *sov* han *över* hemma hos sin mor. (GP2001)

2 月 8 日に、彼は自分の母の家に泊まった。

別義 5 : 「(基準以上あることから) 残って、余って」

Hur mycket pengar *blev* det *över*? (TE)

どれくらいお金残った？

Har du några pengar *över* efter semestern? (SU)

休暇の後でお金は残っていますか？

Oskar kan inte spara något, eftersom han inte *får* något *över* av sin lön när han har betalat alla fasta kostnader. (SU)

オスカルは貯金ができない、というのも彼は、自身の給料から固定費を全て払ってしまうと何も残らないからである。

別義 6 : 「(上から) ～を覆って、覆うことによって隠して」

Det där ordet är felaktigt, så det kan du *stryka över*. (SU)

その語は間違いです。だから上から線を引いて消しておいてください。

Hon *täckte över* barnen med en filt. (NKSO)

彼女は子供にブランケットをかけた。

Anna *spelade över* sina gamla kassettband med ny musik. (SU)

アンナは昔のカセットに新しい音楽を上書き録音した。

別義 7 : 「(全体をカバーするイメージから) ～を監視して、調査して、考えて」

Om reformen har gynnat de rika bör den *ses över*. (SO)

その改革が裕福な人にとって有利なものだったとしたら、見直す必要がある。

Vi måste *titta över* vad som gått snett. (GP1994)

私たちは何を間違えたのか調べないといけない。

Tänk över din ekonomiska situation i lugn och ro. (SU)

落ち着いてあなたの経済状況について考えてみなさい。

別義 8 : 「(視線が上を越えていくことから) ～を無視して」

Skådespelaren *satte sig över* kritiken. (SU)

その俳優は批判を無視した。

Chefen *körde över* sin personal. (SU)

社長は従業員全員の意見を無視した。

別義 9：「～を抜いて，パスして」

Ska vi *hoppa över* lunchen i dag och ta en promenad i stället? (SU)

今日は昼食を抜いて，そこ代わりに散歩しませんか？

別義 10：「(困難などを) 乗り越えて，(乗り越えた結果) なくなって」

Ta det lugnt, alla problem *går över*! (SU)

落ち着いて，問題は全部なくなるよ！

Henrik har *kommit över* de värsta minnena. (SU)

ヘンリークは最悪の思い出を乗り越えた。

第 3 章

基本不変化詞動詞リスト

本リストの見方

	見出し語	使用域	意味	構文表記
	bära sig	lat	☞ みるまう	〔PV SÅTT/som ngn〕
	Han <i>bär sig ut</i> som en barnunge.			
	彼はまるで子どものような態度をとる。			
例文	Hur <i>bär</i> man <i>sig ut</i> för att kunna jobba heltid och även kunna ha tid över till familjen och nöjen?			
	フルタイムで働きながら、家族との時間や娯楽の時間をつくるためにはどうすればいいだろう？			

1. 見出し語・意味

本リストは見出し語として 245 の不変化詞動詞を掲載している。見出し語内で強強勢のある不変化詞は前に「」をつけて示す。1 つの不変化詞動詞で複数の意味をもつものは見出しを分けた。なお、複数の意味を持つ不変化詞動詞でも、本リストにはそのうち一部の意味しか掲載されていない場合があるため、注意が必要である。

2. 構文表記

構文表記は主に *Svensk ordbok*, *Lexin*, *Svenskt Språkbruk* に掲載されている構文情報を参考にして記述した。構文表記は〔 〕で示し、見出し語の不変化詞動詞は **PV** と示す。ただし、[**göra ngt åt ngt**] のように動詞と不変化詞の間に他の要素が入る場合はこの限りではない。構文表記で使用する略語・記号については、次頁 5. 略語・記号類一覧を参照のこと。また、虚辞の *det* を主語にもつ構文をとるものは構文表記の前に<形式主語構文>と記した。

ここからは例を挙げて構文表記の見方を説明する。

hålla på ～している最中である [PV med ngt, PV (med) att+V]

複数の構文が存在する場合は上記のように、で区切って示す。省略可能な要素は()で示す。例えば上記の 2 つ目の構文 **PV (med) att+V** は、*med* を省略して **hålla på att+V** となることがあることを表している。

tycka om ～が好きである [PV ngn/ngt/att+V/SATS]

交替可能な要素は / で区切って羅列する。つまり上記の例は *tycka om* の後に *ngn*, *ngt*, *att+V*, *SATS* のいずれかが続くことを表している。

3. 例文

例文の中では見出し語の不変化詞動詞をイタリック体で示す。

4. 使用域

Svensk ordbok の使用域情報をもとに、口語的な表現には **口語**，文語的な表現には **文語** という表示を用いる。

5. 略語・記号類一覧

ADJ	人・物の性質を表す表現（叙述形容詞句）
att+V	att-不定詞句
BELOPP	金額
KROPPSDEL	身体部位
ngn (någon)	人を表す名詞句
ngnstans (någonstans)	場所句（rumsadverbial）
ngra (några)	複数の人・物を表す名詞句
ngt (något)	物・事を表す名詞句
PV (partikelverb)	不変化詞動詞（＝見出し語）
SATS	従属節（att-節や疑問従属節（om-節，vad-節）など）
SÅTT	人・物・動作などのサマを表す表現
TID	時間・期間
Φ	PV が自動詞であることを示す
()	補足説明 構文表記で：省略可能な部分
!	見出し語で：強強勢を受ける要素
[]	構文表記
/	構文表記で：交替可能な要素を羅列する際に使用
,	構文表記で：複数の構文を羅列する際に使用
口語	口語的表現
文語	文語的表現
<形式主語構文>	虚辞 det を主語にもつ構文

andas 'in 息を吸い込む [PV (ngt)]

Då sätter vi igång sånglektionen! Först och främst: *andas in*, pusta ut, *andas in*, pusta ut.

それでは歌のレッスンを始めましょう！まずは息を吸って、吐いて、吸って、吐いて。

Ulrika *andades in* den ljuva doften av barrskog i sina lungor och log belåtet.

ウルリカは針葉樹林のいい香りを深く吸い込んで満足そうに微笑んだ。

backa 'upp ～を支援する，支持する [PV ngn/ngt]

Du måste *backa upp* din information med källor, annars kommer du inte verka pålitlig!

情報の裏を取らないといけないよ，そうしないと信用に欠けるよ！

Kommunerna försöker *backa upp* lärarna i och med den nya lönehöjningen.

それらのコミュニケーションは賃金の値上げによって教師を支援しようと試みる。

bjuda 'in ～を招く [PV (ngn) till ngt]

A: Jag ska ha födelsedagsfest nästa vecka, har du lust att komma?

B: Absolut, men får jag *bjuda in* en kompis också?

A: 来週誕生日パーティーをするんだけど，来てくれない？

B: もちろん，でも友達を1人誘ってもいい？

Jag funderar på att *bjuda in* alla mina kollegor till mitt bröllop.

私の結婚式には私の同僚を全員招こうかと思っている。

Kalle är en oförsämd typ som har *bjudit in* sig själv till min fest.

カッレは私のパーティーにおしかけるような図々しい奴だ。

Panasonic *bjöd in* Electrolux till företagsmötet.

パナソニックはエレクトロラックスを企業ミーティングに招いた。

blanda 'ihop ～を混同する [PV ngn/ngt med ngn/ngt, PV ngra]

Blanda inte ihop “medkänsla” och “ömkan”: det är två olika saker.

「同情」と「哀れみ」を混同してはならない，この2つは別物なのだ。

A: Har du sett Stefan på sistone?

B: Jag tror det, men han är så lik sin bror så att jag alltid *blandar ihop* dem.

A: 最近ステファンを見た？

B: 見たと思うよ，でも彼は兄弟とそっくりだからいつも混同しちゃうんだ。

blanda 'in ～を巻き込む [PV ngn/ngt]

Det är bäst att inte *blanda in* känslor i sitt jobb.

仕事に私情を持ち込まないのが一番だ。

Ella var rädd för att *blanda in* polisen i det här och ville sköta hela incidenten själv.

エッラはこの件に警察を巻き込むことを恐れ、全て自分で何とかしたがった。

Kocken *blandade in* fårkött i nötfärsen.

料理人は牛ミンチにラム肉を混ぜ込んだ。

bli 'kvar 留まる [PV (ngnstans)]

Min farfar *blev kvar* i Jämtland resten av sitt liv.

私の祖父は残りの人生をイエムトランドで過ごした。

bli 'över 残る [PV (från/till ngt)]

A: De här papprena *blev över* från dagens föreläsning, vad ska jag göra med dem?

B: Ta och lämna dem vid återvinningscentralen!

A : 今日の講演会でこれらのプリントが残ったんですが、どうしましょう？

B : リサイクルステーションに出しておいて！

A: *Blev* det några kakor över, förresten?

B: Jadå, varsågod och ta en!

A : ところで、クッキーは残ってる？

B : ええ、どうぞ召し上がって！

A: Har ni plats för en madrass till i ert sovrum?

B: Jodå, plats har vi så det räcker och *blir över*!

A : あなた達の寝室にもう 1 枚マットレスを置く場所がありますか？

B : ええ、場所は余るほど空いていますよ！

bläddra 'igenom ～に目を通す [PV ngt]

Studenten tog boken i sina händer och började *bläddra igenom* den med en nyfiken blick.

学生は本を手に取り、興味ありげにパラパラと目を通し始めた。

Ylva satt framför datorn och *bläddrade igenom* nyheterna.

イルヴァはパソコンの前に座り、ニュースに目を通した。

bre(da) 'ut ～を広げる [PV ngt (ngnstans)]

Skulle du kunna ta och *bre ut* den här filten på gräsmattan?

このブランケットを芝生に広げてもらえますか?

Fiskmåsen *bredde ut* sina vingar och flög iväg.

カモメは翼を広げて飛び立った.

När Jesus kom in i Jerusalem på sin åsna, strödde folket palmer och *bredde ut* kläder framför honom.

イエスがロバに乗りエルサレムに辿り着いた時, 人々はナツメヤシの枝を地面に敷き, 彼の前に服を広げた.

bry sig 'om ～を気にする, 気にかける [PV ngn/ngt/att+V/SATS]

Han *bryr sig* inte *om* vad folk säger.

彼は人が言うことなんてお構いなしだ.

bryta sig 'in 押し入る, 侵入する [PV (i ngt)]

Enligt informanterna hade någon försökt *bryta sig in* hos dem flera gånger.

情報提供者によると, 何者かが彼らの家に侵入しようと何度も試みていた.

Eftersom låset hade gått sönder var han tvungen att *bryta sig in* i sin egen lägenhet.

錠が壊れてしまったため, 彼は自分のアパートの錠を壊して入るしかなかった.

bryta 'upp ～をこじ開ける [PV ngt]

Tjuvarna hade *brutit upp* dörren och stulit de kungliga juvelerna.

泥棒達はドアをこじ開けて, 王室の貴金属を盗んだ.

bygga 'om ～を建て替える [PV ngt]

De håller på att *bygga om* tågstationen “Slussen”, så det är svårare att ta sig fram i trafiken.

スルッセンの鉄道駅が建て替え中のため, (公共交通機関での) 移動が難しい.

Byggnaden hade blivit för gammal, så man fick riva förskolan och *bygga om* den.

建物の老朽化により, 就学前学校の取り壊しと建て直しをせざるを得なかった.

bygga 'ut ～を増築する [PV ngt (med ngt)]

A: Vilken fin liten veranda ni har!

B: Ja, men vi ska *bygga ut* den i år.

A：こちんまりして素敵なベランダだね！

B：ええ，でも今年増築するんです。

Regeringen har planer på att *bygga ut* infrastrukturen i landet.

政府には国のインフラを拡張する計画がある。

bära sig 'åt  ふるまう [PV SÄTT/som ngn]

Han *bär sig åt* som en barnunge.

彼はまるで子どものような態度をとる。

Hur *bär* man *sig åt* för att kunna jobba heltid och även kunna ha tid över till familjen och nöjen?

フルタイムで働きながら，家族との時間や娯楽の時間もつくるためにはどうすればいいだろう？

börja 'om 初めからやり直す [PV med ngt/att+V]

Sånglärare: Det här partiet sjunger du väldigt fint, sjung som du gjorde nyss! Bra, då *börjar* vi *om* från början.

歌の先生：このパートはとても上手に歌えていますよ，さっきみたいに歌って！いいですね，じゃあもう一度最初から始めましょう。

A: Vad händer om jag misslyckas med att göra bröddeggen?

B: Ja, då är det bara att *börja om*!

A：もしパン生地で失敗したら，どうなるの？

B：そうだね，失敗したらやり直せばいいだけだよ！

dela 'med sig 分け与える，分け合う [PV (av ngt) (till/åt ngn)]

Det är viktigt att de som har *delar med sig* av sina rikedomar så att alla kan få det bättre.

皆がより良い暮らしをできるよう，持てる者が富を分け与えることが重要だ。

Som det lyder i låttexten: “*dela med sig*, eller snåla, en vanlig fråga får man tåla”¹.

歌詞にあるように「分け合うか，独り占めか，ありきたりな質問だけど答えて」。

¹ 童謡“Äppelmelodi”の歌詞

dela 'upp ～を分ける [PV ngt (i/på/mellan ngra)]

A: Hur ska vi *dela upp* skolarbetet?

B: Om du tar första halvan så kan jag ta den andra. Låter det bra?

A: 課題の分担どうでしょうか?

B: 君が最初の半分をやってくれたら、あとはやるよ。それでいい?

År 1993 *delades* Tjeckoslovakien *upp* i två stater: Tjeckien och Slovakien.

1993 年にチェコスロバキアはチェコとスロバキアの 2 つの国に分離した。

Jag funderar på att *dela upp* mitt studielån, så att jag får en mindre summa pengar varje månad.

毎月少しずつ受給できるよう、教育ローンを分割しようかと思っています。

dela 'ut ～を配る, 配達する [PV ngt (till ngn/ngt)]

Skolböckerna har kommit, så vi ska *dela ut* dem nästa vecka.

教科書が届いたので、来週配ります。

A: Fröken, kan jag hjälpa dig?

B: Ja, skulle du kunna *dela ut* ett flygblad till varje person?

A: お手伝いしましょうか?

B: ええ、ビラを 1 人 1 枚配って頂けますか?

dra 'av ～を差し引く, 控除する [PV ngt]

Företaget fick *dra av* momsen på sina produkter.

その企業は自社製品から付加価値税を控除できた。

När du ansöker om detta bidrag behöver du *dra av* kostnaden för mat per månad.

この給付金を申請する時には、月々の食費を差し引かないといけない。

dra 'på sig ～を被る [PV ngt]

Det är lätt att *dra på sig* en influensa om man jobbar på förskola, bland massa småbarn.

たくさんの幼児に囲まれて就学前学校で働いていると、インフルエンザをうつされやすい。

dra sig 'undan (～を)避ける, 逃れる [PV (från ngn/ngt)]

Jag vet inte vad jag ska göra. Min son försöker alltid *dra sig undan* när jag behöver hans hjälp.

どうすればいいのか分からない。私の息子は助けてほしい時にいつも私を避けようとする。

Kändisen har bestämt sig för att *dra sig undan* offentligheten tills vidare.

その有名人はしばらくの間、公の場を避けることに決めた。

Man behöver *dra sig undan* en stund och ta det lugnt när stressen blivit för stor.

ストレスが溜まりすぎた時は少し距離を置いて一息つくことが大切だ。

dra 'till sig ～を引き寄せる [PV ngt/ngn]

Bygget av den nya stadion har *dragit till sig* mycket intresse.

新しいスタジアムの建設は大きな注目を集めた。

Positiva människor tenderar att *dra till sig* andra positiva människor.

ポジティブな人々は他のポジティブな人々を引き寄せる傾向がある。

dra 'ut 出かける [PV ngnstans]

Nu är hösten äntligen här, då är det dags att *dra ut* på viltjakt!

ようやく秋がきた、狩りに出る時だ！

A: Vad skulle du göra om du vann 1 miljon kronor på lotto?

B: Jag skulle *dra ut* i världen på äventyr.

A : 宝くじで 100 万クローナ当たったら何をする？

B : 世界に冒険に出るよ。

År 1914 påbörjade Första världskriget men den svenska armén behövde inte *dra ut* i krig.

1914 年に第一次世界大戦が始まったが、スウェーデン軍は戦地に赴く必要はなかった。

dra 'ut 長引く [PV på tiden]

De krångliga byråkratiska sysslorna kan *dra ut* på tiden, så att vi inte hinner lämna in alla ansökningspapper i tid.

厄介なお役所仕事には時間がかかるため、全ての申込書類を期限までに提出することができない。

På grund av arbetskraftsbrist kommer byggandet av det nya köpcentret med största sannolikhet *dra ut* på tiden.

労働力不足により新しいショッピングセンターの建設はおそらく長引くことになる。

driva 'igenom ～を押し通す [PV ngt/SATS]

Kommunpolitikerna vill *driva igenom* en rad förändringar för att minska den ökande arbetslösheten.

コミューンの議員達は、右肩上がりの失業率を下げるために一連の変革を強行したい。

Företaget lyckades *driva igenom* sina idéer och projekt med hjälp av finansiellt stöd från staten.

その企業は国からの経済的支援を受けて、自身のアイデアやプロジェクトを押し進めることに成功した。

dyka 'upp 現れる [PV (ngnstans)]

A: Kom Oscar på mötet igår?

B: Ja, men han *dök upp* lite sent.

A: 昨日オスカルは会議に来た?

B: 来たよ、でも少し遅れて現れたんだ。

A: Kommer du på festen ikväll?

B: Ja, jag lär *dyka upp* runt åttatiden.

A: 今晚のパーティーには来る?

B: うん、8 時頃には顔を出せそうだよ。

dyka 'upp (問題などが)発生する, 浮上する [PV Φ]

Jag är ledsen, men det har *dykt upp* ett litet problem, så jag kan inte komma på festen ikväll.

申し訳ないけど、ちょっとした問題が起きたから、今夜のパーティーには行けないんだ。

dö 'ut 絶滅する [PV Φ]

Många djurarter riskerar att *dö ut* om skogsavverkningen fortsätter.

森林伐採が続けば、多くの種の動物が絶滅する恐れがある。

Traditionen av att äta “gåsamiddag” *dog ut* på de flesta håll i landet, men bevarades i Skåne.

「聖モーテンの日の夕食」を食べる伝統はスウェーデンの大部分ではなくなったが、スコーネには残っている。

Det var väldigt stormigt i morse, men nu har det *dött ut*.

今朝は天気荒れていたが、もうすっかりおさまった。

falla 'ner 落ちる [PV (ngnstans) (från ngt)]

Det är spårvagnsstopp mellan Saltholmen och Järntorget p.g.a. att höstlöv *fallit ner* på spåret.

落ち葉が線路の上に落ちたことが原因で、サルトルホルメン²とヤーントリエット³の間で路面電車が運転を見合わせている。

Johan är otroligt tålig: han har *fallit ner* från ett träd flera gånger men aldrig brutit ett enda ben.

ヨーハンは驚くほど丈夫だ。何度も木から落ちたのに、骨一本折ったことがない。

fara 'ut 食ってかかる、激しく非難する [PV (mot ngt)]

Rolf hade kraftiga humörsvängningar och kunde alldeles oväntat *fara ut* mot både vänner och familj.

ロルフは気分の浮き沈みが激しく、全く唐突に友人や家族をののしることがあった。

Talespersonen *for ut* mot ledningen som hade begått misstag gång på gång.

広報担当者は何度となく過ちを犯してきた上層部を非難した。

flytta 'ut 引っ越していく、出ていく、移る [PV (från ngt) (ngnstans)]

A: När är det du behöver *flytta ut* från lägenheten?

B: Senast den sista mars.

A: 君がアパートから引っ越さないといけないのはいつだっけ?

B: 3月末までだよ。

Träningen har *flyttat ut* till parken då det varit fint väder.

天気が良かったのでトレーニングの場所は公園に変更になった。

Statyerna har *flyttat ut* till trädgården på grund av renovering på muséet.

² ヨーテボリの地名

³ ヨーテボリの地名

美術館の改修によりそれらの像は庭に移された。

Vi funderar på att flytta ut på landet.

私達は田舎に引っ越そうかと考えている。

få 'för sig 思い込む [PV att+V/SATS]

A: Har ni sett Malin?

B: Hon hade fått för sig att mötet är imorgon, så hon lär komma sent.

A: マーリンを見なかった?

B: 彼女は会議が明日だと思い込んでいて、遅れてくるみたいだよ。

A: Jag hade fått för mig att du skulle gå och låna bil inför resan imorgon...

B: Jo det stämmer, men det verkar väldigt dyrt, så jag funderar på om vi kan ta en cykeltur istället?

A: てっきりあなたが明日の旅行のために車を借りてくると思っていたのに...

B: そう、その通りだよ、でもとても高そうだったから、代わりにサイクリングにしたかどうかと思って。

Folk har fått för sig att kvalitet och kvantitet hänger ihop.

人々は質と量には関係があると思い込んでいた。

Min fru fick för sig att man inte får äta mat i vardagsrummet.

私の妻はリビングでは食べ物を食べてはいけないものだと思っていた。

föda 'upp (動物)を育てる, 飼育する [PV ngn/ngt (med/på ngt)]

Jansson arbetar med att föda upp travhästar på sin gård.

ヤーンソンは自分の農場で競走馬の飼育に取り組んでいる。

följa 'upp 追跡調査をする [PV ngt (med ngt/att+V)]

Efter skandalen har företaget valt att följa upp leverantörerna för att kunna avgöra vem som gjort en miss.

その会社はスキャンダルの後、誰の見落としかをつきとめるためにサプライヤーを追跡調査することを選んだ。

Det är viktigt att vi följer upp grävarbetet vid kyrkogården för att försäkra oss om att allt går rätt till.

全て滞りなく行われていることを確かめるために、教会墓地での埋葬を見届けることが大切だ。

föra 'fram ～を提起する, 表明する [PV ngn/SATS]

Kommunpolitikern vill *föra fram* frågor som kan ha stor betydelse för landets framtid.

そのコミュニオン議員は, 国の将来に大きな意味を持つかもしれない問題を提起したい。

Musiker använder musiken som ett medel för att *föra fram* sitt budskap.

ミュージシャンは自身のメッセージを伝えるツールとして音楽を使う。

föra 'med sig ～の原因となる, ～を引き起こす [PV ngt/SATS]

Diktaturens strikta politik har *fört med sig* oändligt mycket lidande.

独裁政治の厳しい政策が終わりのない苦しみを生み出した。

Den nya tidtabellen *för med sig* en rad ändringar i spårvagnstrafiken.

時刻表の更新にともない, 路面電車の運行にいくつか変更があった。

ge sig 'iväg 出発する [PV Φ]

A: Vart ska du någonstans?

B: Jag ska *ge mig iväg* till affären en sväng och införskaffa lite tillbehör till middagen.

A: どこに行くの?

B: ちょっと夕飯の付け合わせを買いにお店に行ってくるよ。

ge sig 'ut 出かける [PV (ngnstans)]

Hon *gav sig ut* till stranden för att sola.

彼女は日光浴をするために浜辺に出かけた。

A: Var är Otto någonstans?

B: Han har *gett sig ut* i skogen för att plocka svamp.

A: オットーはどこ?

B: キノコ狩りをしに森に出かけたよ。

ge 'upp 諦める, 降参する [PV (ngt)]

Ge upp så ska vi inte skada er!

降参しろ! そしたら危害は加えないから!

Jag kan inte *ge upp* mina drömmar!

私は私の夢を諦められない!

Jag kan inte *ge upp* allt det jag kämpade för!

頑張ってきたこと全てを諦めることはできない!

ge 'ut ～を出版する [PV ngt]

Bokförlaget Bonniers har *givit ut* många intressanta böcker.

出版社の Bonniers 社は興味深い本をたくさん出版してきた。

ge 'ut ～を支払う, お金を出す [PV ngt]

A: Mamma, kan jag få köpa godis?

B: Nä du, nu har vi *givit ut* alldeles för mycket pengar på onödiga saker.

A: お母さん, お菓子を買ってもいい?

B: だめよ, 余計なものにお金を使い過ぎちゃったんだから。

gripa 'in 仲裁する, 介入する [PV (i ngt), PV (mot ngn/ngt)]

Eleverna bråkade i korridoren men läraren *grep in* och fick slut på bråket med en gång.

生徒たちは廊下で喧嘩をしていたが, 教師が仲裁に入りすぐに喧嘩をやめさせた。

Att *gripa in* militärt vore ett misstag från USA:s sida.

軍事介入はアメリカ側の失敗かもしれない。

gå 'an 相応しい, 許容範囲である [PV Φ]

A: Vad tycker du, passar jag i den här klädseln?

B: Jo visst! Det skulle *gå an* med en färggrann halsduk till.

A: どう思う? この服装似合うかな?

B: 似合ってるよ! 鮮やかな色のスカーフを合わせるといいんじゃないかな。

Det *går inte an* att så många människor ska behöva lida medan andra lever i överflöd.

贅沢な生活をしている人もいる一方で, これほど多くの人々が苦しめないとならないなんて許されることではない。

gå 'av (2 つに) 折れる [PV Φ]

Det gjorde så ont i benet att jag trodde att knäet hade *gått av*.

脚があまりに痛たんだので, 膝が折れてしまったのかと思った。

Backspegeln *gick av* när de två bilarna krockade.

2 台の車が衝突した時にバックミラーが折れた。

gå 'bort 文語 亡くなる [PV Φ]

A: Min farmor gick bort förra hösten.

B: Jag beklagar.

A: 私の祖母は昨秋に亡くなりました。

B: お悔やみを申し上げます。

gå 'bort 口語 (パーティーなどに)出かける, お呼ばれする [PV Φ]

A: Har ni lust att fika imorgon?

B: Jag är ledsen, men vi ska gå bort imorgon så vi får ta det en annan gång.

A: 明日フィーカしませんか?

B: 残念ですが, 私達は明日出かけるので, また別の機会にしましょう。

gå 'emot ～に反対する [PV ngn/ngt]

Kungen försökte införa ett hårdare styre, men det var många som gick emot honom.

国王は王権を強めようとしたが, 大勢が反対した。

I dåtidens samhälle ansågs det vara djärvt att gå emot strömmen.

昔の社会では, 大勢に逆らうことは無謀だとされていた。

gå 'hem 受けがいい [PV Φ]

Mörkt kaffe går hem hos många av kunderna.

深煎りコーヒーは多くの客に好評だ。

Årets julkalender har gått hem hos barnen, verkar det som.

今年のクリスマスカレンダー⁴は子ども達の心を掴んだようだ。

gå 'igenom 経験する, (全体に)目を通す [PV ngt]

Hon hade gått igenom mycket sorg och lidande men nu mår hon bättre.

彼女は悲しみや痛みをたくさん経験してきたが, 今は元気だ。

A: Fröken, vad ska vi göra idag?

B: Först ska vi gå igenom vad vi lärde oss förra veckan.

A: 先生, 今日は何をするんですか?

B: まずは先週学んだことを一通りおさらいしましょう。

⁴ 12月1日～24日に放送される子ども向けドラマ

gå 'in 入る, 収容する [PV (ngnstans)]

Det har *gått in* fler människor i arenan än förväntat: hisnande 40 000 pers.
想定よりも多い 4 万人にものぼる人々がアリーナに入った。

gå 'med 受け入れる, 賛成する [PV på ngt]

A: Gå och lägg dig i sängen, så tar jag soffan.
B: Nä det där kan jag inte *gå med* på, du har ju en dålig rygg!
A: ベッドで寝なよ, 私はソファにするから。
B: いいや, それには賛成できないな, 君は腰が悪いでしょ!
Förhandlingarna gick bra och våra partners *gick med* på alla ändringar vi lade fram.
交渉がうまくいき, 私達のパートナーは私達が提示した変更全てに全て同意した。

gå 'ner (太陽などが)沈む [PV Φ]

Festen börjar efter att solen *gått ner*.
パーティーは日没後に始まる。
Solen hade redan *gått ner* bakom horisonten när båten kom fram till bryggan.
ボートが桟橋に着いた時太陽は既に地平線に沈んでしまっていた。

gå 'ner (程度などが)下がる [PV (i ngt)]

Vad smal du är! Har du *gått ner* i vikt?
痩せてるね! 体重減ったの?
De gamla mobiltelefonerna har *gått ner* i pris.
それらの古い携帯電話は値下げされた。
Förälder: Hur mår han?
Doktor: Hans feber har *gått ner*, men han måste fortfarande vila.
両親: 彼の具合はどうですか?
医師: 熱は下がりましたが, まだ休養が必要です。

gå 'på 騙(かた)されて)～を信じる, ～の話にのる [PV ngt]

Många barn är så godtroga, de *går på* vad än man säger.
多くの子どもはとても騙されやすく, 何を言われても信じてしまう。
Gå inte på vad hon säger! Hon är mytoman.
彼女の言うことを信じちゃいけないよ! 虚言癖があるから。

gå 'sönder 壊れる, 故障する [PV Φ]

Min mobil har gått sönder så jag kan inte ta emot samtal.

私の携帯は壊れてしまい、電話を受けられないんです。

gå 'till 起こる [gå SÄTT till]

A: (Läser i tidningen) Det verkar som att det var ett slagsmål på torget igår kväll.

B: Jaha, vad hände, hur gick det till?

A: (新聞を読みながら) 昨日の晩に広場で喧嘩があったようだよ。

B: そう, 何が起こったの, どうなったの?

A: Hur går den här leken till?

B: Jo, den går till som så att alla ställer sig i ring, och...

A: このゲームはどうやるの?

B: うん, 皆で輪になって, それから....

A: Efter förlusterna är vi tvungna att ge halva avdelningen varsel.

B: Men hur i hela friden har detta gått till? Jag begriper mig inte på detta...

A: 損失によりこの部門の半数に解雇通知を出さざるを得なくなりました。

B: 一体どうしたっていうの? わけがわからないよ。

gå 'under (船などが)沈没する, 崩壊する [PV Φ]

Titanic gick under efter att ha kolliderat med ett isberg.

タイタニックは冰山と衝突した後, 沈没した。

Efter skandalen gick hela organisationen under.

そのスキャンダルの後, 組織全体が崩壊した。

Det finns många teorier kring varför det romerska imperiet gick under.

ローマ帝国の滅亡については多くの説が存在する。

gå 'upp 起床する [PV Φ]

Jag gick upp klockan fem i morse för att mjölka korna.

私は今朝牛の乳しぼりをするために 5 時に起きた。

gå 'upp (太陽などが)昇る [PV Φ]

A: Vilken tid går solen upp i morgon?

B: Klockan 6, verkar det som.

A: 明日の日の出は何時?

B : 6 時みたいだよ.

Månen hade redan hunnit *gå upp* när de kom fram till vandrarhemmet.

彼らがユースホステルにたどり着いたところには既に月が昇っていた.

gå 'upp (程度などが) 上がる [PV (i ng)]

På grund av inflationen har matvarupriserna saktat men säkert *gått upp*.

インフレにより食料品の値段がゆっくと、しかし確実に値上がりした.

gå 'upp 開く・ほどける [PV Φ]

Låset var gammalt och rostigt men efter flera ivriga försök *gick* portarna *upp* med ett brak.

その錠前は古く錆びついていましたが、何度も熱心に試みた末にその扉は大きな音を立てて開いた.

gå 'ut 無効になる, 期限が切れる [PV (TID)]

A: Den här mjölken smakar äckligt...

B: Har du kollat bäst före-datum? Den har tydligen *gått ut*.

A : この牛乳嫌な味がする....

B : 賞味期限は確認した? これは期限が切れちゃってるみたいだよ.

gå 'ut ~を目的とする [PV på ng/att+V/SATS]

A: Vad *går* den här leken *ut* på?

B: Den *går ut* på att du ska fånga alla andra.

A : このゲームのルール(目的)は?

B : 君が他の皆を捕まえることだよ.

Livet *går ut* på att göra andra människor glada.

人生とは他の人々を幸せにすることである.

Idén bakom det nya projektet *går ut* på att alla ska kunna känna sig delaktiga.

この新プロジェクトの背景にある考え方は、誰もが関わっているのだと感じられることを目標にしている.

gå 'åt 消費される, 費やされる [PV (till/för ng), PV (till/för att+V)]

A: Hur *går* det med biljettförsäljningen till eran föreställning?

B: Alldeles utmärkt, det *går åt* som smort!

A：あなた達の舞台のチケットの売れ行きはどう？

B：好調だよ，順調に売れているよ！

Vi behöver köpa mer mjöl, det har *gått åt* en hel del till brödet.

もっと小麦粉を買わないとね，そのパンにたくさん使っちゃったから。

gå löver 消える，止む [PV Φ]

A: Ska du träna idag igen?

B: Ja, min träningsvärk har *gått över* så nu har jag åter energi att träna.

A：今日もまたトレーニングするの？

B：うん，筋肉痛はおさまったからまたトレーニングできるよ。

A: Min förkylning vill inte *gå över*. Jag har varit sjuk i över två veckor nu.

B: Det är nog bäst att du söker läkare.

A：風邪がなかなか治らないんだ。体調を崩してもう 2 週間になるよ。

B：お医者さんにかかったほうがいいんじゃない。

göra 'av ～を置く [PV ngt ngnstans]

A: Jag undrar var jag har *gjort av* mina glasögon?

B: Du har dem på huvudet!

A：眼鏡をどこにやったっけ？

B：頭にのってるよ！

göra 'av 浪費する [PV med ngt]

Min sambo har *gjort av* med massvis med pengar på internetkasino, så nu är vi fattiga.

私のサムボがネットカジノに大金をつぎ込んでしまい，私達は今一文無しだ。

göra 'om ～を修正する，やり直す [PV ngt]

Kan du *göra om* den här affischen? Texten på den är lite svår att förstå.

このポスターを作り直してくれない？文章が少し分かりづらいよ。

A: Förlåt att jag sa elaka saker till dig.

B: Det är okej, men *gör* aldrig *om* det!

A：意地悪なことを言ってごめんね。

B：大丈夫だよ，でも二度としないでね！

göra 'upp 同意する [PV (med ngn) (om ngt/att+V/SATS)]

Regeringen har *gjort upp* med oppositionen angående klimatfrågan.

政府はその気候変動問題について野党と合意した。

Vi måste *göra upp* om vilka som ska få vara med i fotbollslaget.

誰をサッカーチームに入れるかを決めなくてはならない。

göra 'åt へに対処する [göra ngt åt ngt]

A: Det nuvarande systemet fungerar inte särskilt bra.

B: Jo, det är sant. Men vad kan man *göra åt* saken?

A: 現在のシステムはあまりうまく機能していない。

B: うん、そうだね。でもこれに対してどう対処すればいいだろう？

hinna 'med への時間がある、へに間に合う [PV ngt]

A: Jag har fått massor med arbetsuppgifter denna vecka, hur kommer jag kunna *hinna med* allt?

B: Först och främst, ta ett lugnt andetag...

A: 今週、仕事が大量に増えたんだ、どうすれば全てをこなすことができるだろう？

B: まず、落ち着いて呼吸をして。

Folk är så upptagna nu för tiden att de knappast *hinner med* hushållssysslorna.

最近、人々はあまりに忙しく、家事をする時間がほとんどない。

A: Varför är Rut så sen?

B: Det verkar som att hon inte *hann med* sin buss.

A: ルートはなんでこんなに遅れているの？

B: バスに間に合わなかったみたいだよ。

hitta 'på へを思いつく [PV ngt]

A: Det var en elefant i vår trädgård igår.

B: Nä, nu *hittar* du på!

A: 昨日うちの庭にゾウが 1 匹いたんだ。

B: いや、思いつきで言ってるでしょ！

Författaren hade *hittat på* många spännande historier om barn som försöker rädda världen.

その作家は、世界を救おうとする子どもについてのワクワクする話をたくさん生み出した。

A: Vad ska vi *hitta på* imorgon?

B: Vi kan väl gå ner till stranden och ta ett dopp?

A: 明日は何をしようか?

B: 浜辺に行ってひと泳ぎしない?

hjälpa 'till 手伝う [PV (med ngt), PV (med) att+V]

A: Kan du *hjälpa till* med att hitta mina nycklar?

B: Okej visst, var la du dem?

A: 鍵を見つけるのを手伝ってくれない?

B: うん、いいよ、どこに置いたの?

hoppa 'av 離脱する, (所属していた組織などから) 抜ける [PV (från ngt) (till ngt)]

A: Var är Rolf någonstans?

B: Det verkar som att han har *hoppat av*, så han kommer inte mer.

A: ロルフはどこ?

B: 辞めちゃったみたい, だからもう来ないよ.

Många av volontärerna *hoppade av* i sista sekund, men man lyckades ändå hålla evenemanget.

ボランティアスタッフの多くが直前に辞めてしまったが, それでもイベントを開催することができた.

hoppa 'in 代理を務める [PV (som ngn/ngt)]

Hej, Lena! Jag är sjuk idag så jag kan inte hålla lektion. Skulle du kunna fixa någon som *hoppar in* i mitt ställe?

こんにちは, レーナ! 今日は体調を崩して授業ができないんです. 誰か代理をしてくれる人を手配してもらえますか?

Torbjörn *hoppade in* som sekreterare istället för Fredrik.

トールビューンがフレドリックの代理で秘書を務めた.

hoppa 'över ～を省く, 省略する, 飛ばす [PV ngt]

(Vid högläsning) Se upp, du råkade *hoppa över* en rad!

(音読中に)気を付けて、1 行とばしたよ！

Åsa var så duktig i skolan att hon fick *hoppa över* en klass.

オーサは学校でとても優秀だったので、1 学年飛び級できた。

Det är ohälsosamt att *hoppa över* frukosten.

朝食を抜くのは不健康だ。

hyra 'ut ～を賃貸する [PV ngn/ngt (till ngn)]

Vi ska på semester i Venedig så vi tänkte *hyra ut* vårt hus. Du råkar inte vara intresserad?

休暇でヴェネチアに行くから、家を貸し出そうと思って。興味あったりしない？

A: Skulle du kunna tänka dig att *hyra ut* din bil en kortare period?

B: Aldrig i livet!

A: 少しの間、車を貸してもらってできる？

B: 絶対に嫌！

hålla 'av ～が好きである [PV ngn/ngt]

Det härligaste i livet är att sitta på terrassen en solig sommarmorgon och ta en kopp kaffe med den man *håller av*.

人生最大の幸せは、晴れた夏の朝にテラスに座って好きな人とコーヒーを飲むことだ。

Det vore underbart att åka utomlands och få ta del av alla kulturer vi *håller av*.

海外に赴いてお気に入りのあらゆる文化に触れることは素敵であろう。

hålla 'fast ～を拘束する [PV ngn], ～に掴まる [PV i ngt]

A: Oj, vad bussen vinglar idag!

B: Ja, vi får *hålla fast* i räcket så vi inte ramlar.

A: おっと、今日はバスがよく揺れるね！

B: そうだね、倒れないように手すりに掴まっていないとね。

Vakten *höll fast* förövaren, så att han inte skulle springa iväg.

警備員は犯人が逃げ出さないように拘束した。

hålla 'fast 固執する [PV vid ngt]

Hon *håller fast* vid att hon inte kände till incidenten.

彼女はその出来事を知らなかったと言い張った。

Det är viktigt att *hålla fast* vid det goda, så att man kan skapa en bättre värld!

より良い世界にできるよう、善にこだわるのが大切だ！

hålla 'kvar ～を保つ [PV ngt]

När det händer jobbiga saker gäller det att *hålla kvar* sitt lugn.

面倒なことが起きた時は、平常心を保つことが大切だ。

Gymnastikövning nummer ett: sträck ut armarna och *håll kvar* dem i en minut!

体操その 1：腕を伸ばして 1 分間キープしましょう！

hålla 'med 賛成する，同じ意見である [PV (ngn) (om ngt/SATS)]

A: Sill är det godaste som finns!

B: Jag *håller inte med*.

A：ニシンは何よりも美味しい！

B：私はそうは思わないな。

A: Jag tycker att våra kollegor kunde ha gjort bättre ifrån sig.

B: Jag *håller med* dig, men du kan inte bara skälla ut dem så där.

A：我々の同僚はもっといい仕事をできたはずだと思うよ。

B：同感だけど，彼らをただそうやって責めたらだめだよ。

Man måste inte *hålla med* hela tiden, det är bra att ifrågasätta saker och ting då och då!

常に周りの意見に同調する必要はない，時には物事に異議を唱えることもいいことだ！

hålla 'om ～に抱きつく，ハグする，掴む [PV ngn (om KROPPSDEL), PV ngt]

Den lilla tösen snyftade och *höll om* sin mamma.

幼い女の子は泣きじゃくり，母親に抱きついた。

Fredrik *höll om* Mia om midjan medan de dansade piruett.

フレドリックはミーアの腰に手をまわしながらピルエットを踊った。

hålla 'på ～する寸前である [PV att+V]

Se upp, du *håller på* att slå omkull glaset på bordet!

気を付けて，テーブルの上のグラスを落としそうだよ！

A: Oj, är du här idag?

B: Ja, jag *höll på* att bli sjuk så jag trodde att jag inte skulle kunna komma, men jag frisknade till.

A: あら、今日は来たの？

B: うん、体調を崩しかけていたから来れないと思っていたんだけど、調子がよくなったから。

hålla 'på ～している最中である [PV med ngt, PV (med) att+V]

A: Var är Johanna någonstans?

B: Hon *håller på* att laga mat.

A: ヨハンナはどこ？

B: 今、料理をしているところだよ。

A: Hej, vad gör du?

B: Jag *håller på* med läxan, är alldeles strax färdig.

A: やあ、何してるの？

B: 宿題をやっているところだよ、もうすぐ終わるよ。

Det är skamligt vad politikerna *håller på* med.

その政治家たちのやっていることはひどいものだ。

Herregud, vad *håller* jag *på* med? Jag *håller på* att bränna kakan i ugnen medans jag står här och pladdrar.

まったく、何をやってるんだろう？ここで無駄話をしながらオーブンのケーキを焦がしそうになるなんて。

hålla 'undan 道を譲る、避ける [PV (för ngn/ngt)]

När man är ute och cyklar på bilvägen behöver man *hålla undan* för bilarna.

自転車で車道を走っている時には、車に道を譲らなければならない。

hålla 'undan リードを保つ [PV (för ngn/ngt)]

IFK Göteborg behöver *hålla undan* för Hammarby för att kunna gå vidare till semifinal.

IFK Göteborg⁵が準決勝に進むためには、Hammarby⁶との差を保たなければならない。

⁵ サッカーチーム名

⁶ サッカーチーム名

hålla 'upp やめる, (～から)距離を置く [PV (med ngt)]

A: Hur har det gått med skidåkningen sedan senast vi sågs?

B: Inget vidare, jag har *hållit upp* med träningen sedan jag fick en benfraktur.

A: 最後に会った時からスキーは順調?

B: あんまり, 足を骨折して以来練習をしていないんだ.

Vinden höll upp med sitt susande i någon minut, men började sedan tjuta igen.

ヒューヒュー音を立てていた風は少しの間やんだが, 再び音を立てて吹き出した.

hålla 'ut 耐える, 我慢する [PV Φ]

A: Pappa, är vi framme än?

B: Inte än, men alldeles strax. *Håll ut* lite till!

A: お父さん, もう到着する?

B: まだだ, でももうすぐだよ. もう少し我慢して!

Det gäller att *hålla ut* till slutet, oavsett hur jobbigt det är.

どんなに辛くても最後まで耐え抜くことが大切だ.

hälsa 'på 訪ねる [PV (hos) ngn]

A: Jag var och *hälsade på* mormor igår.

B: Jaha, hur mår hon då?

A: 昨日, おばあちゃんに会いに行ってきたよ.

B: そう, 元気だった?

A: Ska vi åka och *hälsa på* hos Glenn och Berit?

B: Bara om du gör fint i bilen först!

A: グレンとベーリットのところに遊びに行かない?

B: 先にあなたが車の中をきれいにさえすればね!

hänga 'upp ～を吊るす, 掛ける [PV ngt (ngnstans)]

A: Var ska jag *hänga upp* den här tavlan?

B: Jag tänker att vi kan ha den bredvid fönstret där.

A: この絵はどこに飾ろうか?

B: そこの窓の隣がいいんじゃないかと思うんだけど.

A: Får jag ta en snabb dusch?

B: Visst, jag ska bara *hänga upp* duschdraperiet.

A: さっとシャワーを浴びてもいい?

B: いいよ, ちょっとシャワーカーテンをかけさせて.

hänga 'upp sig 固執する [PV (på ngt)]

Sluta *hänga upp dig* på detaljer!

細かいことにこだわるのはやめて!

Ulrika hade *hängt upp sig* på idén att man ska se ung ut oavsett hur gammal man är. ウルリカは何歳になっても見た目が若くあるべきだという考えに固執していた.

höra 'av sig 連絡する [PV (till ngn)]

Tack för att du kom på arbetsintervju. Vi *hör av oss*!

採用面接にお越しいただきありがとうございました. ご連絡します!

Om jag inte *hör av mig* inom en minut, ring polisen!

もし 1 分以内に私から連絡がなければ, 警察に電話して!

A: Skulle du kunna *höra av dig* när du är framme vid stationen?

B: Ja visst, jag ringer!

A: 駅に着いたら連絡してもらえる?

B: わかった, 電話するね!

klara 'av ～をやり遂げる [PV ngt/att+V]

Thomas *klarade av* att stå på händerna i två minuter.

トーマスは 2 分間の逆立ちをやったのけた.

A: Vad gör du om Bert lämnar dig?

B: Jag vet inte. Jag tror inte jag *klarar av* en skilsmässa till.

A: バットに捨てられたらどうする?

B: どうだろう. もう 1 回離婚するなんて耐えられないと思う.

klara 'upp ～を解決する, (問題など)を解く [PV ngt]

Det är viktigt att vi *klarar upp* det här missförståndet innan saker och ting förvärras. 事態が悪化する前にこの誤解を解くことが先決だ.

Polisen har inte lyckats *klara upp* de flesta spränggåden de senaste åren.

警察はここ数年の爆破事件のほとんどを解決できていない。

klä 'på 服を着る [PV sig], ～に服を着せる [PV ngn]

Klä på er, vi måste gå snart!

服を着て、もうすぐ行かないと！

A: Ska vi gå en sväng till sjön?

B: Visst, jag ska bara *klä på* mig.

A: 湖まで歩かない？

B: いいよ、ちょっと服を着てくるね。

klä 'ut 仮装する [PV sig (till ngn/ngt)], ～に仮装させる [PV ngn (till ngn/ngt)]

A: Vad ska du *klä ut* dig till på årets Halloween?

B: Jag funderar på Super Mario eller liknande.

A: 今年のハロウィンは何に仮装するの？

B: スーパーマリオか何かにしようかと思ってるんだ。

Jag klädde ut min dotter till påskkärring i fjol.

私は去年のイースターに、娘に魔女の仮装をさせた。

Spionen lyckades smyga in på slottet genom att *klä ut* sig till vakt.

スパイは守衛に変装することで城へ忍び込んだ。

kolla 'upp ～を確認する [PV ngt/SATS]

A: Hur stavas det, "nu för tiden" eller "nuförtiden"?

B: Vänta lite, ska *kolla upp* det.

A: どう書くんだっけ, "nu för tiden"それとも"nuförtiden"?

B: ちょっと待って、確かめるね。

Polisen hade *kollat upp* honom men inte hittat någon ledtråd i hans dokument.

警察は彼を調べたが、彼の書類には何も手がかりはなかった。

komma 'av sig 言葉に詰まる [PV Φ]

Agneta höll en föreläsning igår men *kom av sig* flera gånger och tvingades kika i anteckningarna titt som tätt.

アグネータは昨日講演を行ったが、何度も言葉に詰まり、メモを度々見なければならなかった。

A: Hur gick din audition till scenskolan igår?

B: Jag *kom av mig* en massa gånger, så det gick inte så jättebra...

A: 昨日の演劇学校のオーディションはどうだった?

B: 何回も言葉に詰まっちゃって, あまりうまくいかなかったよ.

komma 'bort 消える [PV (från ngn/ngt)]

A: Har du fått ditt paket än?

B: Nej, det verkar som att det *kommit bort* i posten.

A: もう荷物を受け取った?

B: いいえ, 郵便局で紛失したみたいなんだ.

komma 'fram 明らかになる <形式主語構文> [PV SATS]

Det har *kommit fram* att Kungen är allvarligt sjuk.

国王が深刻な病気だということが明らかになった.

komma 'för ~の心に浮かぶ <形式主語構文> [PV ngn SATS]

Det *kom för* Elin att hon behöver skaffa sig en diskmaskin.

エーリンは食洗機を買う必要があるとふと思った.

komma 'hem 帰宅する [PV Φ]

A: Vilken tid *kom* du *hem* igår?

B: Jag *kom hem* lite sent, runt kl. 6.

A: 昨日は何時に帰ってきたの?

B: ちょっと遅かったんだ, 6 時くらい.

Att få vara med i en kör och sjunga kändes lite som att *komma hem*.

合唱団に参加して歌うことは, 少し懐かしい気分だった.

komma 'ifrån 逃れる, 解放される [PV (ngn/ngt)]

A: Hur ska vi få bättre skolresultat i Sverige, tycker du?

B: Först och främst vill jag *komma ifrån* det här argumentet att allt är lärarnas fel.

A: スウェーデンの学校成績を改善するにはどうすべきだと思う?

B: まずは何もかも教員のせいだという議論から離れたいよ.

Min son är alldeles spelberoende, han har svårt att *komma ifrån* datorn.

私の息子は完全にゲーム依存症で, パソコンから離れられない.

komma 'igen 持ち直す, 巻き返す [PV Φ]

Intervjuare: Ni förlorade dagens match. Vad har du för funderingar kring det?

Fotbollsspelare: Det känns ju väldigt tråkigt, men vi ska kämpa på med träningen till nästa match, så vi *kommer igen*!

インタビュアー: 今日の試合を逃しましたね. どうお考えですか?

サッカー選手: とても残念ですが, 次の試合まで練習に励んで巻き返しますよ!

komma 'igång 始める, とりかかる [PV med ngt]

Jag har varit rätt passiv på sistone, men nu är det dags att *komma igång* med träningen igen.

最近あまり活動的じゃなかったけど, そろそろトレーニングを再開する時だ.

Kom igång med ditt företag! Tre tips för ett lyckat företagande.

起業しよう! 起業を成功させる3つのコツ

komma 'ihåg ~を思い出す, 覚えている [PV ngn/ngt (med ngt), PV att+V/SATS]

A: Var har du lagt nycklarna?

B: Jag *kommer inte ihåg*...

A: 鍵をどこに置いたの?

B: 覚えてないよ...

Jag *kommer ihåg* första gången jag åt surströmming.

私は初めてシュールストレミングを食べたときのことを覚えている.

Kom ihåg att skicka ett mejl till Skatteverket i helgen!

週末に税務庁にメールを送るのを忘れないで!

komma 'in (学校や教育課程などに) 入る, 受け入れられる [PV (på ngt)]

A: Lyckades du *komma in* på Stockholms universitet nu till hösten?

B: Ja, jag *kom* faktiskt *in*.

A: この秋からストックホルム大学に通えるの?

B: うん, 本当に合格したんだ.

Ivar *kom* inte *in* på krogen då vakterna bad honom visa legitimation och det visade sig att han var minderårig.

警備員に身分証の提示を求められて適正年齢に満たなかったことが明らかになり、イーヴァルはダイニングバーに入ることができなかった。

komma 'på ～を思いつく、ひらめく [PV ngt/SATS]

Jag har *kommit på* ett bra sätt att hacka lök: genom att först skära den itu.

玉ねぎのみじん切りのいい方法を思いついたよ、まず半分に切るんだ。

A: Kan du *komma på* någon som skulle passa för jobbet?

B: Inte för tillfället, men jag ska fundera över detta.

A: この仕事にふさわしい人をだれか思いつく?

B: すぐには思いつかないけど、考えてみるね。

komma 'på ～を思い出す [PV ngt/SATS]

A: Har du *kommit på* vad den där författaren hette som du nämnde häromdagen?

B: Ja, det var Klas Östergren.

A: この間あなたが言ってた作家の名前、思い出した?

B: うん、クラス・ウステルグレーンだよ。

A: Men vi ses väl imorgon på förmiddagen?

B: Förlåt, jag *kom på* att jag bokat tvättstugan då, så jag kan inte.

A: 明日の午前中に会うんだったよね?

B: ごめん、洗濯室の予約を入れてたのを忘れてて、午前中は無理なんだ。

komma 'till 誕生する、出来上がる [PV (TID)]

Affärsidén *kom till* då grundarna till företaget märkte en allt större efterfrågan på japanska varor.

そのビジネスアイデアは、日本の商品への需要がますます高まっていることに会社の創設者達が気づいたことで生まれた。

Parets första barn *kom till* genom provrörsbefruktnings.

そのカップルの初めての子どもは体外受精で誕生した。

Boken *kom till* med hjälp av flera forskare som bidragit med källor.

その本は複数の研究者からの資料提供を受けて完成した。

komma 'tillbaka 戻ってくる [PV (till ngt)]

Att tilltala någon med pronomenet “ni” försvann under 1900-talet men har börjat *komma tillbaka*.

話し相手に対して人称代名詞”ni”を使う習慣は 1900 年代になくなったが、再び使われるようになった。

Värmen har än en gång *kommit tillbaka* och vi kan vänta oss sol framöver.

暑さが再び戻ってきて、今後しばらくは晴れが期待できるでしょう。

komma 'upp 起床する, 立ち上がる [PV Φ]

Jag sov ganska länge i morse men lyckades *komma upp* runt 10-tiden

今朝は結構ゆっくり寝たけれど、10 時頃には起きることができた。

Hon föll omkull men *kom upp* på benen rätt fort.

彼女は転んだが、すぐに起き上がった。

komma 'upp (情報などが)出る, あがる [PV (ngnstans)]

Det har *kommit upp* många jobbannonser på universitetets anslagstavla på sistone.

最近、大学の掲示板にたくさんの求人広告が出ている。

Det har *kommit upp* flera varningsskyltar sedan det skett en rad olyckor.

一連の事故が起きて以来、複数の標識が設置された。

A: Vi ses på onsdag då!

B: Förlåt, det har *kommit upp* en grej, så jag kan inte komma trots allt.

A: それじゃあ水曜日に!

B: ごめん、用事ができちゃって、やっぱり来れないんだ。

komma 'upp (話題・質問などが)出る, あがる [PV (ngnstans)]

Ett förslag gällande förkortade raster *kom upp* på elevrådet förra veckan.

先週、休憩時間の短縮についての提案が生徒会の議題にあがった。

Klimatkrisen har äntligen *kommit upp* på agendan.

気候危機がようやく協議事項にあがった。

komma 'ut 発表される, 出版される [PV Φ]

Stieg Larssons kända roman, “Män som hatar kvinnor”, *kom ut* år 2005.

ステイグ・ラーソンの有名な小説『ドラゴンタトゥーの女』は 2005 年に発表された。

Det har *kommit ut* en ny film med Alicia Vikander.

アリーシア・ヴィカンデルの新しい映画が公開された。

A: När *kom* Ted Gärdestad första skiva *ut*?

B: År 1972.

A: テッド・ヤーデスタードの最初のレコードが出たのはいつ?

B: 1972 年だよ.

komma 'ut 公になる, 知られる [PV Φ]

A: Jag vill absolut inte att det ska *komma ut* att jag fått sparken.

B: Okej, jag ska inte säga till någon.

A: クビになったことは絶対に知られたくない.

B: わかった. 誰にも言わないよ.

komma 'över (悲しみなど)を乗り越える, から立ち直る [PV ngf/SATS]

A: Jonas verkar deppig på sistone, vad är det med honom?

B: Han hade ju gjort slut med Erika för ett halvår sedan men inte lyckats *komma över* henne, så det är nog därför.

A: ヨーナスは近頃落ち込んでいるようだけど, どうしたの?

B: 半年前にエリーカと別れたでしょ, でも彼女のことを乗り越えられていないんだ, だからだと思うよ.

Kommer folket någonsin *komma över* krigets fasor?

民衆はいつか戦争の恐怖を乗り越えられるのだろうか?

komma 'överens 合意する, 意見が一致する [PV med ngn (om ngf), PV (om) att+V/SATS]

A: Vad gjorde ni på gårdagens möte?

B: Vi *kom överens* om att vi skulle ta itu med mobbningen i skolan.

A: 昨日の会議では何をしたの?

B: 学校でのいじめ問題に着手することで意見が一致したよ.

Jag *kommer bra överens* med min kusin.

私はいとこと気がよく合う.

känna 'igen 見覚え・聞き覚えがある, ~だと分かる [PV ngn/ngf]

Jag tror vi har kommit vilse. Jag *känner* inte *igen* den här trakten.

迷子になっちゃったと思う. この辺りは見覚えがないよ.

A: *Känner* du *igen* den här låten?

B: Ja, jag tror att jag hört den förut.

A: この曲に聞き覚えある？

B: うん、前に聞いたことがあると思うよ。

Man kan *känna igen* koltrasten på dess svarta färg och vackra sång.

クロウタドリはその黒い色と美しい鳴き声で見分けられる。

känna 'till ～について知っている [PV ngt/SATS]

A: *Känner du till* artisten Zara Larsson?

B: Ja, men jag har inte lyssnat på henne.

A: ザラ・ラーソンっていうアーティスト知ってる？

B: うん、でも彼女の曲は聞いたことがないな。

Min pappa är biolog så han *känner till* en massa olika sorters växter.

私の父は植物学者なので、様々な種類の植物について知っている。

Kalops är en maträtt som är bra att *känna till* om man har ett intresse för svensk husmanskost.

スウェーデンの家庭料理に興味があるなら、カロプスは知っておきたい料理だ。

köra 'hem 車で～を家まで送る [PV ngn]

A: Det regnar så förfärligt! Ska jag *köra hem* dig?

B: Ja, det vore schysst!

A:すごい雨だね！家まで送って行こうか？

B: うん、そうしてもらえると助かるよ！

köra 'på (車を運転していて)衝突する, ぶつかる [PV (ngn/ngt)]

Rånaren *körde på* en katt i sin flykt.

強盗は逃亡中に猫を撥ねた。

Det verkar som att jag *råkade köra på* en spik eller liknande, för mitt cykelhjul är alldeles platt.

うっかり釘か何かを轢いちゃったみたい, 自転車のタイヤがぺったんこだもの。

köra 'över (車などで)～を轢く [PV ngn/ngt]

Hon *körde över* en igelkott med cykeln.

彼女は自転車でハリネズミを轢いた。

köra löver  人の意見を聞かない, 押さえつける [PV ngn/ngt]

A: Har Camilla lyckats framföra förslaget?

B: Hon gjorde sitt bästa, men ordföranden *körde över* henne så hon hann aldrig.

A: カミッラは提案を通すことができたの?

B: 彼女は最善を尽くしたけど, 委員長が耳を貸さなかったから提案できなかったよ.

IFK Göteborg *körde över* AIK i gårdagens match.

IFK Göteborg は昨日のゲームで AIK⁷を負かした.

lägga 'av  (～を)やめる [PV (med ngt/att+V)]

A: Du borde *lägga av* med att dricka. Det kommer att förstöra din hälsa.

B: Men bara ett glas till, sa jag!

A: 飲むのはやめたほうがいいよ. 体を壊すよ.

B: あと 1 杯だけだって言ったでしょ!

A: Det känns som att jag är så ful och dum...

B: *Lägg av!* Det är inte sant.

A: 自分がとても醜くておろかに感じるんだ.

B: やめなよ! そんなことないよ.

lägga 'ner ～を用いるのをやめる, (店など)を廃業する [PV ngt]

På grund av besparingarna har flera sjukhus tvingats *lägga ner*.

経費削減により複数の病院が廃業を余儀なくされた.

lägga 'ner (時間, お金など)を費やす [PV ngt på ngt/att+V]

A: Kan vi inte slänga den här trasiga stolen?

B: Men jag har ju *lagt ner* så mycket tid på att försöka laga den!

A: この壊れた椅子, 捨ててしまわない?

B: でもそれを修理しようと長い時間を費やしてきたんだよ!

Hon är väldigt flitig och har *lagt ner* en massa energi på det här arbetet.

彼女はとても熱心で, この仕事に力を注いできた.

⁷ サッカーチーム名

Flera stora företag har *lagt ner* massor med pengar på att försöka rädda världens regnskogar.

複数の大企業が世界の熱帯雨林を守ろうと多額の資金をつぎ込んできた。

lägga 'om ～を変更する [PV ngt]

Efter trafikolyckan hade bussrutten *lagts om* tillfälligt.

その交通事故の後、一時的にバスの路線が変更された。

lägga 'om (包帯など)を巻く [PV ngt/ngn]

Sjuksköterskan *lade* ett plåster *om* såret.

看護師は絆創膏で傷を覆った。

lägga 'till ～を加える，補う [PV ngt/SATS]

A: Vad är problemet?

B: Skulle du kunna hjälpa mig med att *lägga till* ett program på datorn?

A : どうしたの？

B : パソコンにプログラムをインストールするのを手伝ってもらえる？

A: Vad tycker du om den här presentationen?

B: Den är fin, men jag skulle vilja *lägga till* en bild.

A : このプレゼンどう思う？

B : いいよ，けど画像を1つ加えたいな。

lägga 'undan ～を蓄える，貯金する，取り置く，片付ける [PV ngt]

Per tjänar bra, så han har lyckats *lägga undan* en liten summa varje år.

パールは稼ぎがよく，毎年少しずつ貯金することができた。

Det är nog bäst att *lägga undan* lite för framtiden.

将来のために少し貯金しておいたほうがいいだろうね。

A: Var är alla köksredskap?

B: De har jag *lagt undan*, de bara låg här och skräpade.

A : 調理器具はどこ？

B : ここに散らかっていたから，片付けておいたよ。

lägga 'ut 立て替える [PV (ngt) (för/åt ngn)]

A: Tusan också, jag har visst glömt plånboken hemma!

B: Det är lugnt, jag kan *lägga ut* åt dig.

A: まったくもう、家に財布を忘れちゃった!

B: 大丈夫、立て替えてあげるよ。

A: Lyckades du köpa den där sängen du velat ha?

B: Ja, men jag har ont om pengar den här månaden, så min kompis fick *lägga ut* åt mig så länge.

A: 欲しがってたあのベッドは買えたの?

B: うん、でも今月は金欠だから、しばらく友達に立て替えてもらったよ。

lära 'in ～を習得する, 身につける [PV ngt]

Det gick som smort för Kjell att *lära in* alla nya koder till programmet.

シエルはそのプログラム用の新しいコード全てをすんなり習得した。

Det kan ta ett tag att *lära in* hunden att apportera en boll.

その犬にボールを取って来ることを覚えさせるのには時間がかかりそうだ。

lära 'ut ～を教える [PV ngt/SATS (till ngn)]

Mästaren *lärde ut* helandets konst till sina lärjungar.

師匠は弟子達に治療術を教えた。

En skola i Västerås *lärde ut* felaktiga saker om den globala uppvärmningen.

ヴェステロース⁸のとある学校では地球温暖化について間違ったことが教えられていた。

läsa 'upp ～を読み上げる [PV ngt/SATS]

A: Kan du *läsa upp* vad som står på den här lappen?

B: Det står att vi ska köpa mjölk och mjöl.

A: その紙に書いてあることを読み上げてくれる?

B: 牛乳と小麦を買うように、と書いてあるよ。

Advokaten *läste upp* den avlidnes testamente.

弁護士は故人の遺言を読み上げた。

låna 'ut ～を貸す [PV ngt (till/åt ngn)]

A: Kan jag få låna din bok om dinosaurier?

⁸ スウェーデンの都市の名前

B: Den har jag redan *lånat ut* till Pelle, du får vänta tills jag fått tillbaka den.

A: 君の恐竜の本を貸してくれる？

B: もうペッレに貸しちゃったんだ、返してもらうまで待って.

Det är många som *lånar ut* sina pengar till företag mot ränta.

企業に利子をつけてお金を貸す人は多い.

låsa 'in (施錠して)～をしまう, 閉じ込める [PV ngn/ngt (ngnstans)]

A: Tina, var är min cykel någonstans?

B: Den har jag *låst in* i cykelförrådet, förstås.

A: ティーナ, 僕の自転車はどこ？

B: もちろん, 自転車置き場にしまったよ.

Läraren anklagades för att ha *låst in* ett olydigt barn i klassrummet i flera timmar.

その教師は言うことを聞かない子どもを数時間にわたり教室に閉じ込めたことと非難された.

lösa 'upp ～を分解する, ほどく [PV ngt]

(Recept) *Lös upp* blandningen med en skvätt sherry.

(レシピで)材料を混ぜたものを少量のシェリーで溶かします.

A: Varför stannar du?

B: Mina skor sitter åt för hårt, ska bara *lösa upp* den här knuten.

A: 何故立ち止まるの？

B: 靴がきつすぎるんだ, ちょっと靴紐をゆるめるよ.

(Reklam) *Lös upp* din ilska genom terapi och meditation!

(広告で)セラピーと瞑想で怒りを和らげましょう！

måla 'upp ～を描写する [PV ngt]

Journalisten *målade upp* en dyster framtid där alla skulle leva i misär.

そのジャーナリストは皆が貧困生活を送る絶望的な未来を描き出した.

Vänstern anklagar högern för att *måla upp* en mörk bild av Sverige.

左派は右派がスウェーデンの悪いイメージを作り上げたとは非難した.

Frida *målade upp* sin vision om en framtid utan fattigdom.

フリーダは貧困のない未来のビジョンを描いた.

passa 'ihop ～に合う, 似合う, マッチする [ngt PV med ngt, ngra PV Φ]

Den där hatten *passar* nog rätt bra *ihop* med din kavaj!

この帽子はあなたのジャケットに結構よく合うんじゃないかな!

A: Vad tycker du om min fru?

B: Jag tycker ni *passar ihop* alldeles utmärkt!

A: 僕の妻についてどう思う?

B: 君たちは最高にお似合いだと思うよ!

Många tycker att sälta och sötma inte *passar ihop* i matlagningen, men jag kan inte hålla med.

多くの人が料理において塩味と甘味は合わないと思っているが、私はそうは思わない。

passa 'in 適合する, うまく機能する [PV (på/i ngt)]

A: Varför har du slutat i ridklubben?

B: Det känns som att jag inte riktigt *passar in* där. Alla är så olika mig.

A: なんて乗馬クラブをやめちゃったの?

B: どうも馴染めない気がして。皆、私とは違うタイプの人なの。

Politikern fastslog att det var viktigt att alla skulle *passa in* och vara delaktiga i samhället.

その政治家は、誰もが社会に順応し参加することが大切であると主張した。

peka 'ut ～を特定する, (地図などで)を指し示す [PV ngn/ngt (som ngn/ngt/ADJ)]

USA *pekade* ut terroristerna som skyldiga för dådet.

アメリカはその事件を起こしたテロリスト達を特定した。

A: Vilken kaka var det du hade beställt?

B: Jag har svårt att *peka ut* vilken det var, men jag tror det var denna.

A: あなたが注文したのはどのケーキだったの?

B: どれだったか分からないけど、これだったと思う。

Det är viktigt att kommunerna kan *peka ut* riktningen för de nya verksamheterna.

コミュニンが新しい事業の方向性を示せることが重要である。

Maja *pekade ut* vilken lägenhet Lars bodde i.

マイヤはラーシュが住んでいる部屋を指さした。

reda 'ut ～を解く，解決する [PV ngt/SATS]

Polisen är i full fart med att försöka *reda ut* den senaste tidens bedrägerier.

警察は最近の詐欺事件を解決しようと全力を尽くしている。

A: Vad har du skrivit om på din blogg nu för tiden?

B: Jag har försökt *reda ut* de största skillnaderna mellan kristendomen, judendomen och islam.

A: 最近はブログに何を書いたの？

B: キリスト教とユダヤ教とイスラム教の最大の違いについて解き明かそうとしたんだ。

resa 'bort 出かける，留守にする [PV (ngnstans)]

A: Var är mamma någonstans?

B: Hon har *rest bort* för att hälsa på sin väninna.

A: お母さんはどこ？

B: 友達に会いに出かけたよ。

Gunnar och Gunhild *reste bort* till Finland för att vandra.

グンナルとグンヒルドはトレッキングするためにフィンランドに出かけた。

reta 'upp ～を苛立たせる [PV ngn]，(～に) 苛立つ [PV sig (på ngn/ngt/SATS)]

Reta inte upp tjuren, den kommer stånga dig annars!

牡牛を怒らせないで，そうじゃないと突き刺されるよ！

A: Varför håller du på och *retar upp* honom hela tiden?

B: Det gör jag inte, jag vill bara få svar på mina frågor!

A: 何故いつもかれにちょっかいを出すの？

B: そんなことしてないよ，聞いたことに答えてほしいただだよ！

A: Vad är det med Hedvig?

B: Hon har *retat upp* sig på någon dum tidningsartikel bara. Inget allvarligt.

A: ヘドヴィグ，何かあったの？

B: ばかげた新聞記事にイラついているただだよ。大したことじゃないよ。

ropa 'upp (リストなどから順番に)～を呼ぶ，～を呼び出す [PV ngn/ngt]

A: När står jag på tur?

B: Läkaren kommer att *ropa upp* ditt namn när det är dags.

A : 私の順番はいつまわって来るの？

B : 回ってきたら医師が名前をお呼びしますよ。

Affärspersonalen *ropade upp* kundens namn i högtalarna.

店員はスピーカーで客の名前を呼んだ。

röra 'om かき混ぜる [PV (i ngt)]

Gör en så kallad “redning” med mjölk och vetemjöl, håll i kastrullen och *rör om*!

牛乳と小麦粉でいわゆる「ルー」を作って、鍋に入れてかき混ぜて！

Den nya presidenten har *rört om* i grytan riktigt ordentligt de senaste dagarna.

新社長はここ数日で徹底的な改革を行った(直訳:鍋をしっかりとかき混ぜた)。

se 'efter (目視で)～を確認する [PV ngt/SATS(om-節など)]

A: Jag tror det knackade på dörren.

B: Jag ska *se efter* vem det är.

A : 誰かがドアをノックしたと思うんだけど。

B : 誰なのか見てくるよ。

Se efter om du har rätt version av programmet på din dator: annars kan du förmodligen inte öppna filen.

お使いのパソコンに正しいバージョンのプログラムが入っているか確認してください、そうしないとファイルを開くことができないかもしれません。

se 'efter ～を見張る, 世話をする [PV ngn/ngt]

Jag har bett Gustav *se efter* katten medans vi är ute och kör.

私達がドライブに出かけている間の猫の世話を, グスタヴに頼んだよ。

se 'fram ～を楽しみにする [PV (e)mot ngt/att+V/SATS]

Det är tråkigt att vara sjuk men det är kul att ha något att *se fram* emot när man väl blivit frisk.

病気になるのは残念だが, 元気になった時の楽しみがあるのはいいことだ。

A: Jag *ser fram* emot att få träffa dig på lördag!

B: Ja, det kommer bli kul.

A : 土曜日にお会いできるのを楽しみにしています。

B : ええ, 楽しみです。

se 'ner ～を軽蔑する [PV på ngn/ngt]

Det är inte ovanligt att äldre människor *ser ner* på yngre människor.

年配の人々が若者を軽蔑するのは珍しいことではない。

Man bör inte *se ner* på vissa yrken bara för att de inte är högvärlönade.

給料が高くないというだけで、一部の職業を軽蔑すべきではない。

se 'om ～の世話をする，ケアをする [PV ngt]

Det är viktigt att du *ser om* ditt hus, så att det inte blir slitet.

家が劣化してしまわないよう，手入れをすることが大事だ。

se 'till ～するように取り計らう [PV att+V/SATS]

Vi måste *se till* så att alla våra gäster får varsitt inbjudningskort till vårt bröllop!

私達の結婚式の招待状がゲスト全員に届くように手配しなくちゃ。

A: Vi måste gräva upp det här diket innan middagstid.

B: Jag ska *se till* så att det blir gjort!

A：夕飯までにこの溝を掘ってしまわないと！

B：終わるまで見届けるよ！

se 'upp 注意する [PV (för ngn/ngt), PV (med ngn/ngt)]

A: Har du rättat min uppsats?

B: Ja. Du får *se upp* med att inte särskriva vissa ord, till exempel “sjukhus”.

A：作文の添削はして頂けましたか？

B：ええ，所々単語を分かち書きしないように気を付けて，例えば sjukhus
とか。

Se upp, det kommer en bil bakom dig!

気を付けて，後ろから車があるよ！

(Ur högtalarna på tåget): Tid för avgång. *Se upp*, dörrarna stängs!

(電車のアナウンスで)発車します。閉まるドアにご注意ください！

se 'upp 尊敬する [PV till ngn]

Det är viktigt att barn i den här åldern har någon att *se upp* till.

この年頃の子どもにとっては誰か尊敬できる人がいることが大切だ。

Jag *ser upp* till mina lärare: både som pedagoger men även som medmänniskor.

私は先生方を教育者としてだけでなく，同じ人間としても尊敬しています。

se 'ut (外見・様子などが)～に見える [se SÄTT ut, PV att+V, PV som SATS(om-節)]

Den här tårtan *ser* väldigt god *ut*.

このケーキはとても美味しそうだ。

A: Du råkar inte ha sett min tröja?

B: Hur *ser* den *ut*?

A: Den är svart med röda prickar på.

A: 私のセーター見なかった?

B: どんなの?

A: 黒で、赤い水玉模様。

sitta 'fast くつつく、はり付く、動けない、固定されている [PV (ngnstans)]

A: Älskling, var är du någonstans?

B: Jag *sitter fast* i en bilkö men jag är framme snart!

A: ねえ、どこにいるの?

B: 渋滞で動けないんだけど、もうすぐ着くよ!

Alla flyg har blivit inställda så han *sitter fast* i Trondheim.

飛行機が全てキャンセルになってしまい、彼はトロンハイムから動けない。

Den här skruven *sitter fast* så hårt att det är nästintill omöjligt att ta loss den!

このねじはとてもきつくしまっていて、外すことはほぼ不可能だ!

När Siri märkte att de två lapparna *satt fast* på varandra gav hon ifrån sig ett förvånat skrik.

シーリはその2枚の紙が貼りついていないと気づくと、驚いて大声をあげた。

sitta 'inne 刑務所に入っている [PV Φ]

Den ökända brottslingen hade *suttit inne* flera gånger.

その悪名高い犯罪者は何度も刑務所に入っていた。

skicka 'ut ～を送る、～を追い出す [PV ngn/ngt (från/ur ngt) (till ngn/ngt)]

Chefen hade *skickat ut* en rad blanketter till fel personer.

上司は書類一式を間違った人に送ってしまった。

A: Borde vi informera de anhöriga?

B: Ja, skulle du kunna *skicka ut* ett meddelande till samtliga?

A: 近親者に知らせたほうがいいかな?

B：ええ，全員にメッセージを送ってもらえる？

Läraren *skickade ut* de stökiga eleverna från lektionssalen.

教師は騒々しい生徒達を教室から追い出した。

IFK Göteborg *skickade ut* AIK ur Allsvenskan.

IFK は Allsvenskan⁹から AIK¹⁰を降格させた。

skjuta 'in （言葉など）をはさむ [PV ngt/SATS]

Under frågestunden lyckades Gunnar *skjuta in* en liten fråga till föreläsaren.

質疑応答でグンナルは講演者にちょっとした質問を投げかけることができた。

Jag skulle vilja *skjuta in* en anmärkning här: det är inte säkert att alla förstår vad “motboken” var för något.

ここで少しコメントさせて頂くと，「配給手帳」が何か分からなかった方がいるかもしれません。

skjuta 'upp ～を延期する [PV ngt (TID)]

Det brittiska parlamentet har valt att *skjuta upp* brexit-valet.

イギリス議会は Brexit の国民投票を延期した。

Om du bara håller på och *skjuter upp* saker och ting, kommer du aldrig få någonting gjort!

色んなことを先延ばしにしているばかりじゃ，何も終わらないよ！

A: När är ditt födelsedagskalas?

B: Det skulle ha varit nu i helgen, men jag har valt att *skjuta upp* det då jag varit upptagen.

A：あなたの誕生日パーティーはいつ？

B：この週末のはずだったんだけど，忙しかったから延期にしたんだ。

skriva 'ner ～を書きとめる [PV ngt/SATS]

Harry Martinson *skrev ner* många av sina minnen från sina resor till havs.

ハリー・マーティンソンは航海での多くの思い出を書き残した。

A: Ta med penna, papper, sudd, häfte...

B: Okej, jag ska bara *skriva ner* allt det där.

⁹ スウェーデンプロサッカーの1部リーグ

¹⁰ サッカーチーム名

A : 持ち物は、ペンと紙と消しゴムと冊子と….

B : 分かった、ちょっとそれ全部書き留めておくれ.

skriva 'under ～に署名する, (比喩的に)～にお墨付きを与える [PV (på) ngt, PV på SATS]

Länderna vägrade att *skriva under* klimatavtalet.

それらの国々は気候変動に関する協定への署名を拒否した.

“Ät så mycket du orkar under två timmar” är ett koncept jag kan *skriva under* på.

「2 時間食べ放題」は私のお墨付きのアイデアだ.

skriva 'ut (プリンターなどで)印刷する [PV (ngt)]

När man gör en presentation i Japan anses det viktigt att man skriver ett manus som man sedan *skriver ut* i hundratals exemplar.

日本でプレゼンをする際には、アウトラインを書いて数百部プリントアウトすることが重要だとされている.

A: Var kan jag *skriva ut* den här artikeln?

B: Det går nog smidigast på biblioteket.

A : この記事をどこで印刷できますか?

B : 図書館が一番スムーズだと思いますよ.

skälla 'ut ～を叱る [PV ngn]

Marie *skällde ut* Per för att ha varit för slarvig med bokföringen.

マリーはずさんな帳簿管理についてパールをしかりつけた.

Jag måste bege mig hemåt, kommer bli *utskälld* av familjen annars.

家に帰らなくちゃ、家族に叱られてしまう.

släppa 'ut ～を外に出す [PV ngn/ngt]

Vanliga bilar *släpper ut* för mycket avgaser vilket har gjort behovet av elbilar större. 普通の車はあまりに大量の排気ガスを出し, これにより電気自動車の需要が大きくなった.

Man hade *släppt ut* förövaren i förtid, trots att han borde ha suttit inne flera år till.

その犯罪者はあと数年刑務所にいるべきだったのにもかかわらず, 早期釈放された.

slå 'av ～を消す, 断つ [PV ngt]

Slå av ljudet på din mobil så att det inte stör andra!

他の人の妨げにならないように, 携帯の音を消しなさい!

Slå av vattnet och lägg potatisen i en skål.

水を切り, ジャガイモをボウルに入れてください.

slå 'fast ～と断言する [PV ngt/SATS]

Efter dagens debatt kunde man *slå fast* att Politiker A och Politiker B var överens om många frågor.

今日の議論を終えて, 政治家 A と政治家 B は多くの問題において意見が一致したと言える.

Forskarna *slog fast* att det finns ett klimatproblem i världen.

研究者たちはこの世界には気候変動問題が存在すると断言した.

slå 'igen (～を)閉じる [PV (ngt)], 閉まる [PV Φ]

- Håll tyst! - skrek den gamla kvinnan på de lekande barnen och *slog igen* dörren.

年配の女性は「静かにして!」と遊んでいる子ども達に叫び, ドアを閉めた.

Bryggeriet *slog igen* år 1960.

その醸造所は 1960 年に廃業した.

slå 'igenom 認められる, 有名になる [PV (med ngt)]

Elsparkeyklar är en ny trend som *slagit igenom* i Europa, inte minst i Sverige.

電動キックボードはヨーロッパで, とりわけスウェーデンで浸透した新しいトレンドだ.

slå 'in ～を包む, 包装する [PV ngt]

A: Vad gör du för något?

B: Jag *slår in* julklapparna.

A: 何をやっているの?

B: クリスマスプレゼントのラッピングだよ.

A: Vilket papper ska jag *slå in* presenterna med?

B: Ta det där silvriga!

A: これらのプレゼントはどの紙で包んだらいいかな?

B: あのシルバーのにしたら!

slå 'in 実現する [PV Φ]

A: Jag är så gammal, jag får inse att mina kärleksdrömmar aldrig kommer *slå in*.

B: Säg inte så! Det är aldrig för sent.

A: もう年だから、理想の恋愛が実現することはないと理解しないとね.

B: そんなこと言わないで! 遅すぎるなんてことないよ!

Hennes högsta önskan *slog in*, då hon äntligen fick bli mamma.

ついに母親になることができ、彼女の最大の願いが叶った.

slå 'sig ner 座る、腰を下ろす [PV (ngnstans)]

A: Hejsan!

B: God morgon och välkommen till oss här på resebyrån. *Slå dig ner*! Vad kan jag hjälpa dig med?

A: どうも!

B: おはようございます, 当旅行社にようこそ. お座りください! どういったご用件でしょうか?

A: Nu har vi vandrat i flera timmar, känner mig rätt utmattad.

B: Okej, ska vi *slå oss ner* ett slag?

A: もう何時間も歩いてクタクタだよ.

B: わかった, ちょっと座ろうか?

slå 'ut 咲く, 開花する [PV Φ]

Det är fortfarande kallt, så rosorna har inte *slagit ut* än.

まだ寒いから, バラはまだ咲いていない.

spara 'ihop ～を貯める [PV ngt, PV till ngt]

A: Kan vi inte åka någonstans, typ till Italien?

B: Visst, men först måste vi *spara ihop* lite till resan.

A: どこか行かない? イタリアとか.

B: いいね, でもまずは旅行に向けて少し貯金しないと. .

Måns hade *sparat ihop* hiskeliga mängder pengar genom att köpa begagnat i flera år.

モンズは何年も中古品を買うことで, とんでもない額のお金を貯めた.

spela 'in ～を録画する，録音する [PV ngt (på ngt)]

A: Jag ska på Håkan Hellström-konsert ikväll.

B: Åh, är det sant? Skulle du kunna *spela in* någon låt för mig?

A: 今晚，ホーカン・ヘルストゥルムのコンサートに行くよ。

B: まあ，本当に？何か曲を録音してきてくれない？

Hej och välkommen till migrationsverket! Ditt samtal kan komma att *spelas in*.

移民局へようこそ！この会話は録音されます。

Filmen får inte *spelas in* eller användas för privat bruk.

この映画の録画や個人的使用を禁ずる。

spela 'in (映画等を)撮影する [PV ngt (på ngt)]

Bergman hade *spelat in* många filmer med Liv Ullman.

ベルイマンはリーヴ・ウルマンと一緒に多くの映画を撮影した。

spela 'upp ～を再生する，～を演奏する・演じる [PV (ngt) (för ngn)]

A: Vi har inga högtalare! Vad ska vi göra?

B: Jag kan *spela upp* låtarna på min mobil.

A: スピーカーがないよ！どうしよう？

B: 僕の携帯で曲を流せるよ。

Jag *spelade upp* folkvisan "Vårvindar friska" på inträdesprovet för musikskolan.

私は音楽学校の入学試験で伝承音楽の"Vårvindar friska"を演奏した。

stiga 'upp 起床する [PV Φ]

A: Vad gjorde du i morse?

B: Jag *steg upp* klockan 6, gjorde frukost och började skriva på min skoluppgift.

A: 今朝は何をしていたの？

B: 6時に起きて，朝ご飯を作って，学校の課題にとりかかったよ。

A: Kan vi ta det lugnt tillsammans imorgon?

B: Förlåt älskling, men jag har ett viktigt möte imorgon, så jag måste *stiga upp* tidigt.

A: 明日は一緒にゆっくり過ごせる？

B: ごめん，明日は大事な会議があるから早起きしないといけないんだ。

stoppa 'ner ～を中へ入れる [PV ngn/ngt (ngnstans)]

Kan du *stoppa ner* mobilen i fickan? Du behöver inte den när vi är ute och går.

携帯をポケットにしまってくれる？散歩中には必要ないでしょ。

A: Är det inte jobbigt att släpa på din jacka?

B: Jo, skulle du kunna *stoppa ner* den i väskan?

A: ジャケットを持ち歩くの大変じゃない？

B: うん、カバンに入れてもらってもいい？

ställa 'in ～を中止する [PV ngt]

Jag måste tyvärr *ställa in* morgondagens lektion, för jag ska på tjänsteresa.

残念ながら明日の授業はキャンセルしないといけないんです、出張に行くので。

Arrangörerna var tvungna att *ställa in* konserten, då sångaren råkat ut för en olycka.

歌手が事故に遭ったため、主催者はコンサートを中止せざるを得なかった。

ställa 'till 問題を引き起こす [PV (med) ngt]

Utanförskapet i förorterna har *ställt till* med stora problem.

郊外での孤立は大きな問題を引き起こしてきた。

A: Vad hittade ni på under sportlovet?

B: Vi skulle ha åkt till Sälen för att åka skidor, men det kassa vädret *ställde* det *till* för oss.

A: スポーツ休暇の間は何をしたの？

B: スキーをしにセーレンに行くはずだったんだけど、ひどい天気邪魔されたよ。

ställa 'upp 手伝う [PV (för ngn), PV (på ngt/att+V/SATS)]

A: Visst är Anders en schysst kille?

B: Ja verkligen, han *ställer* alltid *upp* när man behöver hjälp.

A: アンデシュはいい人でしょ？

B: うん本当にね、彼は助けが必要な時にいつも手伝ってくれるものね。

ställa 'upp (競技などに)参加する, エントリーする [PV (i ngt)]

Min dotter är politiker, hon ska *ställa upp* i riksdagsvalet nästa år.

私の娘は政治家で、彼女は来年、国会議員選挙に立候補する。

ställa 'ut (～を)公開する, 展示する [PV (ngt) (ngnstans)]

Jag vill *ställa ut* ett konstverk på Konstmuseet, men jag undrar om jag får det.

美術館に作品を展示したいのだが、できるだろうか。

A: Vilka fina tavlor du har målat!

B: Tack! Jag funderar på att *ställa ut* dem någon gång i framtiden.

A: とても素敵な絵を描いたね!

B: ありがとう! 将来いつか展示しようと思っているんだ。

stänga 'in ～を閉じ込める [PV ngn/ngt (ngnstans)]

Förövaren hade tydligen *stängt in* offret i källaren.

犯人は被害者を地下に閉じ込めていたようだ。

Popstjärnan har *stängt in* sig i sin lägenhet och vägrar att bli intervjuad.

そのポップスターはアパートに閉じこもり、インタビューを拒んでいる。

stå 'emot ～を阻止する, 食い止める [PV ngn/ngt/att+V]

Jag kan inte *stå emot* frestelsen att köpa ett par nya skor.

私は新しい靴を買う誘惑には抗えない。

Det är viktigt att landet kan *stå emot* ett angrepp när fienden kommer.

敵が向かってきた時に、国が攻撃を阻止できることが重要だ。

stå 'till (状態などについて)～である <形式主語構文> [stå SÄTT till (med ngn/ngt)]

A: Hur *står* det *till* med dig då?

B: Jovars, jag mår hyfsat bra.

A: それで、調子はどう?

B: うん、まずまずだよ?

Hur *står* det *till* med den svenska ekonomin egentligen?

スウェーデンの経済は一体どうなっているんだ?

stå 'ut 耐える [PV (med ngn/ngt/att+V/SATS)]

Psykolog: Så, vad är ditt problem?

Patient: Jag *står* inte längre *ut* med min partner!

心理学者: さて、どうされました?

患者: パートナーにもう耐えられないんです!

Jag *står* inte *ut* med att se hur sjukvården sakta men säkert förfaller.

医療がゆっくりとしかし確実に崩壊していくのを見るのは我慢ならない。

A: Det har regnat hela tiden på sistone!

B: Jo, men det kommer sol till helgen, så du får *stå ut* lite till.

A: ここ最近はずっと雨だったね！

B: そうだね, でも週末には晴れるよ, だからもう少しの辛抱だ.

säga 'ifrån (～に)抗議する, 不満を言う [PV (om ngn/ngt/SATS)]

A: Mina klasskompisar vill få mig att börja röka, men jag vill inte...

B: Men *säg ifrån* då!

A: クラスメイトがタバコを吸わせようとするんだけど, 吸いたくないの.

B: だったら断りなさい！

säga 'till (要望などを)伝える, (故障や改善点などを)申し出る [PV (ngn (att+V))]

Jag tänkte anordna en liten picknick i botaniska trädgården imorgon, *säg till* om ni är intresserade!

明日, 植物園でピクニックをしようかと思っているんだけど, もし興味があったら言ってね！

Kan du *säga till* när du är färdig med elvispen? Jag skulle också behöva den.

ハンドミキサーを使い終わったら声をかけてくれる? 私も使いたいの.

A: Mina elever är så stökiga hela tiden...

B: Men *säg till* dem att de ska skärpa sig!

A:うちの生徒たちはいつも騒がしくて....

B: だったら, ちゃんとするように言わないと！

säga 'upp ～を解約する [PV ngd (med ngn)]

Jag måste *säga upp* mitt avtal med mobilleverantören innan jag ska hem till Japan.

日本に帰る前に, 携帯会社との契約を解約しなければならない.

Du måste *säga upp* lägenheten senast den 3:e mars.

あなたは3月3日までにその部屋の解約をしなければなりません.

säga 'upp ～を解雇する [PV ngd]

Kommunen har ont om pengar så de kommer tvingas *säga upp* flera hundra anställda de kommande åren.

そのコミュニオンは財政難で、これから数年間で数百人の職員を解雇しなければならない。

A: Du verkar nedstämd, har det hänt något?

B: Ja, jag har blivit *uppsagd*, så nu måste jag leta jobb.

A: 落ち込んでるみたいだね、何かあったの？

B: うん、クビになったんだ、だから仕事を探さなきゃ。

sätta 'fast (犯罪者など)を捕まえる [PV ng], ~を付ける, 固定する [PV ng]

Lockbetet var tänkt att *sätta fast* den mystiska rånaren.

その罠はその謎の泥棒を捕まえるために考えられたものだった。

Kan du *sätta fast* det här armbandet på mig?

このブレスレットを私につけてくれない？

Sätt fast en “övningskör”-lapp på baksidan av bilen!

車の後ろに「仮免運転中」マークをつけなさい！

sätta 'igång 始まる [PV Φ], 始動させる [PV (med) ng/att+V]

Höstterminen har just *satt igång*.

秋学期が始まった。

A: Ska vi *sätta igång* med mötet?

B: Det tycker jag!

A: 会議を始めようか？

B: そうしよう！

Gunilla hade just *satt igång* med att vattna blommorna i trädgården när det började åska.

雷が鳴り始めた時、グニッラはちょうど花の水やりにとりかかったところだった。

sätta 'ihop ~を組み立てる, まとめる [PV ng]

A: Ska vi ta och lägga oss snart?

B: Aa visst, vi måste bara *sätta ihop* tältet först! Vi kan ju inte sova under bar himmel på campingen.

A: そろそろ寝ようか？

B: そうだね、まずはテントを張らなきゃ！キャンプで野外で寝るわけには

いかないものね.

A: Det känns som att min presentation är lite för lång.

B: Ja, jag tycker du skulle kunna *sätta ihop* första and andra kapitlet i ett!

A: 僕のプレゼンはちょっと長すぎる気がするんだ.

B: そうだね, 第 1 章と第 2 章を 1 つにまとめることができると思うよ.

Vi behöver *sätta ihop* en instruktionsmanual först innan vi kan frakta maskinerna till varuhuset.

機械を店舗に輸送する前に取扱説明書をまとめる必要がある.

sätta 'in (銀行口座などに)入金する [PV BELOPP (på ngt)]

Jag tänker spara ihop lite pengar, så jag ska *sätta in* 1000 kr på bankkontot varje månad.

ちょっとお金を貯めようと思っているんだ, だから毎月銀行口座に 1000 クローナを入金するよ.

sätta 'på (電源など)を入れる, つける [PV ngt]

A: Får jag använda din dator?

B: Javisst, jag ska bara *sätta på* den först.

A: 君のパソコンを使ってもいい?

B: いいよ, 先に電源入れちゃうね.

A: Barnen verkar lite tjuriga...

B: Kan du *sätta på* någon barnfilm som de kan kolla på?

A: 子ども達, ちょっとすねてるみたいだね....

B: あの子達が見そうな子ども向けの映画を何かつけてくる?

Jag tänkte *sätta på* en skiva med Roxette till middagen.

夕飯の席で Roxette の曲をかけようかと思って.

sätta 'på ～を着る, 身につける [PV sig ngt], ～に～を着せる [PV ngn ngt]

A: Jag vet inte vilken rosett som skulle passa till min klänning...

B: *Sätt på* dig den här, den borde funka utmärkt!

A: どのリボンが私のワンピースに合うのかわからないわ.

B: これをつけなよ, 似合うはずだよ!

sätta 'samman ～を組み立てる [PV ngt]

A: Har datorn kommit än?

B: Ja, eller rättare sagt har alla delar kommit. Jag måste bara *sätta samman* den nu.

A: パソコンはもう届いたの?

B: うん, 正確には全てのパーツが届いたよ. これから組み立てなきゃならないんだ.

De två länderna *satte samman* sina utbildningsmodeller och bildade en ny.

その2か国は各々の教育モデルを組み合わせて, 新しいモデルを作った.

sätta sig 'in ～を理解する, 学ぶ [PV i ngt/SATS]

A: Jag tror att alla de har fel.

B: För att kunna göra ett så pass rakt uttalande bör du *sätta dig in* i det här ämnet först.

A: 僕は彼らが皆間違っていると思う.

B: そんなにはっきり言い切るには, まずこの話題を十分理解すべきだよ.

Hon *satte sig in* i materialet och lyckades till slut skapa en databas utifrån det.

彼女はその資料をよく理解し, そこからついにデータベースを作ることに成功した.

sätta 'ut (広告・通知など)を出す [PV ngt ngnstans]

Sigurd *satte ut* en arg lapp i tvättstugan efter att grannarna hade lämnat sina kläder i tvättmaskinen.

隣人達が洗濯機の中に洗濯物を置きっぱなしにしていたので, シーグドは洗濯室に苦情の貼り紙をした.

A: Jag funderar på att sälja min mobil, hur ska jag ta mig till?

B: Du skulle kunna *sätta ut* en annons på blocket.se.

A: 携帯電話を売ろうかと思っているんだ, どうしたらいいんだろう?

B: blocket.se に広告を出せばいいよ.

ta 'av ～を脱ぐ, 外す [PV sig ngt], ～の～を脱がせる [PV ngn ngt]

När du går in i en kyrka bör du *ta av* dig mössan.

教会に入る時は帽子を取らなくちゃ!

A: Kom nu, vi behöver skynda oss!

B: Vänta lite, ska bara *ta av* mig tjocktröjan.

A: ほら, 急がないと!

B: ちょっと待って, ちょっとパーカーを脱ぐから.

ta 'bort ～を取り除く [PV ngt (med ngt)]

Kan du *ta bort* det här bordet? Det är i vägen.

このテーブルをどかしてくれない? 邪魔だよ.

A: Jag tror att det fastnat en ögonfrans på min kind.

B: Jag ska se om jag kan *ta bort* den.

A: まつげが 1 本頬に落ちたと思うんだけど.

B: 取れるかやってみるよ.

A: Du har väldigt mycket filer på datorn.

B: Ja, jag vet. Jag får väl *ta bort* dem som är onödiga.

A: あなたのパソコンにはファイルがいっぱいあるね.

B: うん, わかってる. いらないものは削除しなきゃね.

ta 'efter ～の真似をする, ～にならう [PV ngn/ngt]

Barn *tar efter* sina föräldrar. Som man säger: “äpplet faller inte långt från trädet”.

子どもは親の真似をする. 俗に言う「リンゴは木から離れたところには落ちない(=この父にしてこの子あり)」だ.

Experten menade på att Sverige bör *ta efter* den danska modellen och införa ett hårdare regelverk.

専門家はデンマークの方法にならって規制を強化するべきだと主張した.

ta 'emot ～を受け取る [PV ngt]

A: Du ska få en present av mig!

B: Nej, en sådan dyr gåva kan jag inte *ta emot*!

A: プレゼントあげる!

B: いや, こんな高価なプレゼントは受け取れないよ!

Bob Dylan *tog emot* Nobelpriset till allas förvåning.

誰もが驚いたことに, ボブ・ディランがノーベル賞を受賞した.

A: Kan du ge mig min tröja?

B: *Tar du emot*?

A: 僕のセーターをくれる?

B：とれる？

ta 'emot ～を迎える，受け入れる [PV (ngn) (ngnstans)]

A: Hur var det att hälsa på hos din flickväs familj?

B: Det var förvånansvärt trevligt, de *tog emot* mig med öppna armar.

A：彼女の家族のところに会いに行くのはどうだった？

B：驚くほど楽しかったよ，大歓迎で迎えてくれたんだ。

Vi *tar inte emot* patienter på kliniken efter midnatt.

深夜過ぎの患者受付はしておりません。

ta 'fram ～を取り出す [PV ngt]

A: Nu är gästerna snart här! Kan jag hjälpa till med förberedelserna?

B: Visst! Skulle du kunna *ta fram* lite tallrikar?

A：すぐにお客さん達が到着するよ！準備を手伝おうか？

B：ええ！ちょっとお皿を出してくれない？

Provet börjar alldeles strax. *Ta fram* penna och suddgummi!

まもなく試験が始まります。ペンと消しゴムを準備してください。

ta 'li 力をこめる [PV (med ngt) (mot ngt)]

Koristen *tog i* för mycket när hon sjöng så att hon råkade bli alldeles hes efter första stycket.

コーラスの女性は歌う時に力が入りすぎてしまい，1 曲目で声が完全にしゃがれてしまった。

A: Han är den sämsta ingenjören i hela världen.

B: Nä, nu *tar du i*!

A：彼は世界で最悪のエンジニアだよ。

B：いや，それは言い過ぎだよ。

När eleverna är stökiga måste lärarna *ta i* med hårdhandskarna.

生徒が騒がしい時には，教師は強硬手段を取らなければならない。

ta 'ligen (遅れなど)を取り戻す，埋め合わせる [PV ngt]

Vi begav oss lite sent men lyckades *ta igen* förseningen genom att ta en genväg.

私達は少し出遅れたが，近道をすることで遅れを取り戻すことができた。

A: Det har varit en ovanligt mild vinter, utan snö...

B: Jo, men vi kommer kunna *ta igen* det när vi åker upp till farmor i Jämtland!

A: 今年の冬は珍しく暖冬だね, 雪もないし....

B: そうだね, でもイェムトランドのおばあちゃんのところに行ったら, そのぶん冬らしさを味わえるよ.

ta 'igen sig 休む, 息を継ぐ [PV Φ]

A: Jag är helt utmattad...

B: Lagg dig på soffan och *ta igen dig* lite grand. Det har du förtjänat!

A: もう疲労困憊だよ.

B: ソファに横になってちょっと休みなよ. それだけの働きをしたんだから.

Det är viktigt att sportare kan *ta igen sig* då och då.

スポーツをする人にとって時々息抜きすることは大切だ.

ta 'in ~を受け入れる, 取り入れる [PV ngn/ngt]

Folkhögskolan *tar in* färre elever från och med i år.

その国民高等学校では, 今年から生徒の受け入れ人数を減らす.

Klubben har *tagit in* fler väktare på grund av de senaste tidens oroligheter.

そのクラブは, 最近の不安な状況から警備員を増やした.

Jag behöver *ta in* mina skor som legat och torkat i solen.

天日干ししていた靴を取り込まなきゃ.

ta 'itu ~に取りかかる [PV med ngn/ngt/att+V]

Regeringen har svårigheter med att *ta itu* med brottsligheten i landet.

政府は国内の犯罪に対処するのに苦労している.

Vi måste *ta itu* med problemen innan det blir för sent!

手遅れになる前に問題に取り組まないと!

ta 'med ~を持って来る, 連れて来る [PV (sig) ngn/ngt (ngnstans)]

A: Vill du komma och fika hos mig imorgon?

B: Jätte gärna! Ska jag *ta med* något?

A: 明日, うちにフィーカしに来ない?

B: ぜひ! 何か持って行こうか?

Vi ska *simma* imorgon, så glöm inte att *ta med* handduk!

明日は泳ぐから、タオルを持ってくるのを忘れないで！

A: Går det bra att *ta med* en kompis till picknicken på lördag?

B: Ja, absolut!

A：土曜日のピクニックに友達を 1 人連れて行ってもいい？

B：ええ，もちろん！

ta 'med（特定の文脈において）算入する，含める [PV ngn/ngt (i ngt)]

Han hade inte *tagit med* i beräkningen att det de andra sade kanske inte stämde.

彼は，他の人の発言が正しくないかもしれないことを想定していなかった。

Föreläsare: I den här grafen på sida 13 har vi bara *tagit med* den datan som varit mest relevant.

講演者：13 ページのこのグラフでは，最も関連性の高いデータのみを扱っています。

ta 'om ～をやり直す [PV ngt]

Dirigent: Vi fick *ta om* första stycket på konserten, det gick väldigt dåligt.

指揮者：コンサートでは 1 曲目をやり直しました，出来が非常に悪かったのです。

Nacka tingsrätt var tvungen att *ta om* rättegången eftersom en nämndeman hade somnat under den första rättegången.

一審で 1 人の裁判員が眠ってしまったため，ナッカ地方裁判所は裁判をやり直さざるを得なかった。

Min son blev av med körkortet då han hade kört för snabbt. Så nu måste han *ta om* körkortet.

私の息子はスピードの出しすぎで運転免許を失った。だから彼はこれから免許を取り直さないといけない。

ta 'på ～を着る・身につける [PV sig ngt], ～に～を着せる [PV ngn ngt]

A: Vad är det för klädkod på festen?

B: Jag vet inte, men jag har tänkt att *ta på* mig mina finkläder.

A：そのパーティーのドレスコードは？

B：知らないよ，でもよそ行き服を着ていこうと思ってるよ。

Se upp, du har *tagit på* skorna på fel fot!

気を付けて、靴を左右逆に履いちゃってるよ！

Usch vad det blåser idag! Det är kanske bäst att jag inte *tar på* mig min hatt, den kanske råkar flyga iväg.

今日はすごい風だね！帽子は被らないのがいいかもしれないな、うっかり飛んでいってしまうかも。

ta sig 'an ～を引き受ける、面倒を見る [PV ngn/ngt]

Chef: Jag vill att du åker till Argentina och sköter förhandlingarna. Vad säger du?

Anställd: Jag *tar gärna mig an* det här uppdraget.

上司: 君にアルゼンチンに行つて交渉をしてほしいんだが、どうだい？

部下: 喜んでお引き受けします。

Sandra *tog sig an* utmaningen och sprang Göteborgsvarvet i år.

サンドラは挑戦を受けて、今年のヨーテボリ・マラソンを走った。

ta sig 'fram (字義的・比喩的に)前進する [PV (ngn)stans]

Det var så mycket folk på gatan att man knappt kunde *ta sig fram*.

通りは人でいっぱい、前に進むことができないほどだった。

Det är så slaskigt nu för tiden att det är svårt att *ta sig fram* med cykel.

最近では地面があまりにぬかるんでいて、自転車で移動するのが難しい。

Det finns flera olika sätt att *ta sig fram* i Göteborg.

ヨーテボリには色々な移動手段がある。

Utbildning är en viktig förutsättning för att kunna *ta sig fram* i samhället.

社会で生きていくために、教育は重要な要素だ。

ta 'till sig ～を理解する、受け入れる [PV (av) ngt]

Om man får kritik gäller det att *ta till sig* kritiken och lära sig av sina tidigare misstag.

批判を受ける時には、その批判を受け入れて自分の過去の間違いから学ぶことが大事だ。

Det är viktigt att gå i skolan för att *ta till sig* ny kunskap.

新しい知識を得るために学校に通うことは大切である。

ta 'ut ～を取り出す、引き出す、(料金など)を取る [PV ngt]

A: Varför är du så röd i ögonen?

B: Jag glömde att *ta ut* mina linser igår kväll...

A：何故目がそんなに赤いの？

B：昨日の晩にコンタクトを取り忘れたんだ。

Jag funderar på att *ta ut* sparad semester, men det kanske inte är dags än.

溜めていた休暇を取ろうかと思っているんだけど、ひょっとしたらまだその時じゃないかもしれない。

Gå i förväg till caféet, jag ska bara *ta ut* lite pengar.

先にカフェに行つて、ちょっとお金をおろしてくるから。

Tullen *tar ut* en mindre skatt för bilar tillverkade i dessa länder.

これらの国々で製造された自動車には、関税で低率の税金が課せられる。

ta 'ut ～を選び出す [PV ngn/ngt]

Journalist: Är det sant att du tittar på spelarnas ålder när du *tar ut* laget?

Tränare: Nja, men det är inte det som är det viktigaste.

ジャーナリスト：チームのメンバーを決める時に、選手の年齢を見るというのは本当ですか？

コーチ：何とも言えませんね、でもそれが最重要項目ではないです。

ta 'vid/'åt sig (言葉などを真に受けて) 傷つく [PV ngt]

A: Chefen fäller alltid så spydiga kommentarer...

B: Försökt att inte *ta åt dig*! Han är alltid sådan

A：あの上司はいつも皮肉なコメントばかりだね....

B：真に受けないようにね！彼はいつもあんな感じだから。

Artikeln i pressen har fått många av de äldre läsarna att *ta illa vid sig*.

その新聞の記事は多くの年配読者を不快にさせた。

ta 'över (責任などを) 引き継ぐ [PV (ngt) (efter ngn)]

A: Vd:n på Volvo har avgått!

B: Jaså? Undrar vem som ska *ta över* efter honom.

A：Volvo の CEO が辞任した！

B：そうなの？誰が彼の後を継ぐんだろうね。

tala 'om ～について話す、語る [PV ngt/SATS (för ngn)]

Jag ska *tala om* för dig vem det var jag såg: det var självaste djävulen!

私が誰を見たかをお話ししましょう。他ならぬ悪魔だったんです！

A: Har du *talat om* för dina föräldrar att vi vill gifta oss?

B: Ja, typ...

A: 結婚したいって、あなたのご両親に伝えた?

B: うん、まあね….

titta 'in  訪問する, 遊びにくる [PV (till/hos ngn)]

Titta in hos oss på dansskolan om du har vägarna förbi!

近くにくることがあったら、私達のダンス教室に顔を出して!

A: Ska vi gå hem då?

B: Aa, jag vill bara *titta in* hos Örjan först för att se om han mår bättre.

A: 家に帰ろうか?

B: うん、その前にちょっとオリヤンのところに寄って、彼が元気になったか確かめたいな.

tråka 'ut ～を飽きさせる [PV ngn]

A: Ska vi sätta på radion?

B: Helst inte. Den där smörjan som de kör *tråkar ut* mig som bara den.

A: ラジオをつけようか?

B: やめておこう. ラジオの無駄話には本当に飽き飽きなんだ.

Händelselöshet tråkar ut.

変化がないと人は飽きる.

A: Jag *tråkar* inte *ut* dig?

B: Nej inte alls, tvärtom!

A: 私といて飽きない?

B: いや, 全然飽きないよ, その逆だよ!

tycka 'om ～が好きである [PV ngn/ngt/att+V/SATS]

Jag *tycker om* omogna bananer.

私は熟していないバナナが好きだ.

Min hund *tycker om* att bli kliad på ryggen.

私の犬は背中をかいてもらうのが好きだ.

tänka 'efter よく考える [PV (SATS(疑問従属節))]

Som ordspråket lyder: *tänk efter* före!

ことわざにもあるように、行動を起こす前によく考えなさい！

A: Jag vet inte om jag vill anmäla mig till folkhögskolan.

B: Men *tänk efter*: det kommer bli både kul och lärorikt! Jag tycker absolut att du ska anmäla dig.

A : 国民高等学校に出願したいかどうか、自分でもわからないな。

B : よく考えてみなよ、楽しいし、ためになるよ！絶対出願したほうがいいと思うよ。

tänka 'om 考え直す [PV (i ng)]

Vi måste *tänka om* gällande den här frågan. Den nuvarande lösningen håller inte.

この問題については考え直さなければなりません。現在の解決法は使えません。

A: Du har aldrig tyckt om att prata om kultur och religion, men nu verkar du intresserad.

B: Ja, en nyhetsartikel har fått mig att *tänka om*.

A : 君は文化や宗教について話すのは好きじゃなかったのに、興味が出てきたみたいだね。

B : ええ、あるニュース記事を読んで考えが変わったんだ。

tänka 'ut ～を考え出す、考え抜く [PV ng]/SATS]

Vi måste *tänka ut* ett bättre förslag, annars kommer vi få avslag.

もっといい提案を出さなきゃ、却下されちゃうよ。

A: Om vi lämnar sakerna hos farmor kan vi väl hinna hem en timme tidigare?

B: Vilken bra idé! Vad du har *tänkt ut* allt!

A : おばあちゃんのところに荷物を置いていけば、1 時間早く家に戻れるんじゃない？

B : いい考えだね！よく思いついたね！

vara 'med 参加する [PV på/i ng)]

A: *Var* du *med* på bokmässan i år?

B: Ja, men bara första dagen.

A : 今年のブックフェアには行きましたか？

B : ええ, でも初日だけです.

Kristoffer är en känd skådespelare och har *varit med* i många filmer.

クリストッフェルは有名な俳優で, 多くの映画に出演している.

vara 'med (話などに)ついていく, 理解する [PV Φ]

A: Sju gånger sju är fyrtionio, *är du med*?

B: Ja ja, så långt *är jag med* men det är resten av matteuppgiften som jag inte förstår.

A : 7 かける 7 は 49, 分かる?

B : うん, そこまでは分かるけど, この数学の問題の続きの部分が分からないんだ.

vara 'till (ある目的のために)存在する [PV (för att+V)]

Försiktighetsåtgärderna *är till* för att försäkra att ingen obehörig person kommer åt känslig information.

それらの予防措置は, 権限のない人に機密情報へのアクセスをさせないために存在する.

Vissa säger att “regler *är till* för att brytas” men jag tycker att det är ett dåraktigt påstående.

「ルールは破るためにある」という人がるが, 私はその意見はばかげていると思う.

veta 'om ~を知っている, 話に聞いている [PV ngt/SATS]

Min son *vet* fortfarande inte *om* att det är pappa som klär ut sig till jultomte.

私の息子は, サンタクロースに変装しているのが父親だとまだ知らない.

Polisen har länge *vetat om* att det skett många inbrott på området.

警察はその地域で押込み強盗が多発していることを以前から知っていた.

visa 'upp ~を提示する, 披露する [PV ngn/ngt/SATS (för ngn)]

Alla deltagare gjorde sitt bästa för att *visa upp* sin talang.

全ての参加者が自分の才能をアピールするために最善を尽くした.

Företaget vill *visa upp* sin verksamhet och bjuder in till öppet hus.

その企業は自身の事業を紹介したいと思い, 一般公開を開催した.

välja 'ut ～を選び出す [PV ngn/ngt]

Lovisa *valde ut* sin finaste klänning till balen.

ロヴィーサはダンスパーティー用に一番素敵なドレスを選んだ。

A: Jag har *valt ut* ett par filmer vi skulle kunna kolla på ikväll, vad säger du?

B: Ja men vad trevligt!

A: 今晚観る映画をいくつか選んだんだけど、どう思う？

B: いいね、楽しみだ！

värma 'upp (～を)あたためる, ウォーミングアップする [PV (ngn/ngt)]

Frågan är om vattenkraftverken räcker till för att *värma upp* flera tiotusentals hushåll.

問題は、水力発電で数千世帯を暖めることができるかどうかだ。

När det är så här kyligt utomhus gäller det att *värma upp* kroppen då och då genom att hålla i sig en kopp te eller liknande.

外がこんなにも寒い時は、紅茶などを飲んで時々体を温めることが大切だ。

Glöm inte att *värma upp* inför träningen, annars kan du råka skada senorna!

トレーニングの前にウォーミングアップをするのを忘れないで、そうしないと腱を痛めるよ！

Körrepetitionen ska alldeles strax påbörja, men först ska vi *värma upp* våra stämband.

合唱の練習が間もなく始まりますが、まずは声帯のウォーミングアップをしましょう。

växa 'upp (子どもなどが)成長する, 育つ [PV (ngnstans) (TID), PV (till ngn)]

Elsa *växte upp* i 40-talets Sverige och fick uppleva krigets fasor.

エルサは 40 年代にスウェーデンで育ち、戦争の惨禍を経験した。

åka 'dit 口調 捕まる [PV för/på ngt, PV för/på SATS]

A: Skulle du kunna köra på vår nästa bilresa?

B: Tyvärr, jag har *åkt dit* för rattfylla och blivit av med körkortet, så det får bli en annan gång.

A: 次のドライブ旅行で運転してくれない？

B: 残念だけど、飲酒運転で捕まって免許を失っちゃったんだ、だからまた別の機会にね。

Sedan den nya lagen om strängare åtgärder mot hembränning trätt i kraft har många hembrännare *åkt dit*.

酒類の密造をより厳しく取り締まる新しい法律が施行されて以来、多くの密造者が掴まった。

åka 'fast  捕まる，逮捕される [PV (för ngt)]

Olof *åkte fast* för rattfylleri.

オーロフは飲酒運転で捕まった。

Busungarna var väldigt noga med att inte *åka fast* för snatteri.

悪がき達は万引きで捕まらないよう，とても慎重だった。

äta 'upp (～を)食べ終わる，完食する [PV (ngt)]

Förälder: Du måste *äta upp* grönsakerna!

Barn: Jag vill inte!

親：野菜を全部食べてしまいなさい！

子ども：いやだ！

A: Var är min banan någonstans?

B: Förlåt, den har jag *ätit upp*!

A：私のバナナはどこ？

B：ごめん，食べちゃった！

äta 'upp ～を撤回する，後悔する [PV ngt]

Fotbollsspelaren lovade att spöa motståndarlaget, men nu får han *äta upp* sina ord.

そのサッカー選手は相手のチームを負かしてやると公言していたが，前言撤回しなければならぬ。

Sandra hade alltid spelat tuff, men efter att ha blivit besegrad i brottning av Wilma får hon nu *äta upp* sin kaxighet.

サンドラはいつもタフにふるまってきたが，レスリングでヴィルマに負けた今，生意気な態度を後悔する羽目になる。

参考文献

- Almqvist, Anna & Mahiyar Moghadam. 2007. *Språklära Partikelverb. Blå pist.* 1. uppl. Stockholm: Natur och kultur.
- TE (=Bodegård, Anders.1993 [1986]. *Tänk efter: verb + partikel = partikelverb.* 5. uppl. Stockholm: Almqvist & Wiksell.)
- Hellström, Gunnar. 2003. *Grammatikövningar med regler och kommentarer för sfi.* 1. uppl. Stockholm: Almqvist & Wiksell.
- Holmgren Ording, Hans. 1998. *Se upp! : Svenska partikelverb.* 1. uppl. Stockholm: Natur och kultur.
- NKSO (= Köhler, Per Olof & Ulla Messelius. 2006. *Natur och kulturs stora svenska ordbok.* Stockholm: Natur och Kultur.)
- Norén, Kerstin. 1990. *Svenska partikelverbs semantik.* Göteborg: Göteborgs universitet.
- Strzelecka, Elżbieta. 2003. *Svenska partikelverb med in, ut, upp och ner: En semantisk studie ur kognitivt perspektiv.* Uppsala: Uppsala universitet.
- SO (= Svenska Akademien (ed.). 2009. *Svensk ordbok.* Stockholm: Norstedts.)
- Språkrådet (Svenska språknämnden) & NE Nationalencyklopedin AB. 2015. *Svenskt språkbruk. Ordbok över konstruktioner och fraser.* Stockholm: Språkrådet.
- SAG (= Teleman, Ulf, Staffan Hellberg, Erik Andersson & Lisa Holm. 1999. *Svenska Akademiens grammatik 3 Fraser.* Stockholm: Svenska Akademien.)
- Toivonen, Ida. 2003. *Non-projecting words: a case study of Swedish particles.* Dordrecht: Kluwer.
- PV (= Vivers, Johannes. 2019. *Partikelverbens värld.* Lund: Folkuniversitetets förlag.)
- 清水育男. 2006. 「スウェーデン語における [動詞+小辞 till] の意味再分類とその相互関係について」. 『IDUN ー北欧研究ー』. vol. 17. 101-150, 大阪外国語大学外国語学部地域文化学科デンマーク語・スウェーデン語研究室.
- 清水育男・ラーション ウルフ・當野能之. 2016. 『世界の言語シリーズ 12 スウェーデン語』. 大阪：大阪大学出版会.
- 當野能之・梅谷綾・南澤佑樹・芝田思郎. 2020. 「現代スウェーデン語基本不変化詞動詞リスト作成に向けて」. 『外国語教育のフロンティア』, 3, 291-300, 大阪大学大学院言語文化研究科.

コーパスなどインターネット上の資料

Bonniers romaner I: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/romi>

GP 1994 (= Göteborgsposten 1994: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp1994>)

GP 2001 (= Göteborgsposten 2001: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2001>)

GP 2002 (= Göteborgsposten 2002: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2002>)

GP 2003 (= Göteborgsposten 2003: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2003>)

GP 2004 (= Göteborgsposten 2004: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2004>)

GP 2005 (= Göteborgsposten 2005: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2005>)

GP 2006 (= Göteborgsposten 2006: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2006>)

GP 2007 (= Göteborgsposten 2007: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2007>)

GP 2008 (= Göteborgsposten 2008: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2008>)

GP 2009 (= Göteborgsposten 2009: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2009>)

GP 2010 (= Göteborgsposten 2010: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2010>)

GP 2011 (= Göteborgsposten 2011: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2011>)

GP 2012 (= Göteborgsposten 2012: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2012>)

GP 2013 (= Göteborgsposten 2013: <https://spraakbanken.gu.se/resurser/gp2013>)

Lexin: <http://lexin.nada.kth.se/lexin/>

PAROLE (= Parole korpus: <https://spraakbanken.gu.se/swe/resurs/parole>)

SVALex: <http://cental.uclouvain.be/svalex/>

編 者 紹 介

當 野 能 之

(本学 言語文化研究科 言語社会専攻 講師)

梅 谷 綾

(本学 外国語学部 非常勤講師)

南 澤 佑 樹

(Ísland 大学大学院 人文学部 修士課程在学)

芝 田 思 郎

(Stockholm 大学 人文学部 博士課程在学)

Tóth, Márton András

(Göteborg 大学大学院 スウェーデン語研究科 北欧語専攻 博士課程在学)

IDUN ―北欧研究― 別冊 4 号 スウェーデン語基本不変化詞動詞リスト ―スウェーデン語を学ぶ教材 1―

2021 年 3 月 31 日 発行

編 者 當野 能之・梅谷 綾・南澤 佑樹・芝田 思郎・Márton András Tóth ©

発行者 大阪大学 言語文化研究科 言語社会専攻

デンマーク語・スウェーデン語研究室

〒562-8558 箕面市栗生間谷東 8-1-1

印刷者 能登印刷株式会社

石川県金沢市武蔵町 7-10

関西営業所

大阪府池田市石橋 2-14-1-3F

I D U N

— Journal of Nordic Studies —
Supplement No. 4

Lista över viktiga partikelverb i svenskan

Ett kompendium för svenskstuderande

redigerad av

**Takayuki Tohno, Aya Umetani, Yuki Minamisawa,
Shiro Shibata & Márton András Tóth**

**Osaka University
Graduate School of Language and Culture
Studies in Language and Society
The Division of Danish and Swedish**

Osaka 2021